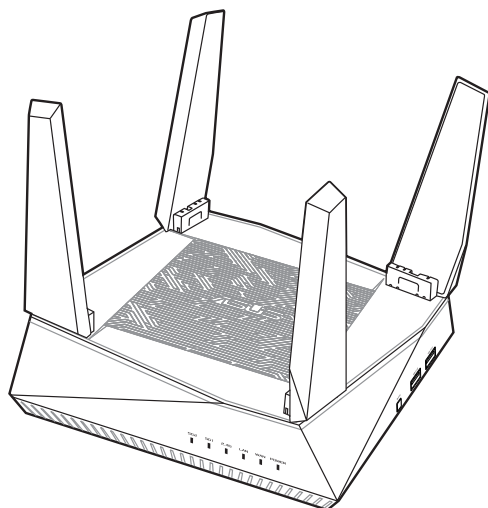


ユーザーマニュアル

RT-AX92U

トライバンド対応
無線LANルーター



ASUS[®]
IN SEARCH OF INCREDIBLE

J15762

初版

2019年9月

Copyright © 2019 ASUSTeK COMPUTER INC. All Rights Reserved.

本書およびそれに付属する製品は著作権法により保護されており、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。購入者によるバックアップ目的の場合を除き、ASUSTeK Computer Inc. (以下、ASUS) の書面による事前の許可なく、本製品および本書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。

以下に該当する場合は、製品保証サービスを受けることができません。

- (1) 製品に対しASUSの書面により認定された以外の修理、改造、改変が行われた場合
- (2) 製品のシリアル番号の確認ができない場合

本書は情報提供のみを目的としています。本書の情報の完全性および正確性については最善の努力が払われていますが、本書の内容は「現状のまま」で提供されるものであり、ASUSは明示または黙示を問わず、本書においていかなる保証も行いません。ASUS、その提携会社、従業員、取締役、役員、代理店、ベンダーまたはサプライヤーは、本製品の使用または使用不能から生じた付随的な損害（データの変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に対して、たとえASUSがその損害の可能性について知らされていた場合も、一切責任を負いません。

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。本書では説明の便宜のためにその会社名、製品名などを記載する場合がありますが、それらの商標権の侵害を行う意思、目的はありません。

もくじ

1	製品の概要	6
1.1	はじめに.....	6
1.2	パッケージ内容.....	6
1.3	各部の名称.....	7
1.4	無線LANルーターの設置.....	9
1.5	ご使用になる前に.....	10
2	セットアップ	11
2.1	無線LANルーターのセットアップ.....	11
	A 有線接続.....	11
	B 無線接続.....	12
2.2	クイックインターネットセットアップ (QIS).....	14
2.3	ワイヤレスネットワークに接続する.....	18
3	全般設定	19
3.1	ネットワークマップを使用する.....	19
	3.1.1 セキュリティのセットアップ.....	20
	3.1.2 ネットワーククライアントの管理.....	21
	3.1.3 USBデバイスの管理.....	22
3.2	ゲストネットワークを構築する.....	25
3.3	AiProtection.....	27
	3.3.1 ネットワーク保護.....	28
	3.3.2 ペアレンタルコントロールの設定.....	32
3.4	トラフィックマネージャを使用する.....	35
	3.4.1 QoS (Quality of Service) 帯域の管理.....	35
3.5	トラフィックモニター.....	38
3.6	USBアプリケーションを使用する.....	39
	3.6.1 AiDiskを使用する.....	39
	3.6.2 Servers Centerを使用する.....	41
	3.6.3 3G/4G.....	46

3.7	AiCloud 2.0を使用する	48
3.7.1	Cloud Disk	49
3.7.2	Smart Access	51
3.7.3	AiCloud Sync	52
4	詳細設定	53
4.1	ワイヤレス	53
4.1.1	全般設定	53
4.1.2	WPS	56
4.1.3	ブリッジ	58
4.1.4	ワイヤレスMACフィルター	60
4.1.5	RADIUSの設定	61
4.1.6	Professional	62
4.2	LAN	65
4.2.1	LAN IP	65
4.2.2	DHCPサーバー	66
4.2.3	経路	68
4.2.4	IPTV	69
4.3	WAN	70
4.3.1	インターネット接続	70
4.3.2	ポートトリガー	73
4.3.3	ポートフォワーディング	75
4.3.4	DMZ	78
4.3.5	DDNS	79
4.3.6	NATパススルー	80
4.4	IPv6	81
4.5	ファイアウォール	82
4.5.1	全般設定	82
4.5.2	URLフィルター	82
4.5.3	キーワードフィルター	83
4.5.4	ネットワークサービスフィルター	84

4.6	管理者	86
	4.6.1 動作モード	86
	4.6.2 システム	87
	4.6.3 ファームウェア更新	88
	4.6.4 復旧/保存/アップロード設定	89
4.7	システムログ	90
5	ユーティリティ	91
5.1	Device Discovery	91
5.2	Firmware Restoration (ファームウェアの復元)	92
5.3	プリンターサーバーの設定	93
	5.3.1 ASUS EZ Printer Sharing	93
	5.3.2 LPRを共有プリンターに使用する	97
5.4	Download Master	102
	5.4.1 BitTorrent設定	103
	5.4.2 NZB設定	104
6	トラブルシューティング	105
6.1	基本的なトラブルシューティング	105
6.2	FAQ (よくある質問)	108
	付録 118	
	Notices 118	
	ASUSコンタクトインフォメーション	159

1 製品の概要

1.1 はじめに

この度はASUS製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本マニュアルでは、本製品の設置方法、接続方法、各種機能の設定方法について説明をしています。お客様に本製品を末永くご愛用いただくためにも、ご使用前このユーザーマニュアルを必ずお読みください。

1.2 パッケージ内容

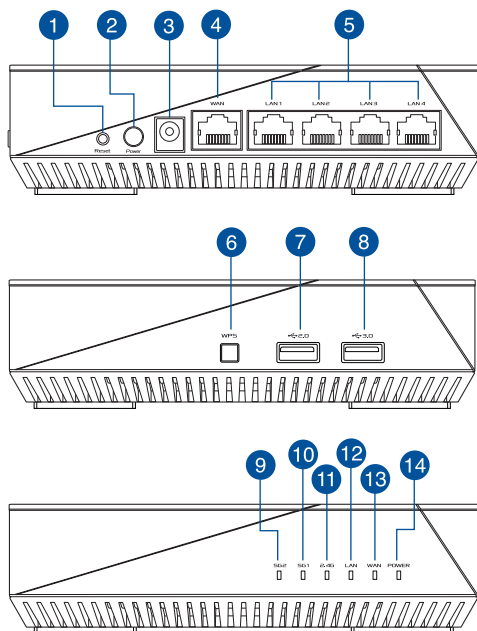
- | | |
|---|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> RT-AX92U 本体 | <input checked="" type="checkbox"/> 電源アダプター |
| <input checked="" type="checkbox"/> LANケーブル | <input checked="" type="checkbox"/> クイックスタートガイド |
| <input checked="" type="checkbox"/> 製品保証書 | |

ご注意:

- 万一、付属品が足りない場合や破損していた場合は、すぐにご購入元にお申し出ください。
- 販売店舗独自の保証サービスや販売代理店の保証をお受けいただく場合、お買い上げ時の梱包箱、緩衝材、マニュアル、付属品がすべて揃っているなど、条件が設けられていることがあります。ご購入時の領収書やレシートと一緒に大切に保管してください。

ご注意: 本書で使用されているイラストや画面は実際とは異なる場合があります。各項目の名称、設定値、利用可能な機能は、ご利用のモデルやファームウェアのバージョンにより異なる場合があります。予めご了承ください。

1.3 各部の名称



-
- ① **リセットボタン**
システムを工場出荷時の状態に戻す際に使用します。

 - ② **電源ボタン**
本製品の電源のON/OFFの切り替えができます。

 - ③ **電源ポート (DC-IN)**
付属の電源アダプターを接続します。

 - ④ **WANポート**
モデム/回線終端装置と接続します。

 - ⑤ **LANポート (1~4)**
コンピューターやゲーム機などと接続します。

 - ⑥ **WPSボタン**
WPS機能をオンにします。

 - ⑦ **USB 2.0ポート**
外付けHDDやUSBメモリー等のUSB 2.0デバイスを接続します。
-

-
- 8 **USB 3.0ポート**
外付けHDDやUSBメモリー等のUSB 3.0デバイスを接続します。
-
- 9 **5GHz-2 LED**
消灯: 無線LANを使用していません。
点灯: 5GHz-2で通信可能な状態です。
点滅: 5GHz-2でデータ送受信をしています。
-
- 10 **5GHz-1 LED**
消灯: 無線LANを使用していません。
点灯: 5GHz-1で通信可能な状態です。
点滅: 5GHz-1でデータ送受信をしています。
-
- 11 **2.4GHz LED**
消灯: 無線LANを使用していません。
点灯: 2.4GHzで通信可能な状態です。
点滅: 2.4GHzでデータ送受信をしています。
-
- 12 **LAN LED**
消灯: ケーブルが接続されていない、または電源が入っていません。
点灯: LANのリンクが確立しています。
-
- 13 **WAN LED**
赤: ケーブルが接続されていない、またはIPアドレスが取得できていません。
白: WANのリンクが確立しています。
-
- 14 **電源LED**
消灯: 電源が入っていません。
点灯: デバイスが利用可能な状態です。
低速点滅: レスキューモードで起動しています。
-

ご注意:

- 電源アダプターは、必ず本製品に付属のものをお使いください。また、本製品に付属の電源アダプターは他の製品に使用しないでください。火災、感電、故障の原因となります。

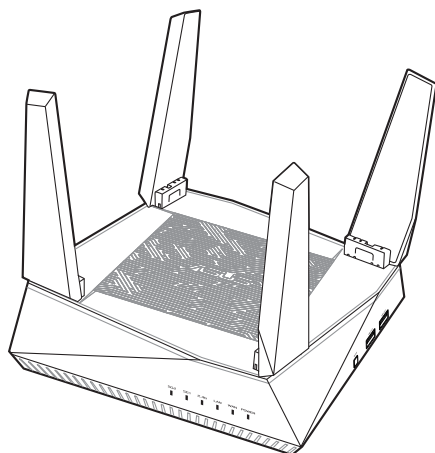
仕様:

DC電源アダプター	DC出力 +19V、1.75A		
動作温度	0~40℃	保管時	0~70℃
動作湿度	50~90%	保管時	20~90%

1.4 無線LANルーターの設置

本製品を利用する際は、次のことに注意して設置してください。

- 複数のワイヤレスデバイスを接続する場合は、最適な通信環境のためにすべてのデバイスの中心位置に無線LANルーターを設置します。
- 無線LANルーターの周囲にパソコンや金属物などのものがない場所に設置します。
- 直射日光のあたる場所やストーブ、ヒーターなどの発熱機のそばなど、温度の高い所には設置しないでください。
- 同じ2.4GHz帯を使用する電子レンジ、コードレス電話機、医療機器、Bluetooth機器、レーザー式無線マウスなどの電波を放射する装置から離れた場所に設置します。設置距離が近すぎると、電波が干渉し通信速度が低下したりデータ通信が途切れる場合があります。
- パフォーマンスとセキュリティ向上のため、本機のファームウェアは常に最新のものをご使用ください。
- 最適なパフォーマンスを得るために、次のイラストを参考にアンテナを取り付けてください。
- 無線LANルーター（親機）と無線LAN端末（子機）の距離が近すぎるとデータ通信でエラーが発生する場合があります。お互いを1 m以上離してお使いください。



1.5 ご使用になる前に

本製品をご使用になる前に、次のことをご確認ください。

回線契約とインターネットサービスプロバイダー (ISP) の加入

- 本製品をお使いの前に、予め回線の契約とインターネットサービスプロバイダー (ISP) の契約を行い、ブロードバンド回線が開通していることをご確認ください。
- 本製品の設定に必要な情報 (接続ユーザー名、接続パスワードなど) については、ご契約時の書類またはご契約のプロバイダーへお問い合わせください。

設定を行うために必要なコンピューターの要件

- 1000BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T 対応LANポートまたはIEEE 802.11 a/b/g/n/ac/ax 無線LAN機能を搭載するコンピューター
- TCP/IPサービスがインストール済み
- Web ブラウザー (Internet Explorer、Firefox、Google Chrome、Safari)

ご参考:

- 本製品はIEEE802.11 a/b/g/n/ac/ax の無線LAN規格に対応した無線LANルーターです。Wi-Fi 接続を使用するには、IEEE802.11 a/b/g/n/ac/ax の無線LAN規格に準拠する機器が必要です。
 - 本製品はデュアルバンドに対応しており、2.4GHz帯、5GHz-1帯と5GHz-2帯、2つの周波数帯域による同時通信をサポートしています。テレビなどで動画のストリーミングを楽しむために電波干渉が少なく高速で安定した5GHz帯を使用し、スマートフォンなどでネットサーフィンを楽しみたい場合は2.4GHz帯を使用するなど、帯域を使い分けて効率的にデータ通信をすることが可能です。
 - IEEE 802.11n 対応製品の中には、5GHz帯に対応していない製品も存在します。ご利用機器の5GHz帯の対応については、製造メーカーへお問い合わせください。
 - イーサネット規格IEEE802.3 により、1000BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-Tの最大ケーブル長は100m と規定されています。
-

2 セットアップ

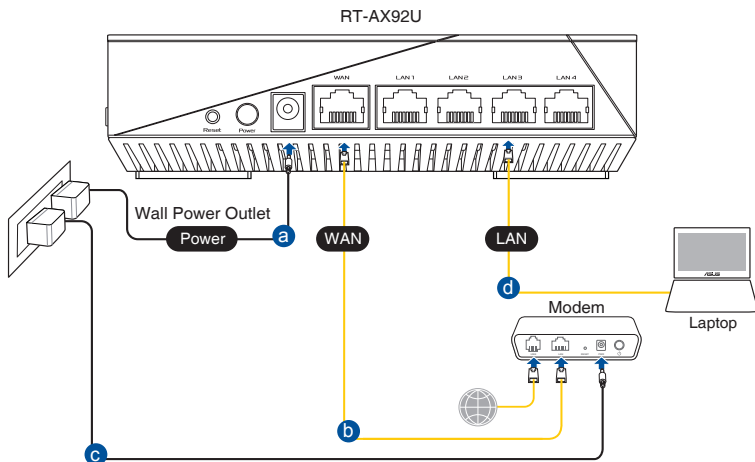
2.1 無線LANルーターのセットアップ

重要:

- セットアップ中の通信エラーなどによる問題を回避するために、有線接続でセットアップを行なうことをお勧めします。
- 無線LANルーターのセットアップを開始する前に、次の操作を行なってください。
 - 既存のルーターと交換を行なう場合は、現在実行されているすべての通信を停止します。
 - モデム/回線終端装置とコンピューターに接続されたLANケーブルを取り外します。モデム/回線終端装置がバックアップ用バッテリーを搭載している場合は、バッテリーを一旦取り外します。
 - モデム/回線終端装置とコンピューターを再起動します。(推奨)

A 有線接続

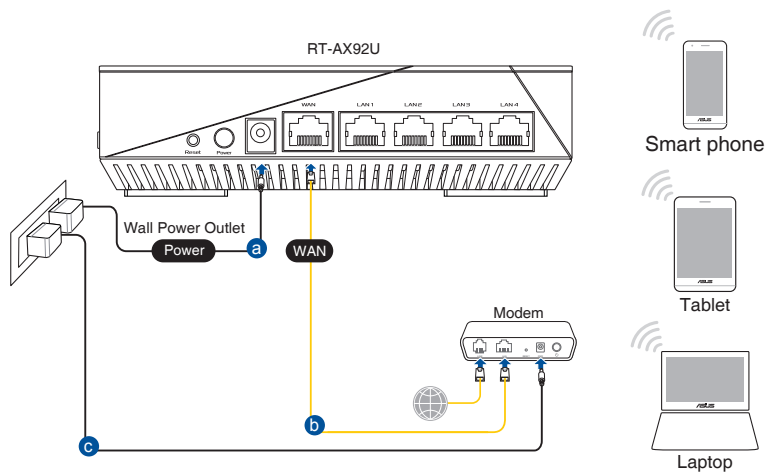
ご参考: 本製品はオートネゴシエーション機能に対応しています。ネットワークケーブルがストレートケーブルかクロスケーブルかを自動的に判定し接続を行ないます。



接続方法

1. 無線LANルーターに電源ケーブルを接続し、電源を入れます。無線LANルーターのLANポートとコンピューターをLANケーブルで接続します。

B 無線接続



接続方法

1. 無線LANルーターに電源ケーブルを接続し、電源を入れます。
2. 無線LANルーター背面の製品ラベルに記載されているネットワーク名 (SSID) のネットワークに接続します。



デフォルトの SSID: ASUS_XX

* 「XX」はMACアドレスの最後の2桁を意味します。ROG 無線LANルーター背面のラベルに記載があります。

ご参考:

- ワイヤレスネットワークの接続方法については、ご利用のデバイスのユーザーマニュアルをご覧ください。
 - ネットワークのセキュリティ設定については、本マニュアルに記載の「セキュリティのセットアップ」をご覧ください。
-

2.2 クイックインターネットセットアップ (QIS)

クイックインターネットセットアップ (QIS) では、簡単な操作でネットワーク環境を構築することができます。

注意: はじめから設定をやり直したい場合は、本体背面のリセットボタンを5秒以上押し、工場出荷時の状態にリセットしてください。

クイックインターネットセットアップを使用する

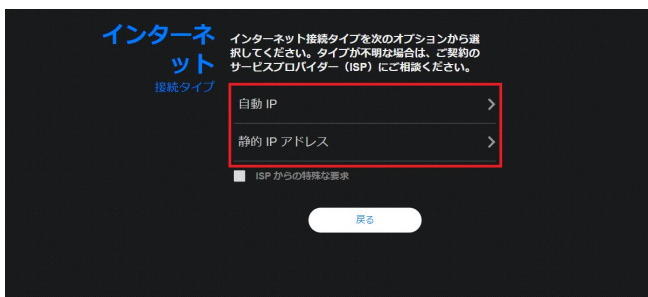
1. コンピューターと本製品をLANケーブルで接続し、コンピューターを起動します。ウェブブラウザを起動して、アドレス欄に「<http://router.asus.com>」を入力してWebのセットアップ画面にアクセスします。



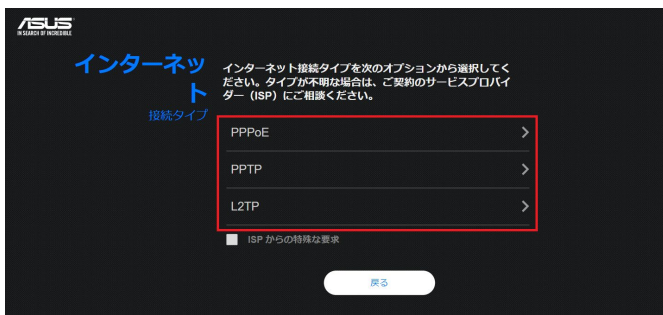
2. ISP (インターネットサービスプロバイダー) の接続に必要な情報を入力します。ISP接続タイプに関する必要な情報を入力します。ISPの接続タイプがダイナミックIP (動的)、スタティックIP (静的IP)、PPPoE、L2TP、PPTP である場合、無線LANルーターは自動的に接続タイプを検出します。

重要: インターネットの接続タイプや接続ユーザー名、接続パスワードなどについては、ご契約のプロバイダーへお問い合わせください。

自動取得 (DHCP)、静的IPアドレスの場合:



PPPoE、PPTP、L2TP の場合:



3. 2.4GHz帯と5GHz帯それぞれのワイヤレス接続用にネットワーク名 (SSID) とセキュリティキーを設定し、「適用」をクリックして設定を保存します。

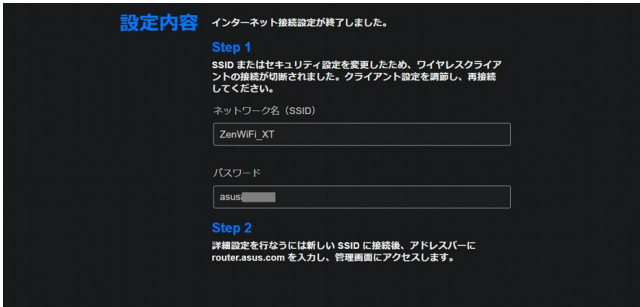


4. ユーザー名とパスワード設定し、「適用」をクリックします。

注意: 本画面で設定するログイン情報はルーターのセットアップへのログイン時に必要となります。





5. ネットワーク設定完了画面が表示されたら、画面を閉じま
す。



2.3 ワイヤレスネットワークに接続する

セットアップの完了後は、コンピューターやゲーム機、スマートフォンなどの無線LANデバイスをワイヤレスネットワークに接続することが可能になります。本製品では、次の方法で接続することができます。

コンピューターでワイヤレスネットワークに接続する

1. 通知領域 (タスクトレイ) に表示されているワイヤレスネットワークアイコン  をクリックします。
2. クイックインターネットセットアップで設定したネットワーク名 (SSID) を選択し、「**接続**」をクリックします。
3. ネットワークキー (暗号化キー) を設定している場合は、キーを入力し「**OK**」をクリックします。
4. コンピューターがワイヤレスネットワークを構築するまでしばらく時間がかかります。コンピューターが正常にワイヤレスネットワークに接続されると、ワイヤレスネットワークアイコン  が変わり通信可能な状態になります。

ご参考:

- ワイヤレスネットワークの詳細設定については、以降のページをご覧ください。
 - ゲーム機やモバイル端末などのワイヤレスネットワークへの接続方法については、各デバイスの取扱説明書をご覧ください。
 - お使いのOSのバージョンによって設定の方法が異なる場合がございます。予めご了承ください。
-

3 全般設定

3.1 ネットワークマップを使用する

ネットワークマップでは、ネットワークのセキュリティ設定、ネットワーククライアントの管理、USBデバイスの管理を行うことができます。



3.1.1 セキュリティのセットアップ

通常セットアップ時に適切なセキュリティー設定が行われますが、利用環境に応じて設定を変更することができます

ワイヤレスネットワークのセキュリティを設定する

1. 「ネットワークマップ」をクリックします。
2. 「セキュリティーレベル」をクリックしてステータスパネルにシステムの状態を表示します。

ご参考: Smart Connect機能がOFFの場合、2.4GHz、5GHzの各周波数帯域で異なるセキュリティ設定を使用することができます。

2.4GHzセキュリティ設定

The screenshot shows the 'System Status' window with the '2.4GHz' tab selected. The 'Smart Connect' toggle is set to 'OFF'. The 'Wireless name(SSID)' is 'ASUS'. The 'Authentication Method' is 'WPA2-Personal'. The 'WPA Encryption' is 'AES'. The 'WPA-PSK key' is masked with asterisks. An 'Apply' button is at the bottom.

5GHz-1セキュリティ設定

The screenshot shows the 'System Status' window with the '5GHz-1' tab selected. The 'Smart Connect' toggle is set to 'OFF'. The 'Wireless name(SSID)' is 'ASUS_5G-1'. The 'Authentication Method' is 'WPA2-Personal'. The 'WPA Encryption' is 'AES'. The 'WPA-PSK key' is masked with asterisks. An 'Apply' button is at the bottom.

5GHz-2セキュリティ設定

The screenshot shows the 'System Status' window with the '5GHz-2' tab selected. The 'Smart Connect' toggle is set to 'OFF'. The 'Wireless name(SSID)' is 'ASUS_5G-2'. The 'Authentication Method' is 'WPA2-Personal'. The 'WPA Encryption' is 'AES'. The 'WPA-PSK key' is masked with asterisks. An 'Apply' button is at the bottom.

3. 「ワイヤレス名 (SSID)」に、他のワイヤレスネットワークと重複しないネットワーク名を入力します。
4. 「WEP 認証方式」ドロップダウンリストから利用する暗号方式を選択します。

重要: IEEE 802.11n/ac/ax 規格では、ユニキャスト暗号として WEP または TKIP で高スループットを使用することを禁じています。このような暗号化メソッド (WEP、WPA-TKIP) を使用している場合、データ転送レートは 54Mbps 以下に低下します。

5. セキュリティキー (WPA-PSK キー) を入力します。
6. 「適用」をクリックし設定を完了します。

3.1.2 ネットワーククライアントの管理

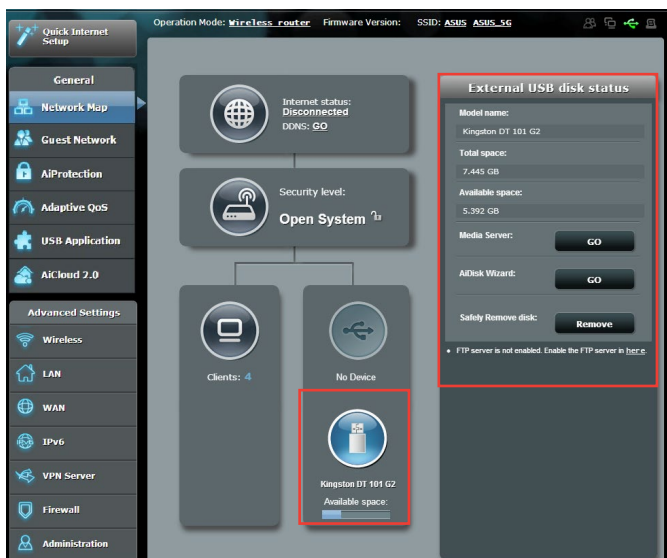


ネットワーククライアントの状態を確認する

1. 「ネットワークマップ」をクリックします。
2. 「リストを見る」をクリックすることで現在無線LANルーターに接続されているクライアントの状態を確認することができます。
3. クライアントのネットワークへのアクセスをブロックするには、対象のクライアントをクリックし、「ブロック」をクリックします。

3.1.3 USBデバイスの管理

本製品に搭載されているUSBポートでは、USBデバイスを接続することで本製品に接続した複数のコンピューターとファイルやプリンターを共有することができます。



ご参考:

- この機能を使用するには、外付けHDDやUSBメモリー等のUSBストレージデバイスを実無線LANルーターのUSB 3.0ポートに接続する必要があります。本製品がサポートするUSBストレージデバイスのフォーマットタイプや容量については、次のWeb サイトでご確認ください。

<http://event.asus.com/networks/disksupport>

- USBポートは同時にUSBドライブ2台、またはUSBプリンター1台とUSBドライブ1台を接続することが可能です。

重要: 本機能を使用するには、ネットワーククライアントがFTPサイト/サードパーティのFTPクライアントユーティリティ、Servers Center、Samba、AiCloud 2.0 経由でUSBデバイスにアクセスできるよう、共有アカウントとアクセス権を作成する必要があります。詳しくは「**3.6 USBアプリケーションを使用する**」と「**3.7 AiCloud 2.0を使用する**」をご覧ください。

USBデバイスの状態を確認する

1. 「**ネットワークマップ**」をクリックします。
2. USBデバイスのアイコンをクリックすることで無線LAN/ルーターに接続されたUSBデバイスの状態を確認することができます。
3. 「**USBアプリケーション**」の「**AiDisk**」から、USBストレージデバイス共有機能の設定を行なうことができます。


ご参考:

- USBデバイスの共有について、詳しくは「**3.6.2 Servers Centerを使用する**」をご覧ください。
 - 本製品は、最大2TBまでの容量のUSBストレージデバイスに対応しています。
(対応フォーマット: FAT16、FAT32、NTFS、EXT2、EXT3)
本製品がサポートするUSBストレージデバイスのフォーマットタイプや容量については、次のWeb サイトでご確認ください。
<http://event.asus.com/networks/disksupport>
-

USBディスクを安全に取り外す

重要: USBストレージデバイスを取り外す際は、必ず安全な取り外しを行ってから取り外してください。適切な取り外し操作を行わずにデバイスを切断すると、デバイス上のデータが破損する可能性があります。

手順

1. 「ネットワークマップ」画面で取り外したいUSBデバイスをクリックします。
2. 次に「ディスクを安全に取り外します」の「取り外す」をクリックし、デバイスを停止させてからUSB ストレージを取り外します。または、情報バナーの  をクリックし、対象のUSBデバイスを選択します。



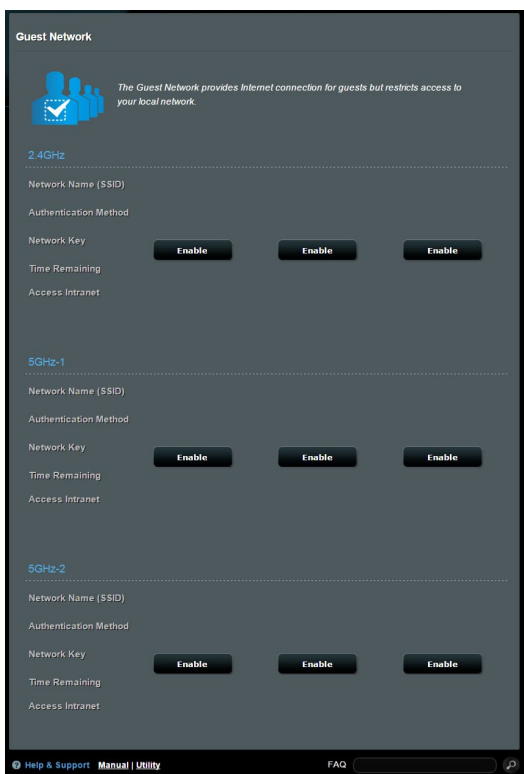
3.2 ゲストネットワークを構築する

ゲストネットワークは、普段利用しているネットワークとは別の隔離されたネットワークをゲスト用に設定することで、安全にインターネットを共有することができます。

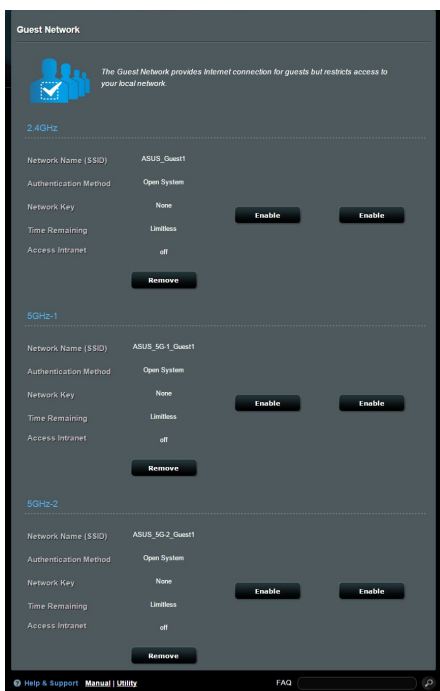
ご参考: 本製品では、各周波数帯で3つずつ、合計9つのゲストネットワーク設定を行うことができます。

手順

1. 「ゲストネットワーク」をクリックします。
2. 新たにゲストネットワークを作成する周波数帯を選択します。
3. 「有効」をクリックします。



4. ゲストの設定を変更するには、変更したいゲスト設定をクリックします。**Remove (削除)** をクリックしてゲストの設定を削除します。
5. 「**ネットワーク名 (SSID)**」の欄にゲストネットワーク用のネットワーク名を入力します。



6. 「**認証方式**」ドロップダウンリストから利用する認証方式を選択します。
7. WPA 認証方式を選択する場合は、WPA Encryption (WPA 暗号化) を選択します。
8. 「**アクセス時間**」にゲストがネットワークに接続可能な合計時間を入力します。制限を設けない場合は、「**無制限**」をチェックします。
9. 「**イントラネットのアクセス**」の有効/無効を設定します。
10. すべての設定が完了したら「**適用**」をクリックしゲストネットワークの設定を適用します。

3.3 AiProtection

AiProtectionはトレンドマイクロ社の技術を採用したセキュリティ機能です。パソコン、スマートフォン、タブレット端末、ゲーム機など家庭内のデバイスにセキュリティソフトをインストールすることなく、危険なサイトやマルウェアなどのセキュリティ上の脅威からネットワーク環境を守ります。

The screenshot displays the AiProtection settings page. On the left is a navigation menu with categories: General, Network Map, Guest Network, AiProtection (selected), Adaptive QoS, USB Application, AiCloud 2.0, Advanced Settings, Wireless, LAN, WAN, IPv6, VPN, Firewall, Administration, System Log, and Network Tools. The main content area is titled 'AiProtection' and includes a descriptive paragraph: 'AiProtection with Trend Micro uses real-time network monitoring to detect malware, viruses and other intrusions before it reaches your PC or connected devices. Parental Controls let you schedule times that a connected device is able to access the Internet. You can also restrict unwanted websites and apps.' Below this are two sections: 'Network Protection' with a house and shield icon, listing Router Security Assessment, Malicious Sites Blocking, Vulnerability Protection, and Infected Device Prevention and Blocking; and 'Parental Controls' with a family icon, listing Time Scheduling and Web & Apps Filters. The bottom of the page features a footer with 'Help & Support', 'Manual | Utility', 'FAQ', and the Trend Micro logo.

3.3.1 ネットワーク保護

ネットワーク保護では、悪質なWebサイトへのアクセス、脆弱性を狙った攻撃、不正な通信のブロックなどの設定を有効にできます。



ネットワーク保護の設定

手順

1. 「AiProtection」をクリックします。
2. 「ネットワークの保護」をクリックします。
3. 「ルーターのセキュリティスキャン」の「スキャン」をクリックします。

Security Check	Status
Default router login username and password changed -	No
Wireless password strength check -	Very Weak
Wireless encryption enabled -	Strong
WPS Disabled -	No
UPnP service disabled -	No
Web access from WAN disabled -	Yes
PING from WAN disabled -	Yes
DMZ disabled -	Yes
Port trigger disabled -	Yes
Port forwarding disabled -	Yes
Anonymous login to FTP share disabled -	Yes
Disable guest login for Network Place Share -	Yes
Malicious Website Blocking enabled -	No
Vulnerability Protection enabled -	No
Infected Device Prevention and Blocking -	No

Micro's database for always up-to-date information

Close

重要: セキュリティスキャンの結果に表示される緑色の項目は安全な状態です。赤色の項目は対策を講じる必要のある項目です。

4. セキュリティスキャンの結果画面で赤色の対策を講じる必要のある項目をクリックすると、該当項目の設定画面にアクセスすることができます。
 - a. 項目をクリック。
 - b. リンクされたページで適切な設定に変更し、「適用」をクリック。
 - c. セキュリティ評価ページに戻り、「閉じる」をクリック。

悪質サイトのブロック

トレンドマイクロ社のデータベースを使用して、既知の悪質なウェブサイトやフィッシングサイトへのアクセスを制限します。

ご参考: セキュリティスキャンの結果画面で「**ルーターの保護**」を実行した場合、「**悪質サイトのブロック**」は自動的にONになります。

悪質サイトのブロックを有効にする

1. 「**AiProtection**」をクリックします。
2. 「**悪質サイトのブロック**」のスイッチをクリックしONにします。

脆弱性保護

脆弱性保護は、2Way IPS(Intrusion Prevention System:侵入防止システム)によって、疑わしい通信や脆弱性を悪用する攻撃があった場合は通信を遮断します。また外部への不正通信を検知し、ネットワーク攻撃から保護します。

ご参考: セキュリティスキャンの結果画面で「**ルーターの保護**」を実行した場合、「**脆弱性保護**」は自動的にONになります。

脆弱性保護を有効にする

1. 「**AiProtection**」をクリックします。
2. 「**脆弱性保護**」のスイッチをクリックしONにします。

感染デバイス検出/ブロック

ウイルスなどのマルウェアに感染してしまったデバイスが存在する場合に、不正な通信を検出すると、その通信を遮断します。

ご参考: セキュリティスキャンの結果画面で「**ルーターの保護**」を実行した場合、「**感染デバイス検出/ブロック**」は自動的にONになります。

感染デバイス検出/ブロックを有効にする

1. 「**AiProtection**」をクリックします。
2. 「**感染デバイス検出/ブロック**」のスイッチをクリックしONにします。

アラートを設定する

不正な通信が検出され通信の遮断が発生した場合に登録したメールアドレスに通知メールを送信することができます。

1. 「**感染デバイス検出/ブロック**」の「**アラート設定**」をクリックします。
2. メールサービス、メールアドレス、パスワードを入力し「**適用**」をクリックします。

3.3.2 ペアレンタルコントロールの設定

ペアレンタルコントロール機能では、1日あたりの利用時間を制限したり、有害なウェブサイトの表示をブロックするなど、子供の成長に合わせて制限設定をすることができます。

ペアレンタルコントロールのメインページに移動する


1. 「AiProtection」をクリックします。
2. 「ペアレンタルコントロール」をクリックします。



Web&アプリケーションフィルター

有害なウェブサイトの表示をブロックしたり、不要なアプリケーションへのアクセスをクライアントごとに制限することができます。

Web&アプリケーションフィルターを設定する

1. 「ペアレンタルコントロール」画面右上の「Web&アプリケーションフィルター」をクリックします。
2. 「Web&アプリケーションフィルター」のスイッチをクリックしONにします。
3. 「クライアント名(MACアドレス)」ドロップダウンリストから、制限を設定するクライアントを選択します。
4. フィルターを実行するカテゴリーをクリックしてチェックします。
(成人向け、インスタントメッセージ/コミュニケーションツール、P2P/ファイル転送サービス、ストリーミング/エンターテインメント)
5.  をクリックしクライアントのプロファイルを追加します。
6. 設定を保存するには、「適用」をクリックします。

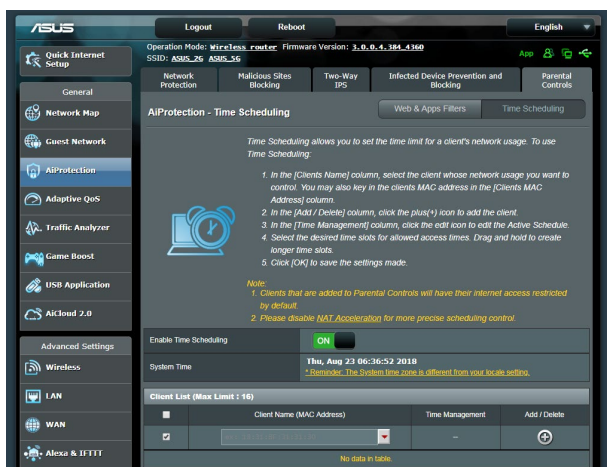
ご注意:

- 本機能はすべての通信を制御するものではありません。
 - インスタントメッセージなどの暗号化された通信は制御することができない場合があります。予めご了承ください。
-

タイムスケジュール

クライアントごとにインターネットを使用することができる時間を制限することができます。


ご注意: タイムスケジュール機能を使用するには、本機のタイムゾーンとNTPサーバーが正しく設定されている必要があります。



手順

1. 「ペアレンタルコントロール」画面右上の「タイムスケジュール」をクリックします。
2. 「タイムスケジュール」のスイッチをクリックしONにします。
3. 「クライアント名」ドロップダウンリストから、制限を設定するクライアントを選択します。

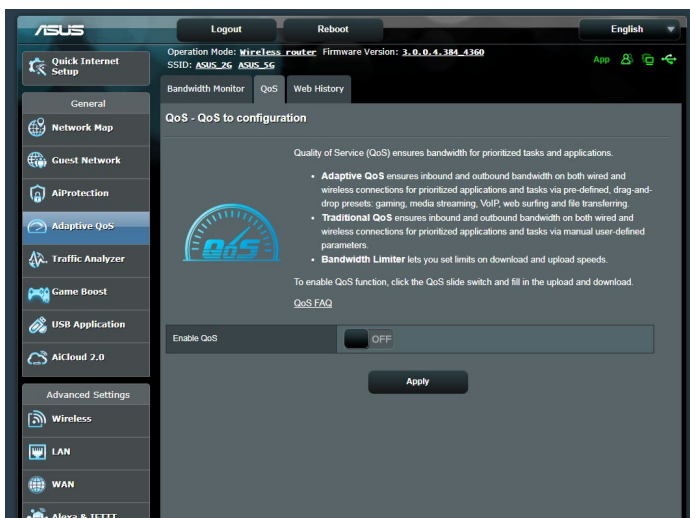
ご注意: 「クライアント名」と「クライアントのMACアドレス」を手動で入力することでも設定することができます。クライアント名は半角英数字文字のみで入力してください。記号、スペース、特殊文字を使用した場合、正常に機能しない場合があります。

4.  をクリックし、クライアントのプロファイルを追加します。
5. 設定を保存するには、「適用」をクリックします。

3.4 トラフィックマネージャを使用する

3.4.1 QoS (Quality of Service) 帯域の管理

Quality of Service (QoS) 機能では、ネットワークを利用する多様なアプリケーションに対して、それぞれに適した帯域幅の指定や優先度の制御を行うことにより、ネットワークをより効率的に活用することができます。



帯域の優先順位を設定する

1. Web GUI ナビゲーションパネル全般の「トラフィックマネージャ」を起動し、「QoS」タブをクリックします。
2. スイッチをクリックして、QoS機能を「ON」にします。アップロードおよびダウンロードの帯域幅を入力します。

ご注意: 帯域幅に関する情報はご契約のプロバイダーにご確認ください。

3. 「保存」をクリックし、設定を保存します。

ご注意: 「ユーザー指定ルールリスト」は上級者向けの設定です。特定のアプリケーションやデバイスでの制限を設定したい場合は、「ユーザー定義の優先順位」、「ユーザー定義のQoSルール」で設定することが可能です。

4. 「**ユーザー指定ルールリスト**」の画面には次のデフォルトオンラインサービスのタイプが表示されます。

Web Surf、HTTPS、File Transfers

ユーザー定義のQoSルールを追加するには、画面右上のドロップダウンリストから「**ユーザー定義のQoSルール**」をクリックし、サービス名、IP/MACアドレス、宛先ポート、プロトコル、Transferred、優先度を設定後「**Add**」ボタンをクリックして項目を追加し「**適用**」をクリックします。

注意

- Source IP/MAC アドレスは次の形式で入力します。
 - a) 特定のIPアドレスを入力する。 例: 192.168.122.1
 - b) サブネットマスク、または同じIPプールのアドレスを入力する。
例: 192.168.123.* または 192.168.*.*
 - c) すべてのアドレスをアスタリスクで入力するか、または空欄状態にする。 例: *.*.*
 - d) MACアドレス(12桁の16進数) を2桁ずつコロン (:) で区切り入力する。 例: 12:34:56:aa:bc:ef
 - 宛先ポートは次の形式で入力します。
 - a) 特定のポートを入力する。 例: 95
 - b) ポート範囲を指定して入力する。
例: 103:315、>100、<65535
 - 「**Transferred**」にはセクションごとのアップストリーム/ダウンストリームのトラフィック情報が含まれています。この項目では、特定のポートに割り当てられているサービスのための特定の優先順位を生成するために、ネットワークトラフィックの制限をKB単位で特定のサービスに設定することができます。
例: 2つのネットワーククライアント (PC1とPC2) がポート80でインターネットにアクセスしている際、PC1がダウンロードタスクによってネットワークトラフィックの制限を超えた場合、PC1のネットワークのネットワークトラフィックの優先度は低くなります。トラフィックの制限を設定しない場合、この項目は空欄にします。
-

5. 「**ユーザー定義の優先順位**」では、「**ユーザー定義のQoSルール**」で設定した5段階の優先度ごとに帯域幅制限を設定することができます。
 - 優先度ごとのアップロード帯域幅の「**最小帯域幅制限**」と「**最大帯域幅制限**」を設定します。数値は帯域の割合(%)で入力します。

ご注意:

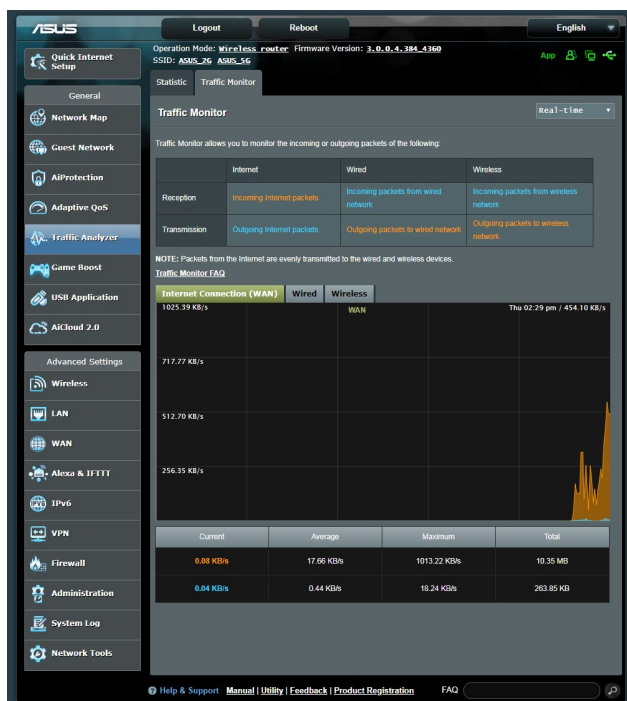
- 優先度の低いパケットは、優先度の高いパケットの通信を保証するために無視される場合があります。
 - ダウンロード帯域幅では優先度ごとの「**最大帯域幅制限**」を割合(%)で設定します。アップストリームパケットの優先度を高く設定することで、ダウンロードストリームパケットの優先度も高くなります。
 - 優先度の高いサービスのパケット通信が行われていない場合、帯域は優先度の低いサービスのパケット通信に割り当てられます。
-

6. 最優先パケットの項目から、優先度の最も高いパケットを選択します。オンラインゲームでのパフォーマンスを重視する場合は、「**ACK**」、「**SYN**」、「**ICPM**」をチェックすることをお勧めします。

ご注意: 帯域優先順位の設定を行う前に、QoS機能を「**ON**」にし、アップロード帯域幅/ダウンロード帯域幅を設定してください。

3.5 トラフィックモニター

トラフィックモニターは、LANやインターネットの各トラフィックをグラフィカルに表示する機能です。トラフィックモニターではインターネット（外部）、有線、無線の受信パケットと送信パケットをモニターすることができます。



ご注意: インターネットからのパケットは有線デバイスと無線デバイスに均等に送信されます。

3.6 USBアプリケーションを使用する

無線LANルーターに接続したUSBストレージデバイスやプリンターなどを使用するためには、各アプリケーションで設定を行う必要があります。

重要: 各種サーバー機能を使用するには、本体の外付けHDDやUSBメモリなどの対応デバイスを接続する必要があります。本製品がサポートするUSBストレージデバイスのフォーマットタイプや容量については、次のWebサイトでご確認ください。

<http://event.asus.com/networks/disksupport>

本製品がサポートするプリンターについては、次のWebサイトでご確認ください。

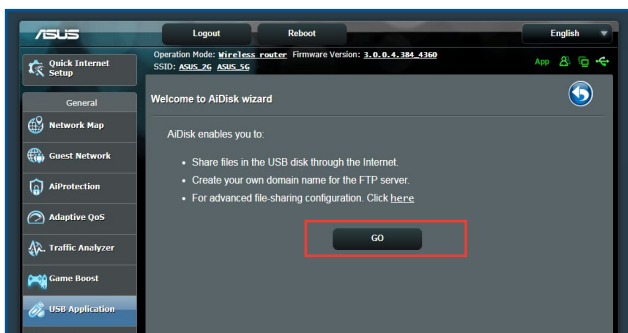
<http://event.asus.com/networks/printersupport/>

3.6.1 AiDiskを使用する

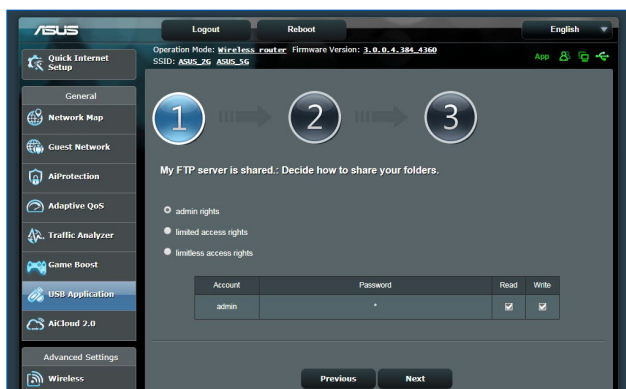
AiDisk は、無線LANルーターのUSBポートに接続したUSBストレージデバイスをクラウドストレージのように使用することができる機能です。

AiDisk を使用する:

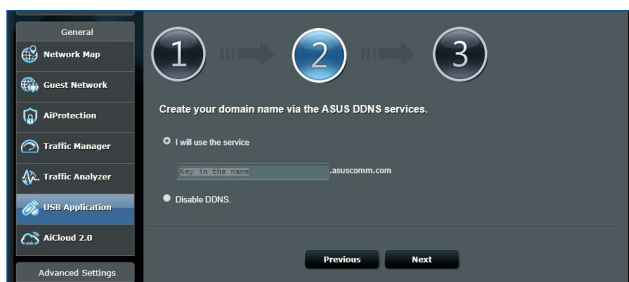
1. 「USBアプリケーション」→「AiDisk」の順にクリックします。
2. 「GO」をクリックし、AiDisk ウィザードを開始します。



3. ストレージの共有方法を選択します。



4. 外部ネットワークからのアクセスを可能にする場合は、asuscomm.comのドメインを作成します。



5. 「次へ」をクリックし設定を完了します。
6. AiDiskにアクセスするには、WebブラウザまたはFTPクライアントに次のアドレスを入力します。
ftp://<LAN IP アドレス>
ftp://<ドメイン名>asuscomm.com (DDNSが有効の場合)

3.6.2 サーバースセンターを使用する

サーバースセンターでは、メディアサーバー、Samba共有、FTP共有によってUSBストレージデバイスに保存されたメディアファイルを共有することができます。

メディアサーバーを使用する

本製品では、DLNA対応デバイスからUSBストレージデバイスのメディアファイルにアクセスすることができます。

ご注意: DLNAメディアサーバー機能を使用する前に、DLNA対応デバイスを本機のネットワークに接続してください。

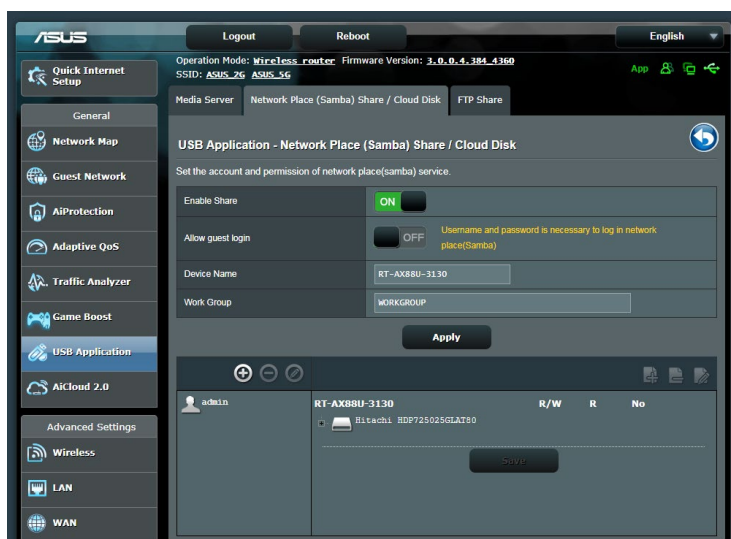


「USBアプリケーション」→「サーバースセンター」の順にクリックします。各項目については、次の説明をご覧ください。

- **iTunes Server を有効にしますか?:**
iTunesサーバー機能の有効/無効を設定
- **Media Server Status:**
現在のメディアサーバーの状態を表示
- **Media Server Path Setting:**
メディアサーバー用ディレクトリパスの設定

Samba共有サービスを使用する

Samba共有を利用するためのアカウントとアクセス権限を設定することができます。




手順

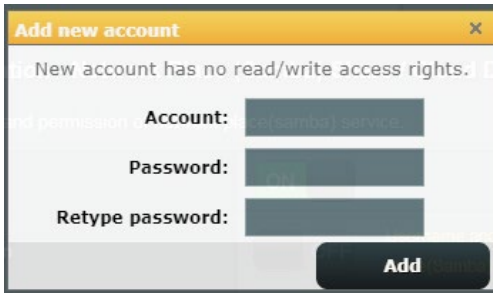
1. 「USBアプリケーション」→「サーバーセンター」の順にクリックします。

ご参考: ネットワークプレース (Samba) はデフォルトで有効に設定されています。


2. 「Samba共有/ Cloud Disk」タブをクリックし、次の手順でアカウントの管理を行います。

新しいアカウントを作成する


- a)  をクリックし、新しいアカウントを追加します。
- b) 「アカウント」「パスワード」「パスワードの再入力」を入力し、「追加」をクリックしアカウントを作成します。

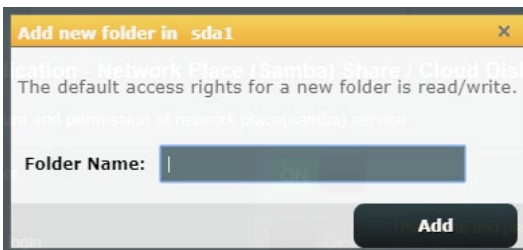


アカウントを削除する

- a) アカウント一覧から削除したいアカウントを選択します。
- b)  をクリックします。
- c) アカウント削除の確認メッセージが表示されます。「削除」をクリックし、アカウントを削除します。

ストレージのルートディレクトリにフォルダーを追加する

- a) USBストレージデバイスをクリックし、次に  をクリックします。
- b) 新しいフォルダー名を入力し、「追加」をクリックします。作成されたフォルダーがフォルダーリストに追加されます。



3. フォルダーリストから、フォルダーに割り当てるアクセス権限を選択します。ゲストアクセスがONの場合、この設定は不要です。
 - **R/W:** 読み取りアクセス許可 / 書き込みアクセス許可。
 - **R:** 読み取りアクセスのみ許可。
 - **No:** アクセスを許可しない (共有しない)。
4. 「**権限を保存**」をクリックし、変更を適用します。

FTP共有サービスを使用する

本製品はFTPサーバーとして使うことができ、接続されたUSBストレージデバイスを共有することができます。

重要:

- USBストレージデバイスを取り外す際は、必ず安全な取り外しを行ってから取り外してください。適切な取り外し操作を行わずにデバイスを切断すると、デバイス上のデータが破損する可能性があります。
 - USBディスクを安全に取り外す方法は、「**3.1.3 USBデバイスの管理**」の「**USBディスクを安全に取り外す**」をご覧ください。
-

FTP共有サービスを使用する

ご参考: 本機能を使用する前に、AiDisk機能を設定しFTPサーバーを利用可能な状態にしてください。詳しくは「**3.6.1 AiDiskを使用する**」をご覧ください。

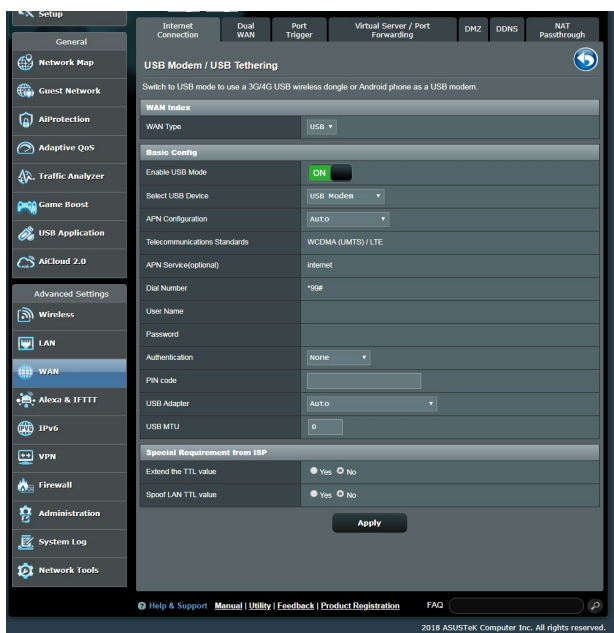
1. 「**USBアプリケーション**」→「**サーバーセンター**」の順にクリックし、「**FTP共有**」タブを選択します。
2. 各項目を設定します。
 - **匿名アクセスを許可する**
FTPリソースへの匿名アクセスの許可
 - **最大同時接続数**
FTPサービスへの同時接続上限
 - **文字はFTPサーバーで設定**
FTPで使用する文字コード
3. フォルダーリストから、フォルダーに割り当てるアクセス権限を選択します。
 - **R/W:** 読み取りアクセス許可 / 書き込みアクセス許可。
 - **W:** 書き込みアクセスのみ許可。
 - **R:** 読み取りアクセスのみ許可。
 - **No:** アクセスを許可しない (共有しない)。
4. 「**権限の保存**」をクリックし、変更を適用します。
5. FTPにアクセスするには、WebブラウザまたはFTPクライアントに次のアドレスを入力します。
ftp://<LAN IP アドレス>
ftp://<ドメイン名>asuscomm.com (DDNSが有効の場合)

3.6.3 3G/4G

本製品のUSBポートに3G/4G USBモデムを接続することで、モバイルネットワークを使用してインターネットアクセスをすることができます。

ご参考: 本製品がサポートする3G/4Gモデムについては、次のWebサイトでご確認ください。

(<http://event.asus.com/networks/3gsupport/>)



3G/4Gインターネットアクセスをセットアップする

1. 「USBアプリケーション」→「3G/4G」の順にクリックします。
2. 「USBモデムを有効にしますか」の「はい」をチェックします。
3. 各項目を設定します。
 - ・ **場所:** 回線事業者（プロバイダー）の地域（国）をドロップダウンリストから選択します。
 - ・ **ISP / USBモデム:** 回線事業者、またはマニュアルの場合は回線方式を選択します。
 - ・ **APNサービス (オプション):** 回線事業者が指定する接続先をご使用ください。
 - ・ **ダイヤル番号、PINコード:** 詳細についてはご契約の回線事業者にお問い合わせください。
 - ・ **ユーザー名 / パスワード:** 詳細についてはご契約の回線事業者にお問い合わせください。
 - ・ **USBアダプター:** USBポートに接続されている3G/4G USBモデムのタイプを選択します。3G/4G USBモデムのタイプが不明、またはリストに存在しない場合は「自動」を選択します。
4. 「適用」をクリックし、設定を保存します。

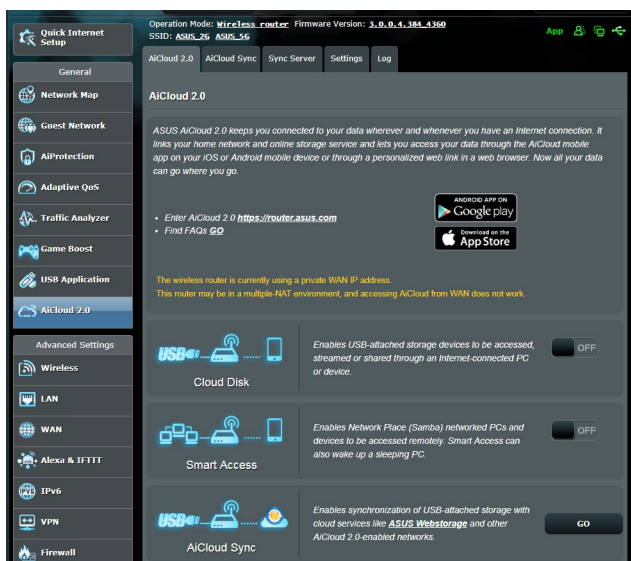
ご注意: 設定を適用するためには、無線LANルーターの再起動が必要です。

重要:

- ・ 3G/4G インターネットアクセスの設定に必要な情報については、ご契約の回線事業者にご確認ください。
 - ・ ISPを選択した際に自動入力される値は最新でない可能性があります。設定を適用する前に、必ずご契約の回線事業者が指定する設定であることをご確認ください。
 - ・ ご契約の回線事業者によっては、3G/4G USBモデムによるネットワーク接続を使用した場合に別途通信料が発生する場合があります。本機能を利用するために必要となる通信機器、動作環境の整備及び通信料等は、ユーザーの責任で準備・負担するものとし、当社は一切責任を負いません。
-

3.7 AiCloud 2.0を使用する

AiCloud 2.0は、外出先からiOSやAndroidのアプリ、またはWebブラウザでLAN内のHDDやPCの共有フォルダーにアクセスできる機能です。



AiCloud 2.0を使用する

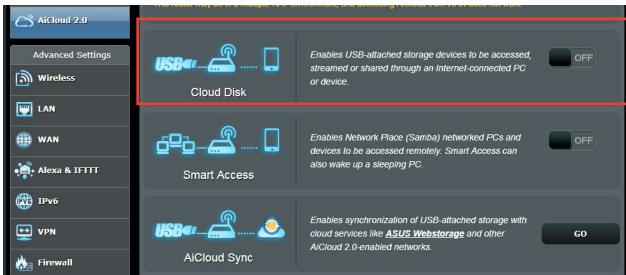
1. AndroidやiOSを搭載したスマートデバイスで、Google PlayまたはApp Storeから「**ASUS AiCloud 2.0**」アプリをダウンロードしてインストールします。
2. ASUS AiCloud 2.0アプリをインストールしたスマートデバイスを本機のワイヤレスネットワークに接続します。次にASUS AiCloud 2.0アプリを起動し、画面の指示に従ってセットアップを行います。

3.7.1 Cloud Disk

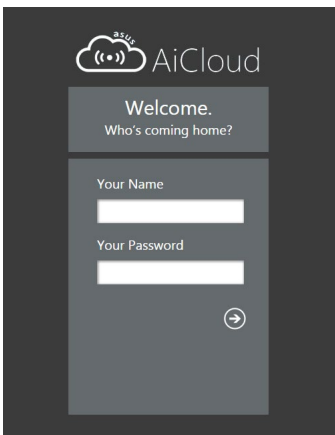
Cloud Disk は専用アプリ、またはWebブラウザでルーターのUSBポートに接続したUSBストレージデバイスにアクセスすることができる機能です。

Cloud Diskを作成する

1. 本機のUSBポートにUSBストレージデバイスを接続します。
2. 「**AiCloud 2.0**」を選択し、「**Cloud Disk**」のスイッチをクリックしONにします。



3. Web ブラウザーのアドレス欄に「**https://router.asus.com**」と入力してASUS AiCloudのログイン画面に移動し、ルーターのユーザー名とパスワードを入力してログインします。



快適にご利用いただくために、Google Chrome または Firefox ブラウザーをご使用頂くことをおすすめいたします。

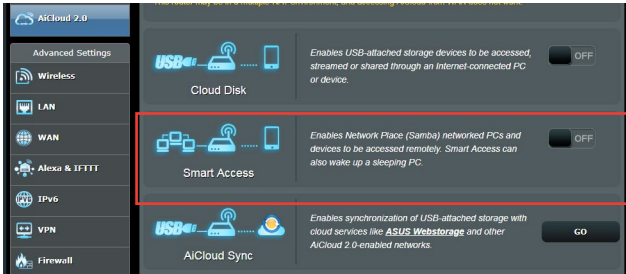
4. 本機のUSBポートに接続したUSBストレージデバイスにアクセスすることができます。

ご注意: セキュリティ対策上、 iCloudではログイン情報を保存することはできません。

ご参考: 本書で使用されているイラストや画面は実際とは異なる場合があります。

3.7.2 Smart Access

Smart Access は、利用環境に関わらずインターネット経由でLAN上のPCにアクセスすることができる機能です。WoL (Wake-on-LAN) に対応しているため、リモート操作でPCの電源を操作することが可能です。



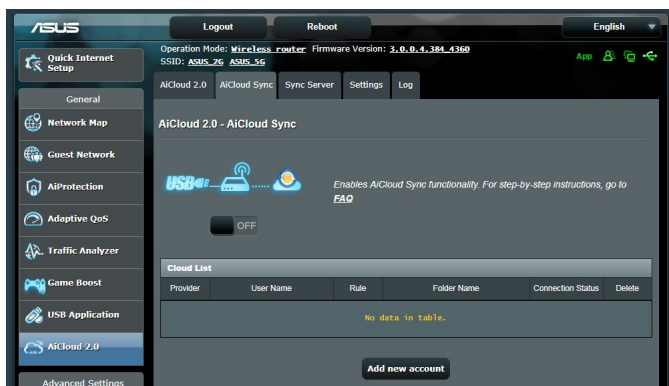
ご参考:

- 本製品は、ASUS DDNS Serviceを利用してドメイン名を作成することができます。詳しくは「**4.3.5 DDNS**」をご覧ください。
- AiCloud 2.0はセキュアな接続 (HTTPS) を利用することが可能です。次のURLでCloud DiskやSmart Accessを安全に使用することができます。

<https://<ドメイン名>.asuscomm.com>

3.7.3 AiCloud Sync

AiCloud Syncは、無線LAN/ルーターに接続されたUSBストレージデバイスのデータをオンラインストレージサービスASUS Webstorageと同期することができる機能です。リアルタイムに同期するので、アクセスするデータを常に最新の状態に保つことができます。



AiCloud Syncを使用する

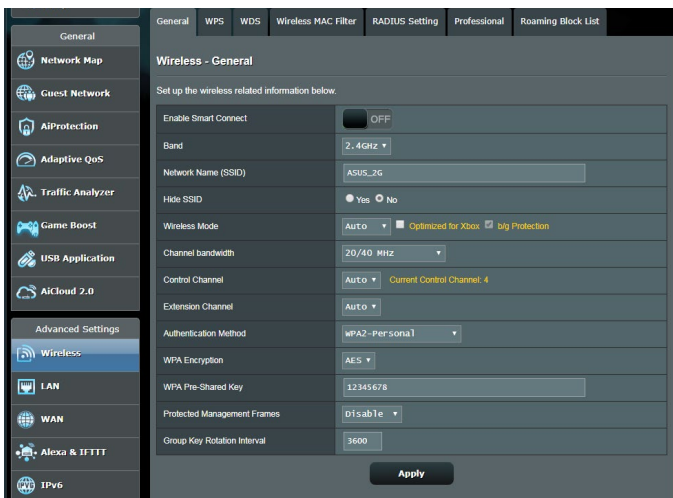
1. 「**AiCloud 2.0**」を選択し、「**AiCloud Sync**」をクリックします。
2. スイッチをクリックしONにします。
3. 「**新しいアカウントの追加**」をクリックします。
4. ASUS WebStorageのアカウントとパスワードを入力し、同期を行うディレクトリを設定します。
5. ドロップダウンリストから同期ルールを選択します。
6. 「**適用**」をクリックし、設定を保存します。

4 詳細設定

4.1 ワイヤレス

4.1.1 全般設定

全般タブでは基本的なワイヤレス設定を行うことができます。



基本的なワイヤレス設定

1. 「ワイヤレス」をクリックします。
2. ネットワークを識別するためのネットワーク名 (SSID) を設定します。ネットワーク名は半角英数字、- (ハイフン)、_ (アンダースコア) を使用して32文字以内で入力します。
3. 「SSIDを非表示」の項目で「はい」を選択すると、無線LANルーターは他のパソコンからのアクセスに対しネットワークの参照に回答しないため、ネットワーク名を検出することができなくなります。この機能を有効にした場合、ワイヤレスデバイスがワイヤレスネットワークにアクセスするにはネットワーク名をワイヤレスデバイス上で手動で入力する必要があります。

4. 通信に使用するワイヤレスモードを選択します。
 - **自動:** IEEE802.11 a/b/g/n/ac/axで通信します。
 - **Legacy:** IEEE802.11 b/g/nで通信します。ただし IEEE802.11n をネイティブサポートするハードウェアの最大通信速度は 54Mbpsとなります。
 - **N only(2.4GHz), N/AC mixed:** IEEE802.11n のみ、または IEEE802.11n/acでのみ通信します。IEEE802.11 a/b/gでの通信は行えません。

ご参考: 「**b/g Protection**」をチェックするとIEEE802.11bとIEEE802.11gが混在する環境でIEEE802.11gの通信を優先させることができます。

5. 通信チャンネルの帯域幅を選択します。
 - **40 MHz:** 高いスループットを実現する場合に選択します。
 - **20 MHz:** ワイヤレス通信で何らかの問題が発生した場合は、この帯域幅を選択します。
6. 通信チャンネルを選択します。**[自動]**を選択した場合、無線LANルーターは電波干渉の少ないチャンネルを自動的に選択して使用します。
7. 通信チャンネルを選択します。
8. 認証方式を選択します。

ご参考: 暗号化方式でWEP (64/128 bit) またはTKIPを使用した場合、最大転送速度は54Mbps (規格値) となります。

- **Open System:** WEPキーの有無にかかわらず認証を行い通信します。
- **Shared Key:** WEPキー(暗号化キー)を設定し認証を行います。WEPキーが一致した場合のみ通信することができます。

- **WPA/WPA2 Personal/WPA-Auto-Personal:** PSK (Pre-Shared Key、事前共通キー) 認証方式の暗号化キーを手動で設定します。PSKではWEPよりも強力な暗号化方式(AES/TKIP)を採用しています。このモードは一般家庭やスモールビジネス環境などの小規模ネットワークでの使用に適しています。
- **WPA/WPA2 Enterprise/WPA-Auto-Enterprise:** パーソナルモードより強固なセキュリティを提供するエンタープライズモードは、IEEE802.1x認証方式をサポートしています。IEEE802.1x認証方式では、EAP (Extensible Authentication Protocol、拡張認証プロトコル) と呼ばれる既存の認証プロトコルを使用し、外部RAIDUSサーバーによる認証管理を行うことが可能です。このモードは企業などの大規模ネットワークでの使用に適しています。
- **Radius with 802.1x:** 802.1X 認証は、802.11 ワイヤレス ネットワークおよび(有線) ネットワークのセキュリティ強化を支援します。802.1X は、認証サーバーを使用してユーザーを検証し、ネットワーク アクセスを提供します。

ご注意: 暗号化方式でWEP(64/128 bit)またはTKIPを使用した場合、最大転送速度は54Mbps (規格値)となります。

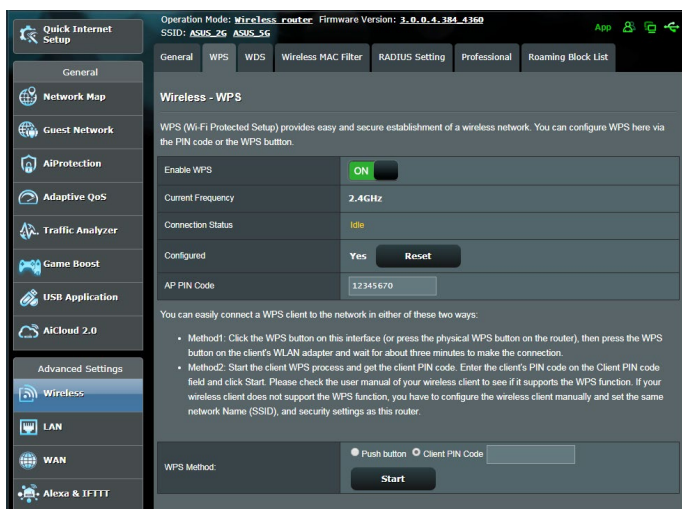
9. Open System またはShared Keyを選択した場合は、WEPキーの暗号化レベルを設定します。
 - **None:** WEPキーによる暗号化を行いません。
 - **WEP-64bits:** 5文字(ASCII文字列)または10桁(16進数) のWEP暗号化キーを設定します。
 - **WEP-128bits:** 13文字(ASCII文字列)または26桁(16進数)のWEP暗号化キーを設定します。
10. 「適用」をクリックし、設定を保存します。

ご注意: WEPによる暗号化通信、および一部の認証方式はワイヤレスモード「Legacy」のみで利用することができます。

4.1.2 WPS

WPS (Wi-Fi Protected Setup) は、Wi-Fi Allianceが策定したワイヤレスネットワーク接続・セキュリティの設定を簡単に行うための規格です。WPSに対応したワイヤレスデバイスをプッシュボタン方式またはPIN方式で簡単に接続することができます。

ご参考: WPS機能を使用する前に、ご利用のデバイスがWPSに対応していることをご確認ください。



WPSを有効にする

1. 「ワイヤレス」をクリックし、「WPS」タブを選択します。
2. 「WPSを有効にする」のスイッチをクリックして、WPS機能をONにします。
3. WPSで接続設定を行う周波数帯はデフォルト設定で「2.4GHz」に設定されています。周波数帯を変更する場合は、WPS機能を一旦OFFにし「現在の周波数」ドロップダウンリストから、使用する周波数帯を選択します。

ご参考: WPS機能は次の認証方式でのみ利用することができます。

Open System、WPA-Personal、WPA2-Personal

また、SSID非表示設定が有効の場合、WPS機能は使用できません。

3. 「**WPS方式**」で接続方法を選択します。プッシュボタン方式で接続する場合は**手順4**へ、PINコード方式で接続する場合は**手順5**へ進みます。
4. プッシュボタン接続方式を使用して接続する場合は、次の手順に従って操作します。
 - a. コンピューターの場合は、WPSで接続設定を行う周波数帯のネットワーク名 (SSID) を選択し、ネットワークキーの入力画面にします。その他のデバイスの場合は、デバイス上のWPSボタンを押し、接続待機状態にします。
 - b. 管理画面でWPS方式の「**Push button**」をチェックし「**開始**」ボタンをクリックするか、または本体背面のWPSボタンを押します。

ご参考: WPSボタンの位置については、ご使用のデバイスの取扱説明書をご覧ください。

- c. しばらくすると、ネットワークに接続され通知領域 (タスクトレイ) のワイヤレスネットワークアイコンが接続状態となります。接続デバイスが検出されない場合、WPSは自動的にアイドル状態に切り替わります。
5. PINコード接続方式を使用して接続する場合は、次の手順に従って操作します。

ワイヤレスデバイスからの接続設定:

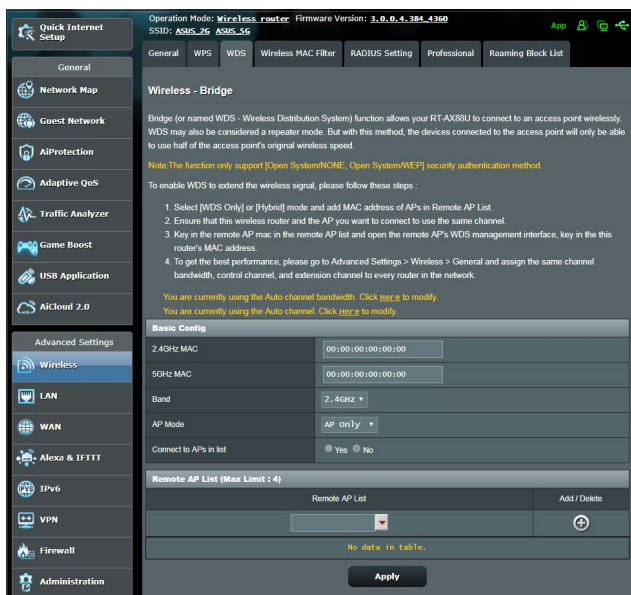
- a. 無線LANルーターのPINコードを確認します。PINコードは管理画面上の「**AP PIN コード**」に表記されています。
- b. ワイヤレスデバイスにPINコードを入力しWPS機能を有効にします。接続設定中は電源LEDが3回点滅します。

無線LANルーターからの接続設定:

- a. ワイヤレスデバイスのPINコードを確認します。PINコードは、デバイス上または取扱説明書などをご確認ください。
- b. 「**クライアント PIN コード**」をチェックし、にワイヤレスデバイスのPINコードを入力して「**開始**」ボタンをクリックします。
- c. ワイヤレスデバイスのWPS機能を有効にしWPS接続を開始します。接続設定中は電源LEDが3回点滅します。

4.1.3 ブリッジ

ブリッジとは、別々のネットワークを1つのネットワークとして結合することです。本製品は、物理的に離れたネットワークをワイヤレス接続で結合するWDS (Wireless Distribution System) をサポートしています。WDSは「ワイヤレスブリッジ」、「リピーター機能」、「アクセスポイント間通信」とも呼ばれており、通信範囲を広げたり、電波の届きづらい場所への中継を可能にします。




ワイヤレスブリッジのセットアップ

1. 「ワイヤレス」をクリックし、「WDS」タブを選択します。
2. 「バンド」ドロップダウンリストでワイヤレスブリッジで使用する周波数帯を選択します。

3. 「**APモード**」ドロップダウンリストから動作モードを選択します。
 - **AP Only:** ワイヤレスブリッジ機能を使用しません。
 - **WDS Only:** ワイヤレスブリッジとしてのみ動作します。アクセスポイントとして動作しないため、ワイヤレスデバイスを接続することはできません。
 - **Hybrid:** ワイヤレスブリッジとして動作し、またアクセスポイントとしても動作します。

ご注意:「Hybrid」モードに設定した場合、本製品のアクセスポイントの通信速度は通常の半分の速度となります。

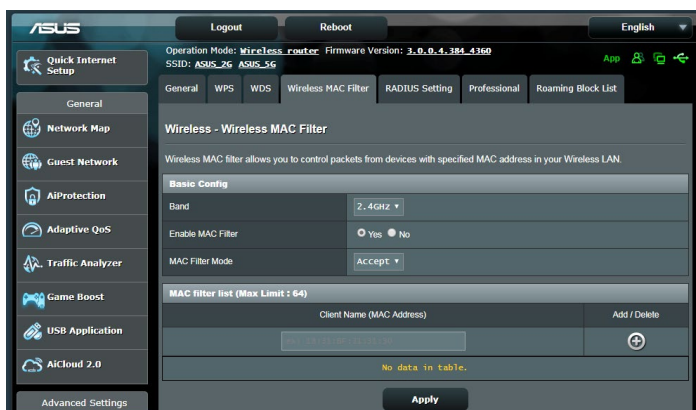
4. リモートブリッジリストに登録したアクセスポイントに接続する場合は、「**リスト内のAPに接続しますか**」の「**はい**」をチェックします。
5. リモートブリッジリストに新たなアクセスポイントを追加するには、プルダウンリストから選択するか、MACアドレスを入力し  ボタンをクリックします。

ご注意: リモートブリッジリストに追加されたアクセスポイントを使用するには、無線LANルーターとアクセスポイントが同じチャンネル上にある必要があります。


6. 「**適用**」をクリックし、設定を保存します。
7. ワイヤレスブリッジ用のチャンネルを「**自動**」にすると、ルーターは自動的に干渉が最も少ないチャンネルを選択します。チャンネルは「**ワイヤレス**」の「**全般**」タブ内で変更することができます。スマートコネクト機能が有効の場合、手動でチャンネル設定をすることはできません。

4.1.4 ワイヤレスMACフィルター

ワイヤレスMACフィルターでは、MACアドレスによる接続制限 (MACアドレスフィルタリング) を設定することができます。

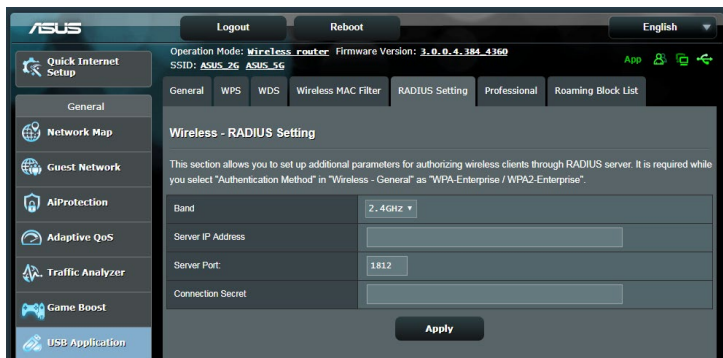


ワイヤレスMACフィルターのセットアップ

1. 「ワイヤレス」をクリックし、「ワイヤレスMACフィルタリング」タブを選択します。
2. 「MACフィルター」の「はい」を選択します。
3. MACフィルターモードでフィルター動作を選択します。
 - **許可:** MACフィルターリストに登録されているデバイスのみ接続を許可します。
 - **拒否:** MACフィルターリストに登録されているデバイスの接続を拒否します。
4. MACフィルターリストに接続制限を行うデバイスを追加するには、MACアドレスを入力し  ボタンをクリックします。
5. 「適用」をクリックし、設定を保存します。

4.1.5 RADIUSの設定

RADIUS (Remote Authentication Dial In User Service) の設定では、RADIUS認証サーバーへの接続設定をすることができます。この設定は、ワイヤレスネットワークの認証方式をWPA/WPA2 Enterprise、またはRadius IEEE 802.1x に設定した場合に必要となります。



RADIUS認証サーバーアクセスのセットアップ

1. ワイヤレス全般設定で認証方式をWPA/WPA2 Enterprise、またはRadius IEEE 802.1x に設定したネットワークを構築します。

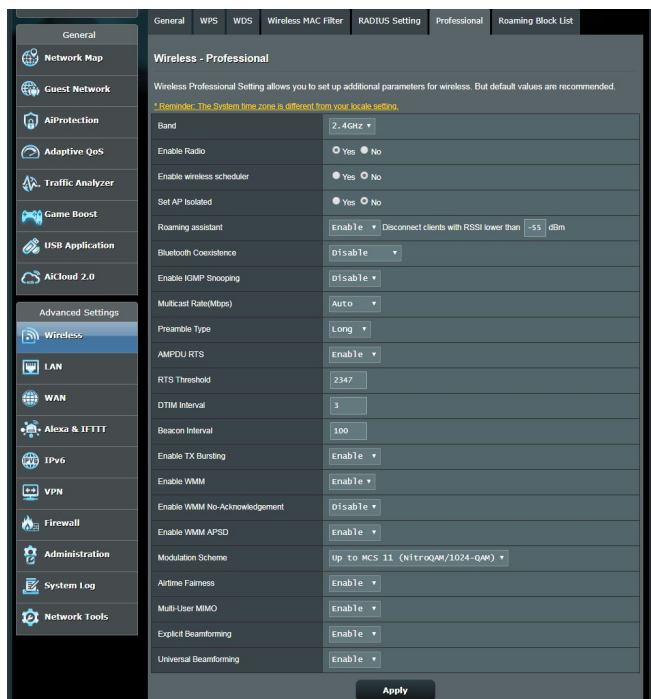
ご参考: 認証方式については、「[4.1.1 全般設定](#)」をご覧ください。

2. 「**ワイヤレス**」をクリックし、「**RADIUSの設定**」タブを選択します。
3. 「**バンド**」ドロップダウンリストで設定する周波数帯を選択します。
4. 「**サーバーIPアドレス**」に、RADIUS認証サーバーのIPアドレスを入力します。
5. 「**接続シークレット**」に、RADIUS認証サーバーにアクセスするためのパスワードを入力します。
6. 「**適用**」をクリックし、設定を保存します。

4.1.6 Professional

「詳細」ではワイヤレスネットワークに関するより詳細な設定をすることが出来ます。

ご参考: 特に必要がなければ、設定を変更せずに使用することをお勧めします。



「詳細」では、次の設定が可能です。

- ・ **バンド:** 設定をする周波数帯を選択します。
- ・ **ワイヤレス機能を有効にする:** ワイヤレスネットワークの有効/無効を設定します。
- ・ **ワイヤレス機能を有効にする日 (平日):** ワイヤレス機能を有効にする日を曜日単位で設定します。
- ・ **ワイヤレス機能を有効にする時間:** 「ワイヤレス機能を有効にする日 (平日)」で設定した日のワイヤレス機能を有効にする時間帯を設定します。

- **ワイヤレス機能を有効にする日 (週末) :** ワイヤレス機能を有効にする日を曜日単位で設定します。
- **ワイヤレス機能を有効にする時間: 「ワイヤレス機能を有効にする日 (週末)」** で設定した日のワイヤレス機能を有効にする時間帯を設定します。
- **APを隔離:** ネットワーク上の各ワイヤレスデバイスが相互通信をできないようにします。この機能は多くのゲストユーザーが頻繁にネットワークに接続する場合などのセキュリティ強化として効果を発揮します。
- **ローミングアシスタント:** 複数のアクセスポイント、またはワイヤレスリピーターを含むネットワーク構成では、ワイヤレスクライアントがメインのワイヤレスルーターに接続されているため、ワイヤレスクライアントが利用可能なAPに自動的に接続できないことがあります。この設定を有効にすると、信号強度が特定のしきい値を下回っている場合にクライアントがメインのワイヤレスルーターから切断され、より強い信号に接続されます。
- **IGMPスヌーピングを有効にする:** この機能を有効にすると、デバイス間でIGMP (Internet Group Management Protocol) を監視し、無線マルチキャストトラフィックを最適化できます。
- **マルチキャスト速度 (Mbps):** マルチキャストフレームの伝送レートを指定します。これは、アクセスポイントがワイヤレスネットワークにブロードキャストパケット及びマルチキャストパケットを伝送する速度です。
- **プリアンブルタイプ:** ワイヤレス通信の同期をとるプリアンブル信号の長さを選択します。「**Short**」では通信速度が速くなる可能性があります、通信距離や互換性は低下します。「**Long**」では通信距離と高い互換性を得ることができます。
- **AMPDU RTS:** この機能を有効にすると、複数のフレームを送信する前にグループ化し通信速度を高速化します。802.11g および802.11bデバイス間の通信では、すべてのAMPDUにRTS (request to send: 送信要求)が使用されます。

- **RTSしきい値:** RTS (送信要求) 信号を送信するパケットサイズを設定します。しきい値を小さく設定することで、複数のデバイスを接続している場合などの通信の安定性を向上させることができます。
- **DTIM間隔:** DTIM (Delivery Traffic Indication Message) とは、省電力モードのワイヤレスデバイスに対してパケットの送信待ちであることを伝えるメッセージのことです。DTIM間隔では、ビーコンに対してDTIMを挿入する間隔を設定します。
- **Beacon間隔:** ワイヤレスネットワークを同期させるためにアクセスポイントから送信するパケット (ビーコン) の間隔を設定します。ビーコン間隔を小さくすることでワイヤレスデバイスとの接続効率は向上しますが、通信効率は低下します。
- **Txバースト:** IEEE802.11g通信におけるバースト転送およびデータ圧縮により通信速度を向上させるTxバースト機能の有効/無効を設定します。
- **WMM APSD:** WMM (Wi-Fi Multimedia) APSD (Automatic Power Save Delivery)、ワイヤレスデバイス間における電源管理機能の有効/無効を設定します。
- **USB 3.0干渉を低減する:** この機能を有効にすると、2.4 GHz帯で最高の無線性能が保証されます。この機能を無効にすると、USB 3.0ポートの伝送速度が向上し、2.4 GHz無線範囲に影響する可能性があります。
- **Optimize AMPDU aggregation:** AMPDUのMPDUの最大数を最適化し、エラーが発生しやすいワイヤレスチャンネルにおける送信中のパケットの損失を防ぎます。
- **Optimize ack suppression (ack 抑制の最適化):** ackの最大数を連続で抑止するように最適化します。

- **Turbo QAM:** この機能を有効にすると、2.4GHz帯で256-QAM (MCS 8/9) をサポートし、この機能を有効にすると、2.4GHz帯で256-QAM(MCS 8/9)が有効となり、通信範囲とスループットを向上することができます。
- **エアタイムの公平性:** この機能により、ネットワークの速度は、最も遅いトラフィックによる制限を回避できます。クライアント間で時間を均等に分配することにより、Airtime Fairnessは送信時に最高速度で転送が可能です。
- **Explicitビームフォーミング:** クライアントのワイヤレスアダプターがビームフォーミングに対応している場合、本機器とのビームフォーミングをサポートします。この技術により、これらのデバイス間で、チャンネル推定およびステアリングの方向を互いに通信して、ダウンロード速度およびアップリンク速度を向上させることができます。
- **Implicitビームフォーミング:** ネットワークアダプターがビームフォーミングをサポートしない場合、「Implicitビームフォーミング」を有効にすることで、チャンネルおよび、送信方向を推測し、ダウンリンク速度を向上させることができます。

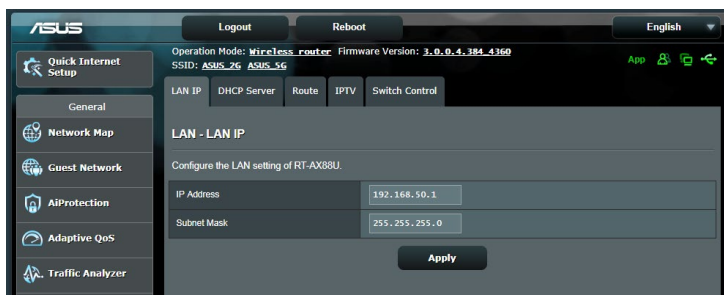
4.2 LAN

4.2.1 LAN IP

LAN IP では、本機に割り当てられているのIPアドレス設定を変更することができます。

ご注意:

- LAN IP の変更に伴い、DHCPサーバーの設定が変更されます。
- LAN IP を変更した場合、管理画面にログインするには、変更後のIPアドレスを使用する必要があります。

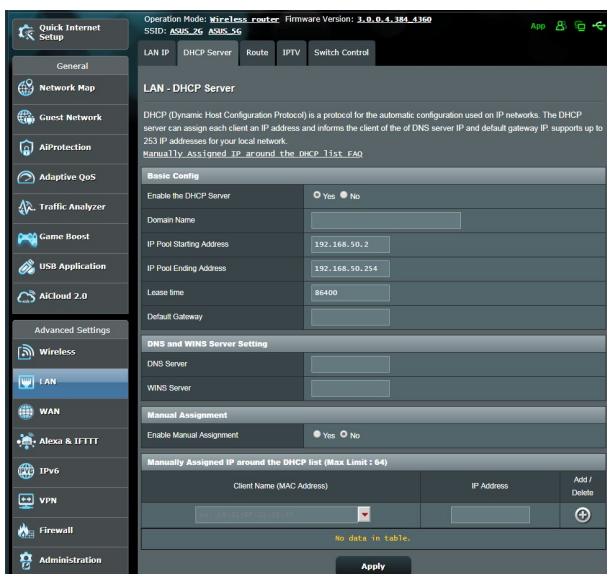


LAN IP設定を変更する

1. 「LAN」をクリックし、「LAN IP」タブを選択します。
2. 「IPアドレス」と「サブネットマスク」に新たなアドレスを入力します。
3. 「適用」をクリックし、設定を保存します。

4.2.2 DHCPサーバー

本製品は、DHCPサーバー機能 (IPアドレス自動割り当て) をサポートしています。この設定では、DHCPサーバーが自動で割り当てるIPアドレスの範囲やリースタイムなどの詳細設定を行うことができます。



DHCPサーバー のセットアップ

1. 「LAN」をクリックし、「DHCPサーバー」タブを選択します。
2. 「DHCPサーバーを有効にしますか」の「はい」をチェックします。
3. 「ドメイン名」にDHCPサーバー機能で割り当てるドメイン名を入力します。プロバイダーからドメイン名が指定されている場合や、独自のドメイン名を使用する場合に入力してください。指定がない場合は、空欄のまま使用します。
4. 「IPプール起点アドレス」に起点となるIPアドレスを入力します。

5. 「**IP プール終点アドレス**」に終点となるIPアドレスを入力します。
6. 「**リースタイム**」のフィールドに、現在割り当てられているIPアドレスを破棄し、DHCPサーバーによるIPアドレスの再割り当てを要求する時間を入力します。

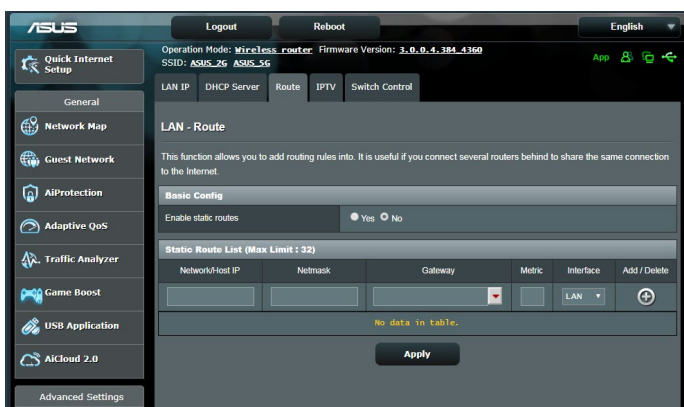
ご注意:

- IPプール起点アドレスとIPプール終点アドレスは、次の範囲内で設定されることをお勧めします。
IPアドレス: **192.168.1.xxx** (「xxx」は 2~254の任意の数)
 - IPプール起点アドレスの値はIPプール終点アドレスより小さい数値である必要があります。
-
7. 設定が必要な場合は、「**DNS と WINS サーバーの設定**」で各サーバーのIPアドレスを入力します。
 8. 本製品では、DHCPサーバー機能を使用しながら特定のMACアドレスに対してIPアドレスを手動で割り当てることもできます。
「**手動割り当てを有効にしますか**」の「**はい**」をチェックし、下のリストでMACアドレスと割り当てるIPアドレスを入力し追加します。手動割り当ては最大32個まで登録することができます。

4.2.3 経路

ネットワーク上に複数の無線LANルーターが存在する場合など、すべての経路で同じインターネットサービスを使用するためにルーティング (経路制御) を設定する必要があります。この項目では、ルーティングテーブルに関する詳細設定を行うことができます。

ご参考: ルーティングテーブル (経路表) の設定を間違った場合、ネットワークがループする、またはネットワークに繋がらなくなる等の問題が生じる可能性があります。これらの設定を適切に行うには、高度な専門知識が必要です。通常はデフォルト (初期値) のままでご使用になることを推奨いたします。

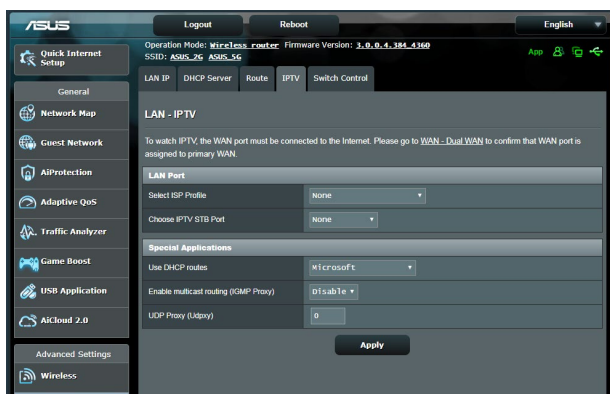


ルーティングテーブルのセットアップ

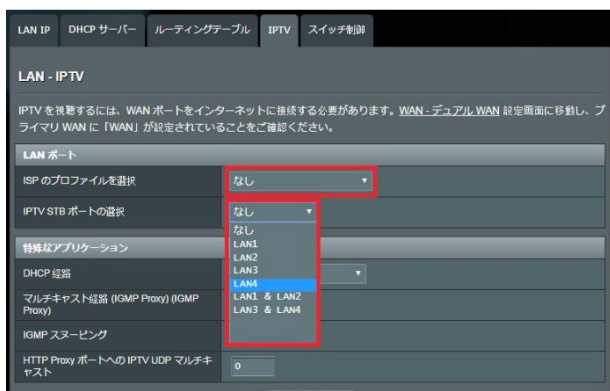
1. 「LAN」をクリックし、「経路」タブを選択します。
2. 「静的経路を有効にしますか」の「はい」をチェックします。
3. 「静的経路リスト」にアクセスポイントまたは中継ノードの情報を入力し、リストに追加します。
4. 「適用」をクリックし、設定を保存します。

4.2.4 IPTV

本製品は、IPSまたはLANを介したIPTVサービスをサポートしています。この項目ではIPTV、VoIP、マルチキャスト、UDPに関する詳細設定を行うことができます。



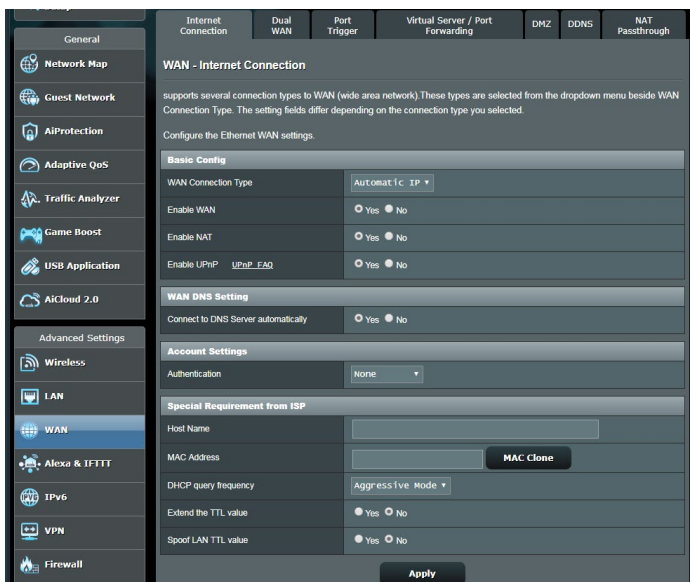
ひかりTVやブロードバンド映像サービスを利用する場合は、セットトップボックスやチューナーをLANポートに接続し、以下の項目で接続したLANポート番号を選択してください。設定を行ったら適用をクリックします。



4.3 WAN

4.3.1 インターネット接続

インターネット接続では、WAN接続に関する各種設定をすることができます。



WAN接続のセットアップ

1. 「WAN」をクリックし、「インターネット接続」タブを選択します。
 2. プロバイダーやネットワーク管理者の指示に従って接続設定を行います。設定完了後は「適用」をクリックし、設定を保存します。
- **WAN接続タイプ:** ISP (インターネットサービスプロバイダー) への接続方法を選択します。ご契約プロバイダーの接続タイプについては、ご契約時の書類またはご契約のプロバイダーへお問い合わせください。
 - **WANを有効:** WAN (Wide Area Network) 接続の有効/無効を設定します。「いいえ」に設定した場合、WANによるインターネット接続は無効になります。

- **NATを有効:** NAT (Network Address Translation) は、プライベートIPアドレスを、インターネットで使用できるようグローバルIPアドレスに変換する機能です。これにより、1つのグローバルIPアドレス環境でプライベートIPアドレスを割り当てられた複数のコンピューターが、同時にインターネットへアクセスできるようになります。「**いいえ**」に設定した場合、インターネットは1台のみで利用可能です。
- **UPnPを有効にしますか:** UPnP (Universal Plug and Play) 機能の有効/無効を設定します。UPnPは、コンピューターやその周辺機器をはじめとして、AV機器、電話、家電製品、情報機器などのあらゆる機器をネットワーク経由で相互接続するための技術です。この機能を有効にすることで、UPnPによるデバイス検出、LAN内機器からのポートマッピング要求、LAN内機器へのWAN側IPアドレス通知、ポートフォワーディングの動的設定などを行なうことができます。
- **DNS サーバーに自動接続しますか:** DNSサーバーアドレス自動取得の有効/無効を設定します。「**いいえ**」に設定した場合は、手動で固定アドレスを設定することができます。
- **認証:** IEEE 802.1x (MD5) による認証を使用する際に設定します。この設定はプロバイダーから指定された場合にのみ設定します。認証方法やユーザー名、パスワードなどについては、ご契約時の書類またはご契約のプロバイダーへお問い合わせください。
- **ホスト名:** ご契約のプロバイダーによっては、このホスト名の設定が必要な場合があります。ホスト名については、ご契約時の書類またはご契約のプロバイダーへお問い合わせください。

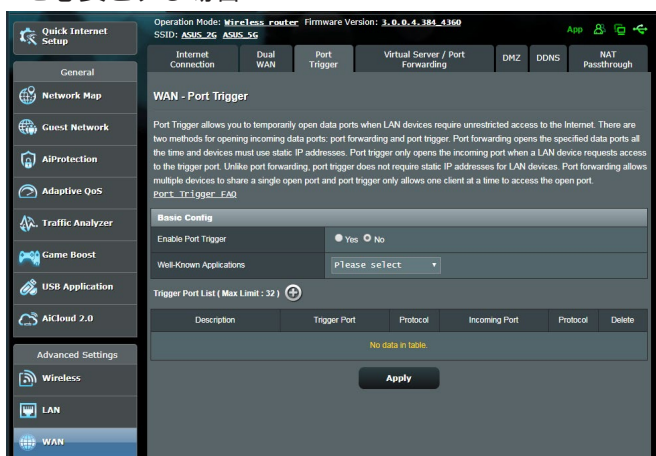
- **MACアドレス:** MAC (Media Access Control) アドレスは、ネットワーク上で各ノードを識別するために、LANカードやネットワークデバイスに割り当てられている物理アドレスです。プロバイダーによっては、登録されたMACアドレスのデバイスでのみ通信を許可するなどの監視を行っている場合があります。未登録MACアドレスによる接続問題が発生した場合、次の手段で問題を回避することができます。
 - ご契約のプロバイダーへ新しいMACアドレスを通知し登録を更新する。
 - 「**MACクローン**」機能を使用し、ご契約のプロバイダーに登録されているMACアドレスを無線LANルーターのMACアドレスとしてクローン設定する。

4.3.2 ポートトリガー

ポートトリガーは、LAN デバイスからのトリガーポートの要求に応じて外部ポートを一時的に開くことができます。

ポートトリガーは、次のような場合に使用することができます。

- 複数のクライアントが、同じアプリケーションで異なる時間にポート開放 (仮想サーバーまたはポートフォワーディング) を必要とする場合
- アプリケーションが発信ポートとは異なる特定の着信ポートを必要とする場合



ポートトリガーのセットアップ

1. 「WAN」をクリックし、「ポートトリガー」タブを選択します。
 2. プロバイダーやネットワーク管理者の指示に従って接続設定を行います。設定完了後は「適用」をクリックし、設定を保存します。
- **ポートトリガーを有効にする:** ポートトリガー機能の有効/無効を設定します。
 - **よく使用されるアプリケーション:** 一般的に使用されるアプリケーションを簡単にセットすることができます。
 - **説明:** トリガーポートリストに登録する際の識別名を入力します。

- **トリガーポート:** 監視するトリガーポート (発信ポート) 範囲を指定します。
- **プロトコル:** トリガーポートの通信プロトコルを選択します。
- **着信ポート:** トリガーによって一時的に開放される着信ポートの範囲を指定します。
- **プロトコル:** 着信ポートの通信プロトコルを選択します。

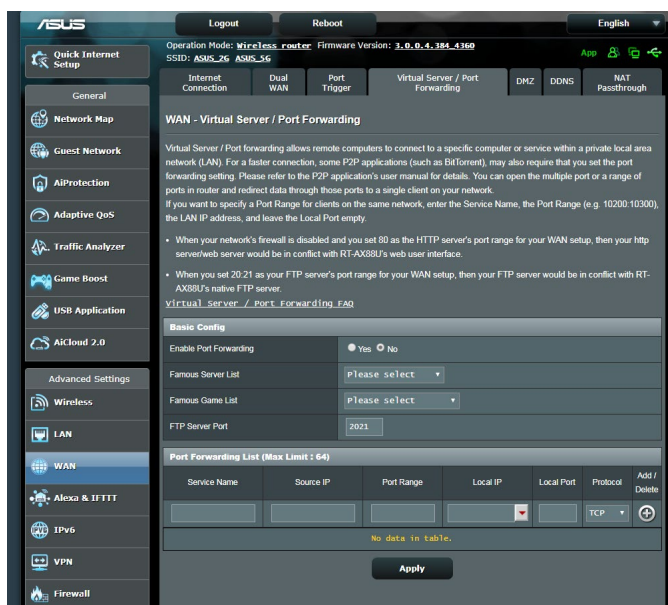
ご参考:

- IRCサーバーに接続する場合、クライアントはトリガーポート範囲「66660-7000」を使用して接続要求を行います。IRCサーバーはユーザー名を確認し、着信ポートを使用してクライアントへの新しい接続を確立することによって、要求に応答します。
 - ポートトリガー機能が無効に設定されている場合、IRCサーバーへの接続要求を行っているクライアントを特定することができないため、ルーターの接続は強制的に切断されます。ポートトリガー機能が有効に設定されている場合、ルーターはデータを受信するために着信ポートを割り当てます。ルーターはアプリケーションが終了したかどうかを判断できないため、一定時間が経過すると自動的に着信ポートを閉じようとしています。
 - ポートトリガーは1度にネットワーク上の1つのクライアントのみに特定のサービスと特定の着信ポートを使用することを許可します。
 - 同じアプリケーションを使用して1度に複数のクライアントでポートトリガーを行なうことはできません。ルーターは最後に送信されたクライアントの接続要求に対してのみ応答します。
-

4.3.3 ポートフォワーディング

ポートフォワーディングは、インターネットから特定のポート番号宛にパケットが届いた場合に、あらかじめ設定しておいた LAN 側のコンピューターにパケットを転送する機能です。ポートフォワーディング機能を有効にすることで、LANの外側からLAN内部のコンピューターが提供するサービスにアクセスすることが可能になります。

ご参考: ポートフォワーディング機能を有効に設定した場合、本製品はインターネットからの未承認の着信トラフィックをブロックし、LANからの発信要求の応答のみを許可します。クライアントとインターネットは直接アクセスすることはできません。



ポートフォワーディングのセットアップ

1. 「WAN」をクリックし、「ポートフォワーディング」タブを選択します。

2. プロバイダーやネットワーク管理者の指示に従って接続設定を行います。設定完了後は「適用」をクリックし、設定を保存します。
 - **ポートフォワーディングを有効にしますか:** 仮想サーバー機能の有効/無効を設定します。
 - **よく知られたサーバーリスト:** 一般的に使用されるサーバーを簡単にセットすることができます。
 - **よく知られたゲームリスト:** 一般的にプレイされるゲームを簡単にセットすることができます。
 - **サービス名:** ポートフォワーディングリストに登録する際の識別名を入力します。
 - **FTPサーバーポート:** 無線ルーターのネイティブFTPサーバー機能の割り当てと競合するため、FTPサーバーポートにはポート番号20、21を割り当てないようご注意ください。
 - **ポートレンジ:** ポートフォワーディングによって転送されたパケットを受信するクライアントのポートを設定します。同じネットワーク上にあるクライアントのポート範囲を指定したい場合は、サービス名、ポートレンジ (例 10200:10300)、ローカルIPを入力します。ローカルポートの項目は空欄にします。ポートレンジは複数の形式で指定することが可能です。
例: ポート範囲 (300:500)、個別ポート (566,789)、ポート範囲と個別 (1015:1024,3021)

ご注意:

- ネットワークファイアウォールを無効に設定し、WANセットアップ用にHTTPサーバーにポート80を割り当てている場合、HTTPサーバー/Webサーバー/本製品の管理画面に競合が発生し使用することができません。
- ネットワークはデータ交換を行うためにポートを使用しますが、各ポートにはポートナンバーと特定のタスクが割り当てられています。例えば、ポート80はHTTPに使用されます。特定のポートは1度に1つのアプリケーションまたはサービスのみを使用することができます。このため、2台のPCが同時に同じポートを経由してデータにアクセスすることはできません。例えば、2台のPCで同時にポート100にポートフォワーディングを設定することはできません。

- **ローカルIP:** ポートフォワーディングによって転送されたパケットを受信するクライアントのIPアドレスを設定します。

ご注意: ポートフォワーディング機能を使用するには、クライアントに静的IPアドレスを割り当てる必要があります。詳細は、「**4.2 LAN**」をご覧ください。

- **ローカルポート:** ポートフォワーディングによって転送されるパケットを特定のポートで受信させたい場合にポート番号を設定します。着信パケットを特定ポートではなくポート範囲内でリダイレクトするには、この項目を空欄にします。
- **プロトコル:** ポートフォワーディングの通信プロトコルを選択します。不明な場合は「**BOTH**」を選択することをお勧めします。

ポートフォワーディング機能が正しく設定されていることを確認する

- サーバーまたはアプリケーションが正しくセットアップされ動作していることを確認します。
- LANの外側へアクセス可能なクライアント (以下、インターネットクライアントと表記) を準備します。インターネットクライアントは、本製品のネットワークグループに接続しません。
- 本製品のWAN IPアドレスを使用してインターネットクライアントからサーバーにアクセスします。ポートフォワーディングが正常に機能している場合は、ファイルやアプリケーションにアクセスすることができます。

ポートトリガーとポートフォワーディングの違い

- ポートトリガーは静的IPアドレスを設定せずに使用することができます。また、ポートトリガーではルーターを使用して動的な転送を可能とします。例えば、複数のクライアントが同じアプリケーションでポート開放を必要とする場合、ポートフォワーディングでは個別に設定する必要がありますが、ポートトリガーは発信ポート (トリガーポート) のアクセス要求を監視することで、ポートを開放します。
- ポートトリガーは、一定時間が経過すると自動的に着信ポートを閉じようとします。ポートフォワーディングのように指定したポートを常に開放せず、接続要求によってのみ一時的にポートを開放するので安全に使用することができます。

4.3.4 DMZ

DMZ (DeMilitarized Zone) とは、ネットワーク上でファイアウォールによって包囲された、外部ネットワークからも内部ネットワークからも隔離された領域のことです。外部からアクセスされるDNSサーバー、メールサーバー、Webサーバーなどのホストコンピュータを仮想DMZ領域に配置することで、既存のLANIに対してセキュリティを確保することができます。

警告: DMZを設定した場合、登録したIPアドレスに対してすべてのポートを開放した状態になります。セキュリティが低下しますのでご注意ください。セキュリティには十分ご注意ください。

DMZのセットアップ

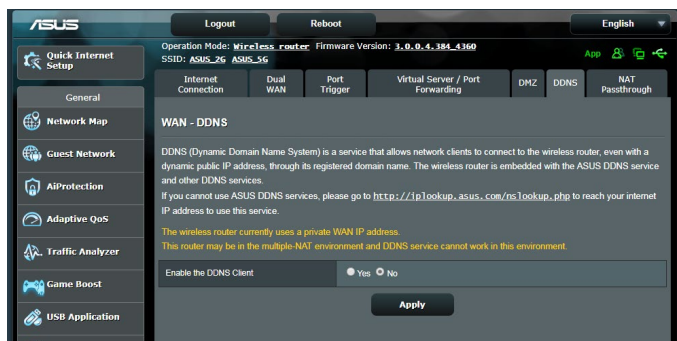
1. 「WAN」をクリックし、「DMZ」タブを選択します。
2. 「DMZを有効」の「はい」を選択します。
3. **公開ステーションのIPアドレス:** DMZ指定するクライアントのIPアドレスを入力します。サーバークライアントは静的IPアドレスが割り当てられている必要があります。
4. 「適用」をクリックし、設定を保存します。

DMZの削除

1. 「公開ステーションのIPアドレス」に入力したIPアドレスを削除します。
2. 「適用」をクリックし、設定を保存します。

4.3.5 DDNS

DDNS (Dynamic Domain Name System) は、固定のIPアドレスが割り当てられていない場合でも、特定のドメイン名を利用できるサービスです。本製品では、ASUS DDNS Serviceまたはその他のDDNSサービスを介することにより外部ネットワークからのアクセスを可能にします。



DDNSのセットアップ

1. 「WAN」をクリックし、「DDNS」タブを選択します。
2. ご利用環境に応じて以下の設定を行います。設定完了後は「適用」をクリックし、設定を保存します。
 - **DDNSクライアントを有効にしますか:** インターネット経由で外部から無線LANルーターにアクセスを可能にするDDNS機能の有効/無効を設定します。
 - **サーバー/ホスト名:** DDNSサービスを利用するサーバーをドロップダウンリストから選択します。ASUS DDNS Service を利用する場合は、希望ホスト名 (ドメイン名) を入力します。
 - ASUS DDNS Service (WWW.ASUS.COM) 以外のサーバーを利用したい場合は、まずはじめに「**無料お試し**」をクリックしオンライン登録を行ってください。
 - **ワイルドカードを有効にしますか:** ご利用のDDNSサービスがワイルドカードをサポートしている場合のワイルドカードサポートの有効/無効を設定します。

ご注意:

DDNSサービスは次の条件下で動作しません。

- 無線LANルーターにプライベートIPアドレスが割り当てられている場合。
例: 192.168.x.x、172.16.x.x、10.x.x.x
この場合、管理画面上に黄色のテキストで警告が表示されます。
 - 複数のNATテーブルが存在するネットワーク上に無線LANルーターがある場合。
-

4.3.6 NATパススルー

NATパススルーでは、クライアントからの各VPNの接続要求に対してパケットをWAN (インターネット) 側に通過させるかどうかの設定が可能です。

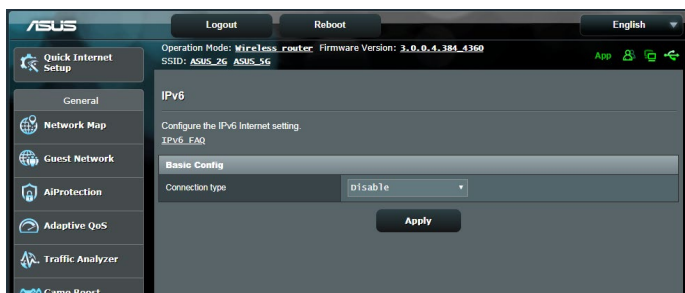
PPTP、L2TP、IPsec、RTSP、**H.323**、**SIP** パススルーはデフォルトで有効に設定されています。

NATパススルーのセットアップ

1. 「**WAN**」をクリックし、「**NAT パススルー**」タブを選択します。
2. 各パススルー機能の有効/無効を設定します。設定完了後「**適用**」をクリックし、設定を保存します。

4.4 IPv6

本製品はIPv6をサポートしています。IPv6とは、従来のIPv4をベースに開発されたインターネットの新しい通信プロトコルです。



IPv6のセットアップ

1. 「IPv6」をクリックします。
2. 「接続タイプ」のドロップダウンリストから、ご契約のプロバイダーが提供するサービスに合わせて接続タイプを選択し、基本設定を行います。
3. 必要に応じて、LAN設定とDNS設定を入力します。
4. 「適用」をクリックし、設定を保存します。

ご参考: IPv6サービスの対応と詳しい設定方法については、ご契約のプロバイダーへお問い合わせください。

4.5 ファイアウォール

本製品はハードウェアファイアウォールをサポートし、より安全な接続を提供します。

ご参考: ファイアウォール機能はデフォルト設定で有効に設定されています。

4.5.1 全般設定

基本的なファイアウォールのセットアップ


1. 「ファイアウォール」をクリックし、「全般」タブを選択します。
2. 「ファイアウォールを有効にしますか」の「はい」をチェックします。
3. 「DoS保護を有効にしますか」でDoS (Denial of Service) 攻撃からネットワークを保護する機能の有効/無効を設定します。通常使用される場合は、この項目を「はい」にチェックすることをお勧めします。
4. LAN接続とWAN接続間のパケットを監視してログを取得する場合は、パケットタイプを選択します。
5. 「適用」をクリックし、設定を保存します。

4.5.2 URLフィルター

URLフィルターでは、任意のURLを設定し、一致したWebサイトへのアクセスを制限することができます。

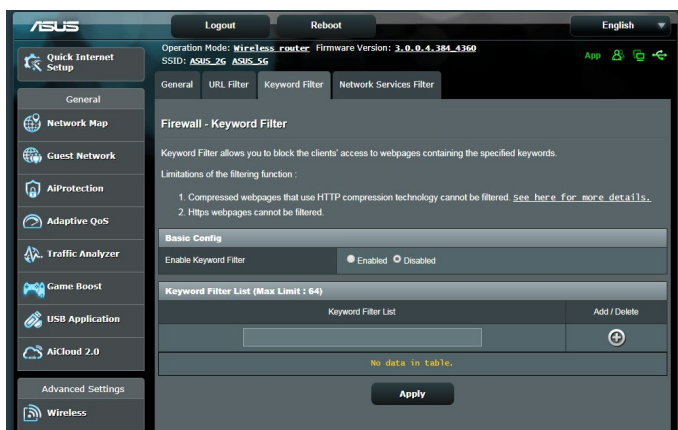
ご参考: URLフィルター機能はDNSクエリに基づいて行われます。システムストアの閲覧履歴はDNSキャッシュに格納されており、ネットワーククライアントが閲覧した履歴のあるWebサイトはブロックすることができません。この問題を解決するには、URLフィルター機能を設定する前にDNSキャッシュをクリアする必要があります。

URLフィルターのセットアップ

1. 「ファイアウォール」をクリックし、「URLフィルター」タブを選択します。
2. 「URLフィルターを有効にする」の「有効」をチェックします。
3. アクセス制限を行いたいWebサイトのURLを入力し、 ボタンをクリックします。
4. 「適用」をクリックし、設定を保存します。


4.5.3 キーワードフィルター

キーワードフィルターでは、任意のキーワードを設定し、一致した文字列を含むWebサイトへのアクセスを制限することができます。



キーワードフィルターのセットアップ

1. 「ファイアウォール」をクリックし、「キーワードフィルター」タブを選択します。
2. 「キーワードフィルターを有効にします」の「有効」をチェックします。

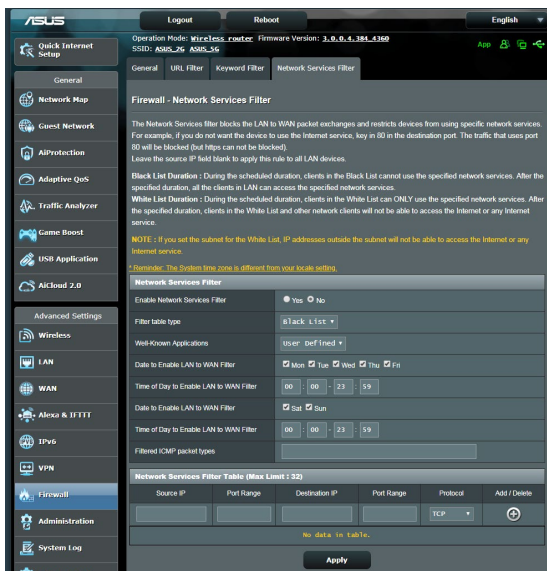
3. 単語またはフレーズを入力し、 ボタンをクリックします。
4. 「適用」をクリックし、設定を保存します。

ご注意:


- キーワードフィルター機能はDNSクエリに基づいておこなわれます。システムストアの閲覧履歴はDNSキャッシュに格納されており、ネットワーククライアントが閲覧した履歴のあるWebサイトはブロックすることができません。この問題を解決するには、キーワードフィルター機能を設定する前にDNSキャッシュをクリアする必要があります。
- HTTP圧縮を使用しているWebページをフィルタリングすることはできません。また、HTTPSセキュア接続のWebページはキーワードフィルター機能でフィルタリングすることができません。

4.5.4 ネットワークサービスフィルター

ネットワークサービスフィルターでは、LAN側からWAN側へのパケット交換、およびTelnetやFTPといった特定のWebサービスに対してのアクセスを制限することができます。



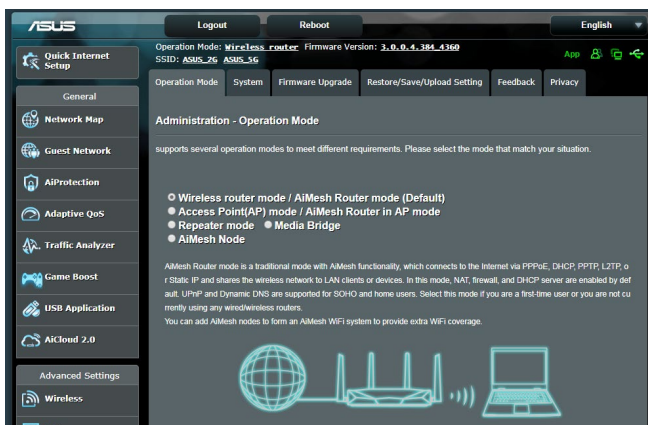
ネットワークサービスフィルターのセットアップ

1. 「ファイアウォール」をクリックし、「LANからWANフィルター」タブを選択します。
2. 「ネットワークサービスフィルターを有効にしますか」の「はい」をチェックします。
3. フィルターリストのタイプを選択します。「ブラックリスト」は特定のネットワークサービスをブロックします。「ホワイトリスト」は指定したネットワークサービスのみアクセスを許可します。
4. ネットワークサービスフィルターを実施する日時を指定します。
5. フィルタリングを行うネットワークサービスを指定するには、ソースIP、宛先IP、ポートレンジ、プロトコルを入力し、 ボタンをクリックしリストに追加します。
6. 「適用」をクリックし、設定を保存します。

4.6 管理者

4.6.1 動作モード

動作モードでは、本製品の動作モードを簡単に切り替えることができます。



動作モードのセットアップ

1. 「管理者」をクリックし、「動作モード」タブを選択します。
2. 動作モードを選択します。
 - ・ **無線ルーターモード (デフォルト):** 本製品を無線LANルーターとして使用します。ルーターはWAN側 (インターネット) へ接続することが可能です。
 - ・ **リピーターモード:** 本製品を既存のワイヤレスネットワークに接続し、ワイヤレスの電波を拡張させることができます。
 - ・ **アクセスポイント (AP) モード:** ルーター機能を停止し、本製品を無線アクセスポイントとして使用します。ネットワーク上に別のルーターが存在している場合などに使用します。(ブリッジモードとも言う)
3. 「保存」をクリックし、設定を保存します。

ご参考: 動作モードを変更するには、無線LANルーターの再起動が必要です。

4.6.2 システム

システムでは、無線LANルーターのログイン名やパスワード、タイムゾーンなどのシステムに関連する設定を行うことができます。

手順

1. 「**管理者**」をクリックし、「**システム**」タブを選択します。
2. ご利用の環境に応じて以下の設定を行います。
 - **ログイン名/パスワードの変更:** 本製品の管理画面にアクセスする際に使用する、管理者名(ユーザー名)とパスワードを変更することができます。
 - **WPSボタンの動作:** WPSボタンの有効/無効を設定します。
 - **タイムゾーン:** 本製品内蔵時計のタイムゾーンを選択します。
 - **NTPサーバー:** 本製品の時間を同期するためのNTP (Network Time Protocol) サーバーを設定することができます。
 - **Telnetを有効:** ネットワークに接続されたデバイスから遠隔操作をするためのTelnet通信の有効/無効を設定します。
 - **認証方式:** 本製品の管理画面へアクセスする際に使用する認証プロトコルを選択します。
 - **WANからのウェブアクセスを有効にしますか:** 外部ネットワーク上のクライアントによる管理画面アクセスの有効/無効を設定します。
 - **特定IPの許可:** 外部ネットワーク上の特定のクライアントによる管理画面アクセスの有効/無効を設定します。アクセスを許可するクライアントはクライアントリストで指定することができます。
 - **クライアントリスト:** 管理画面アクセスを許可する外部ネットワーク上のクライアントIPアドレスで指定します。
3. 「**適用**」をクリックし、設定を保存します。

4.6.3 ファームウェア更新

ご参考: 最新のファームウェアはASUSのオフィシャルサイトからダウンロードいただけます。<https://www.asus.co.jp/>

ファイルからファームウェアを更新:

1. 「**管理者**」をクリックし、「**ファームウェア更新**」タブを選択します。
2. 「**新しいファームウェアファイル**」の「**参照**」ボタンをクリックし、コンピューターに保存したファームウェアファイルを指定します。
3. 「**アップロード**」をクリックし、ファームウェアの更新を開始します。ファームウェアの更新には約3分ほどかかります。

ご参考:

- ファームウェアの更新後は、無線LANルーターの再起動が必要です。
 - ファームウェアの更新に失敗した場合、無線LANルーターは自動的にレスキューモードに移行し、電源LEDがゆっくりと点滅します。復旧方法については、「**5.2 Firmware Restoration (ファームウェアの復元)**」をご覧ください。
-

4.6.4 復旧/保存/アップロード設定

無線LANルーターの設定の保存とアップロード

1. 「**管理者**」をクリックし、「**復元/保存/アップロード設定**」タブを選択します。
2. 実行するタスクを選択します。
 - 工場出荷時のデフォルト
無線LANルーターのシステムを工場出荷時の状態に戻します。
 - 設定の保存
現在の無線LANルーターの設定をファイルとして保存します。
 - 設定の復元
「**設定の保存**」で作成したファイルから、システム設定を復元します。「**参照**」ボタンをクリックし、コンピューターに保存した設定ファイルを指定します。

ご参考: 設定の復元機能の使用によって問題が発生した場合は、お手数ですがファームウェアを最新バージョンに更新し再度手動にて設定を実施してください。

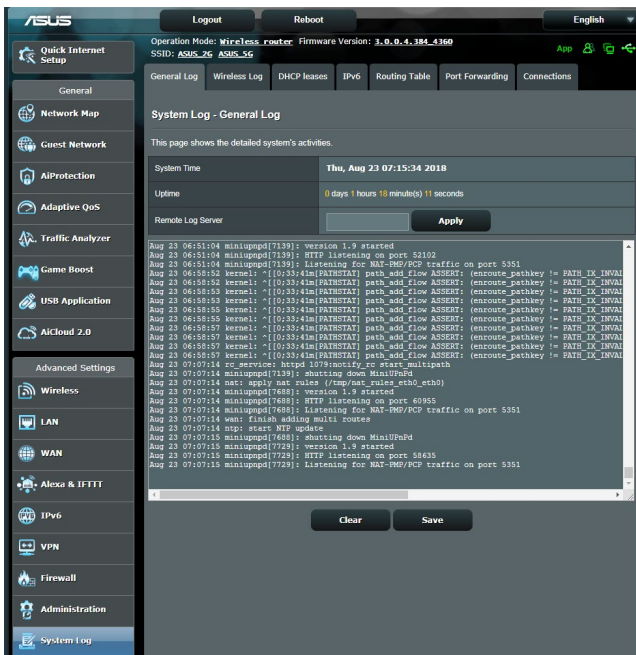
4.7 システムログ

システムログでは、本製品で行われた通信に関する履歴 (ログ) をカテゴリーごとに確認することができます。

ご参考: 本製品を再起動または電電をオフにすると、システムログは自動的に消去されます。

システムログを参照する

1. 「システムログ」をクリックします。
2. システムログは次のカテゴリーで分類されています。
 - 全般ログ
 - DHCPリース
 - ワイヤレスログ
 - ポートフォワーディング
 - 経路表 (ルーティングテーブル)
 - IPv6
 - 接続ログ



5 ユーティリティ

ご参考:

- 無線LANルーター用ユーティリティは、次のURLからダウンロードいただけます。
 - Device Discovery: <http://dlcdnet.asus.com/pub/ASUS/LiveUpdate/Release/Wireless/Discovery.zip>
 - Firmware Restoration: <http://dlcdnet.asus.com/pub/ASUS/LiveUpdate/Release/Wireless/Rescue.zip>
 - Windows Printer Utility: <http://dlcdnet.asus.com/pub/ASUS/LiveUpdate/Release/Wireless/Printer.zip>
- 無線LANルーター用ユーティリティはWindows® OS 環境でのみご利用いただけます。

5.1 Device Discovery

Device DiscoveryはASUS無線LANルーター専用のユーティリティで、コンピューターから接続可能なASUS無線LANルーターを検出し、設定を行うことができます。

Device Discovery ユーティリティを起動する:

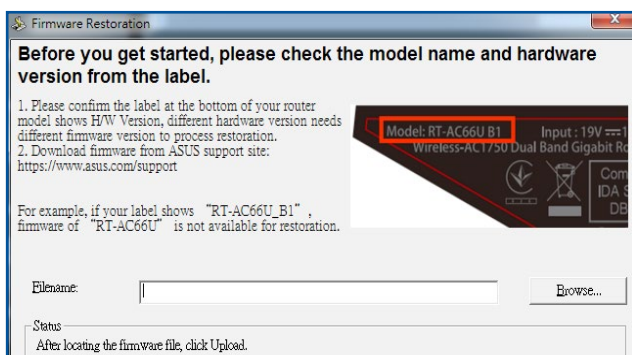
- 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「ASUS Utility」→「Wireless Router」→「Device Discovery」の順にクリックします。



ご参考: アクセスポイントモード、メディアブリッジモードをご使用の場合、ルーターのIPアドレスを確認するには本ユーティリティをご使用ください。

5.2 Firmware Restoration (ファームウェアの復元)

本製品は、ファームウェアの更新に失敗した際に復旧を行うためのレスキューモードを備えています。レスキューモードでは、Firmware Restorationユーティリティを使用して指定したファームウェアファイルからファームウェアを復旧することができます。



重要: Firmware Restoration ユーティリティは、本機がレスキューモードで動作している場合にのみご使用ください。

ご注意: 本ユーティリティは、Windows® OS 環境でのみご利用いただけます。

Firmware Restorationユーティリティを使用する

1. 無線LANルーターの電源アダプターをコンセントから取り外します。
2. 無線LANルーター背面の「リセットボタン」を押したままの状態、電源アダプターをコンセントに接続します。電源LEDが低速で点滅し、レスキューモードで起動したことを確認したらリセットボタンを放します。

3. コンピューターのIP アドレスを次の値に設定します。

IPアドレス: 192.168.1.x

サブネットマスク: 255.255.255.0

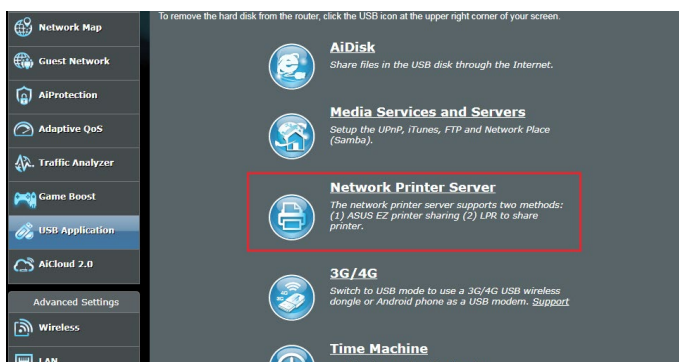
4. 「スタート」 ボタン → 「プログラム」 → 「ASUS Utility」 → 「Wireless Router」 でFirmware Restoration ユーティリティを実行します。
5. ファームウェアファイルを指定し、「アップロード」をクリックします。

ご注意: Firmware Restorationユーティリティはファームウェア更新用のユーティリティではありません。ファームウェアの更新を行う場合は、管理画面から実行してください。詳細については本マニュアルに記載の「4.6.3 ファームウェア更新」をご覧ください。

5.3 プリンターサーバーの設定

5.3.1 ASUS EZ Printer Sharing

本製品では、専用のPrinter Setup Utility を使用するだけで、簡単に無線LAN/ルーターのUSB ポートに接続したプリンターを共有することが可能です。

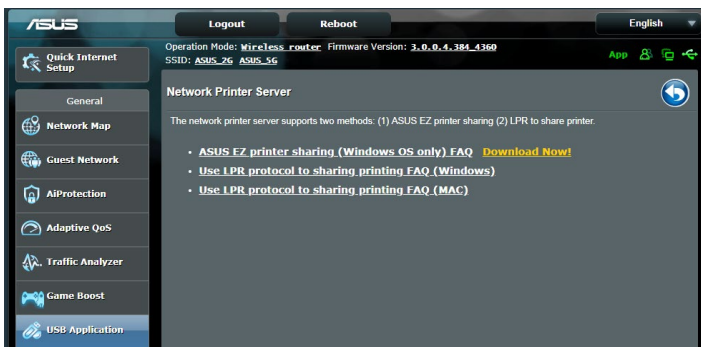


ご参考:

- 本製品がサポートするプリンターについては、次のWeb サイトでご確認ください。(http://event.asus.com/networks/printersupport)
- ご利用のOS環境により使用できる機能は異なります。

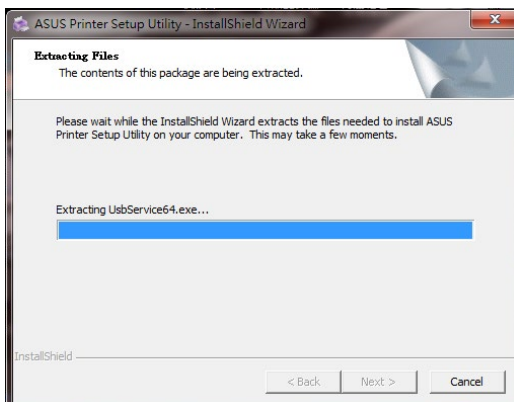
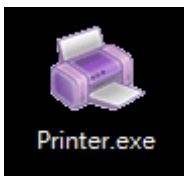
EZ Printer 共有モードのセットアップ

1. 管理画面で「USBアプリケーション」→「ネットワークプリンターサーバー」の順にクリックします。
2. 「Download Now!」をクリックし、Printer Setup Utility をダウンロードします。

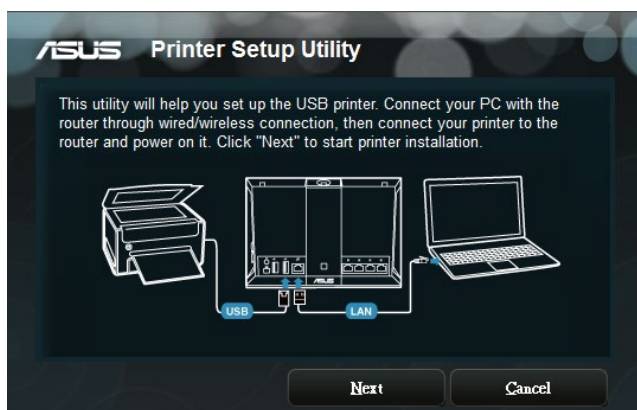


ご参考: LPRプロトコルでプリンターに接続する場合は、手動で設定を行う必要があります。

3. ダウンロードしたファイルを解凍し、実行ファイル「Printer.exe」を起動します。



4. Printer Setup Utility によるセットアップウィザードが表示されます。画面に表示される指示に従ってセットアップを行います。

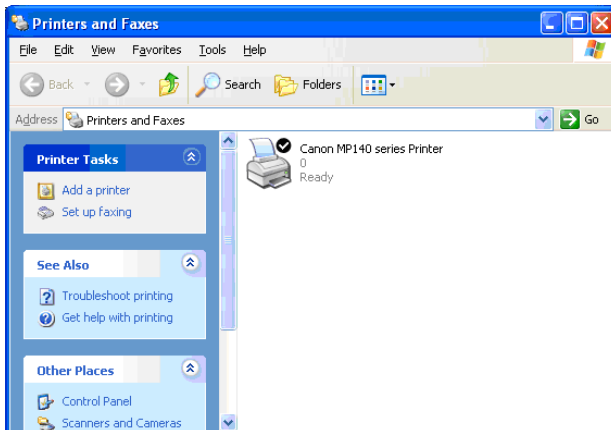


5. 初期セットアップが完了したら「次へ」をクリックします。初期セットアップには数分かかる場合があります。
6. 「終了」をクリックしセットアップを完了します。

7. Windows® OSの指示に従い、プリンタードライバーをインストールします。



8. プリンタードライバーのインストール後、ネットワークプリンターが利用可能となります。



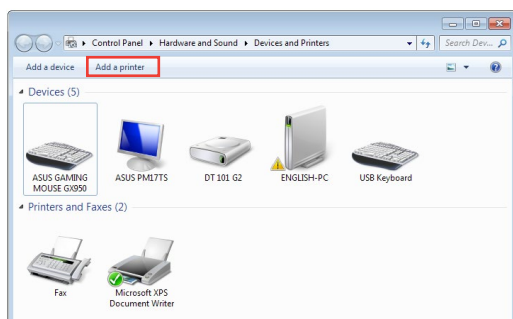
5.3.2 LPRを共有プリンターに使用する

LPR/LPD (Line Printer Remote/Line Printer Daemon) プロトコルを使用することで、ネットワーク上にあるWindows® OSやMac OSなど複数の環境でプリンターを共有することができます。

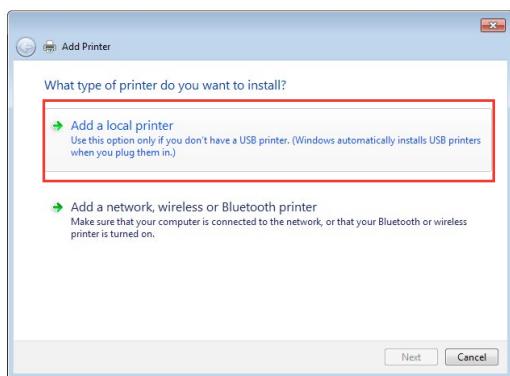
LPRプリンターを共有する (Windows® OS)

手順

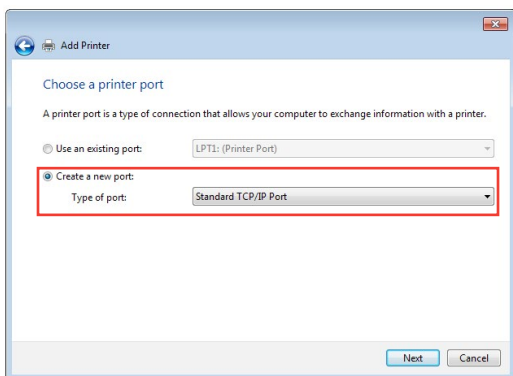
1. 「スタート」ボタン→「コントロールパネル」→「ハードウェアとサウンド」→「デバイスとプリンター」の順にクリックし、画面上部の「プリンターの追加」をクリックしてウィザードを起動します。



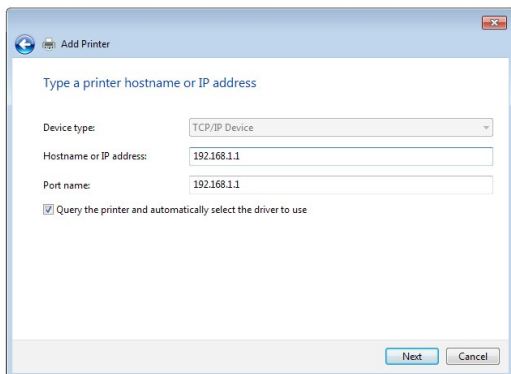
2. 「ローカルプリンターの追加します」をクリックします。



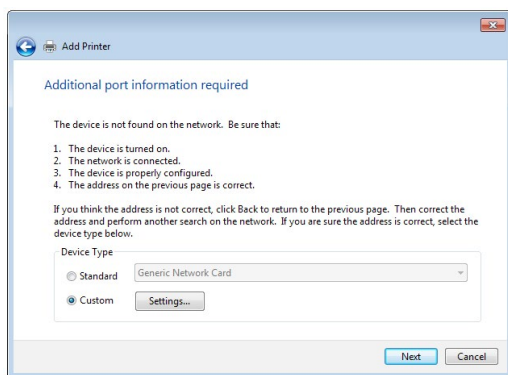
3. 「新しいポートの作成」をチェックし、ポートの種類を「標準のTCP/IPポート」に設定し「次へ」をクリックします。



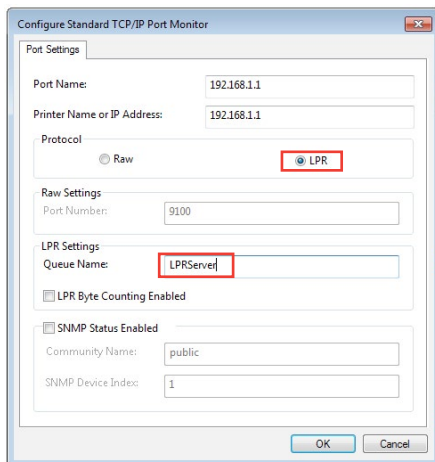
4. 「ホスト名またはIPアドレス」に無線LANルーターのIPアドレスを入力し「次へ」をクリックします。



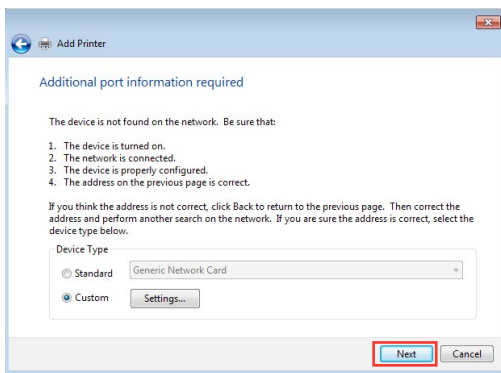
5. デバイスの種類の「カスタム」をチェックし、「設定」をクリックします。



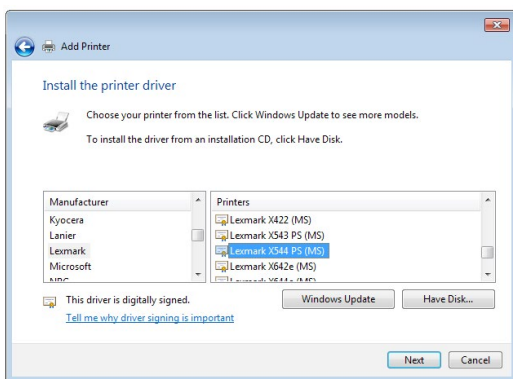
6. プロトコルを「LPR」に設定し、LPR設定のキュー名に「LPRServer」と入力し「OK」をクリックします。



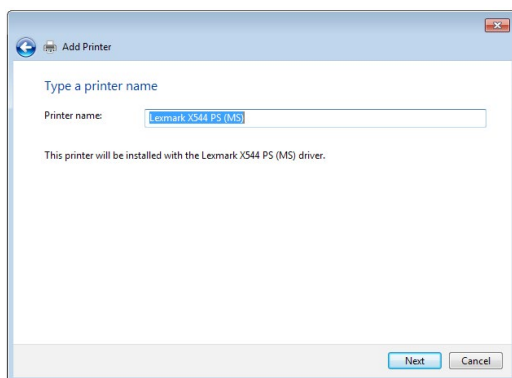
7. 「次へ」をクリックし、ドライバーの検出へ進みます。



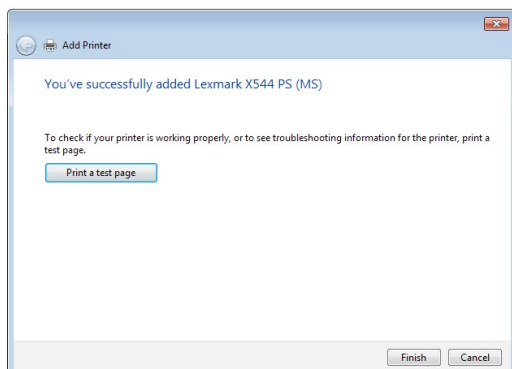
8. 製造元とプリンターを選択して「次へ」をクリックし、プリンタードライバーをインストールします。ご使用のプリンターが一覧に表示されない場合は、「ディスク使用」または「Windows Update」で適切なドライバーを読み込みます。



9. プリンター名を入力し、「次へ」をクリックします。



10. 「完了」をクリックして、プリンターの追加ウィザードを閉じます。



5.4 ダウンロードマスター

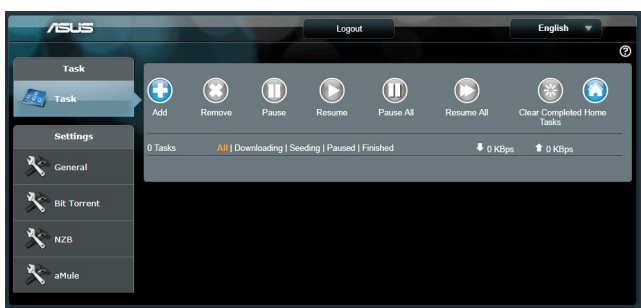
ダウンロードマスターは、コンピューターや他のデバイスの電源がオフの状態でも無線LANルーターだけでファイルのダウンロードを行うことができる画期的な機能です。

ご参考: この機能を使用するには、外付けHDDやUSBメモリー等のUSBストレージデバイスを無線LANルーターのUSBポートに接続する必要があります。本製品がサポートするUSBストレージデバイスのフォーマットタイプや容量については、次のWeb サイトでご確認ください。

<http://event.asus.com/networks/disksupport>

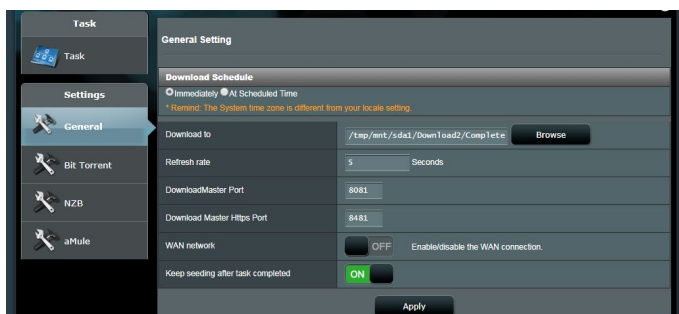
ダウンロードマスターを使用する

1. 「**USBアプリケーション**」を選択し、「**ダウンロードマスター**」のInstall をクリックします。接続されているUSBストレージドライブを選択するとダウンロードマスターユーティリティがインストールされます。
2. ダウンロードマスターユーティリティのインストール後は、USBアプリケーションの「**ダウンロードマスター**」アイコンをクリックすることで起動することができます。
3. 「**追加**」ボタンをクリックしダウンロードタスクを追加します。



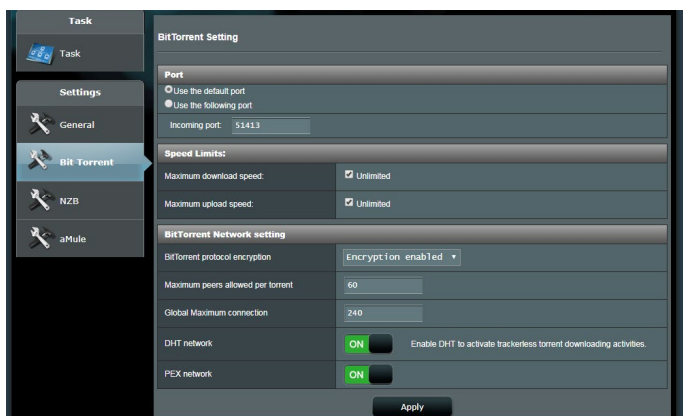
4. 「**ファイルを選択**」をクリックして、「.torrent」ファイル、または「.nzb」ファイルを選択しアップロードします。FTP、HTTP、Magnet Link からダウンロードを行う場合は、URLをコピーし下部入力欄に貼り付けます。

5. 各種設定の変更を行なうには、ナビゲーションパネルの設定から設定変更を行います。



5.4.1 BitTorrent設定

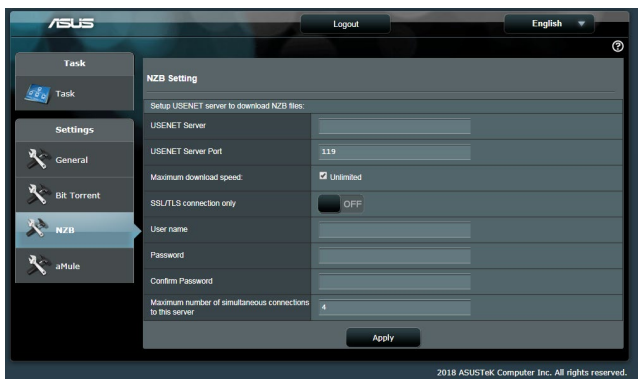
この設定では、BitTorrentを使用したダウンロードとアップロードに使用するポート、最大通信速度、ネットワーク接続設定などを変更することができます。



- **ポート:** 着信接続用ポートを指定することができます。
- **速度制限:** ネットワーク輻輳を回避するために、最大ダウンロード速度と最大アップロード速度を指定することができます。
- **ネットワーク設定:** 安全でスムーズなダウンロードを行うために、プロトコル暗号化、Torrent毎の最大ピア数、最大接続数、DHTネットワーク、PEXネットワークの設定を変更することができます。

5.4.2 NZB設定

NZBファイルを介してUsenetサーバーからファイルをダウンロードを行うには、Usenetの接続設定をする必要があります。



6 トラブルシューティング

本製品の使用中に問題が発生した場合は、まずトラブルシューティングをご覧ください。ここに記載されているトラブルシューティングを行っても問題を解決できない場合は、サポートセンターに電話またはメールでお問い合わせください。

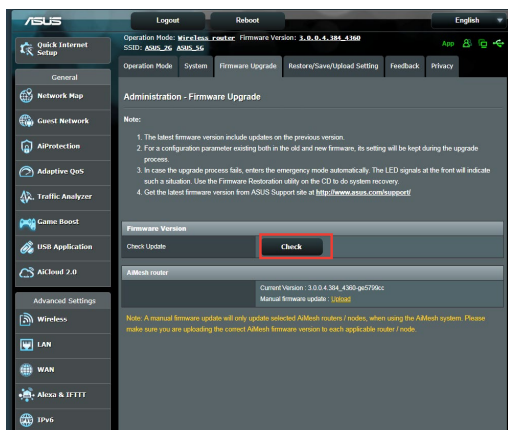
(<https://www.asus.com/support/>)

6.1 基本的なトラブルシューティング

ルーターに関する基本的なトラブルシューティングです。

ファームウェアを最新バージョンに更新します。

1. 管理画面で「**管理者**」をクリックし、「**ファームウェア更新**」タブを選択します。ファームウェアバージョンの「**チェック**」ボタンをクリックし、利用可能なファームウェアをチェックします。



2. または、ASUS公式サイトから最新のファームウェアをダウンロードします。
(<https://www.asus.com/Networking/RT-AX92U/HelpDesk/>)
3. 「**新しいファームウェアファイル**」の「**参照**」ボタンをクリックし、コンピューターに保存したファームウェアファイルを指定します。
4. 「**アップロード**」をクリックし、ファームウェアの更新を開始します。

ネットワークを再起動します。

1. 本製品 (ルーター)、モデム/回線終端装置、コンピューターの電源を切ります。
2. 本製品とモデム/回線終端装置からすべてのケーブルを取り外します。
3. しばらく待ち、本製品の電源アダプターをコンセントに接続します。
4. 本製品の電源を入れ、2分程度待機します。
5. 本製品とコンピューターをネットワークケーブルで接続します。
6. 本製品とモデム/回線終端装置をネットワークケーブルで接続します。
7. モデム/回線終端装置の電源アダプターをコンセントに接続します。
8. モデム/回線終端装置の電源を入れ、2分程度待機します。
9. コンピューターの電源を入れ、ネットワークの接続状態を確認します。

ネットワークケーブルが正しく接続されていることを確認します。

- 本製品とモデム/回線終端装置が正しく接続されている場合、本製品のWAN LEDが点灯します。
- 本製品とコンピューターが正しく接続されている場合、コンピューターの電源が入っている状態で本製品のLAN LEDが点灯します。

お使いのコンピューターのワイヤレスネットワーク接続設定が正しいことを確認します。

- コンピューターをワイヤレスネットワークで接続する場合は、ネットワーク名 (SSID)、認証方式、ネットワークキー、通信チャンネルなどが正しく設定されていることを確認します。

ルーターのネットワーク設定が正しいことを確認します。

- ネットワーク上のクライアントが通信を行なうには、各クライアントすべてに個別のIPアドレスが割り当てられている必要があります。本製品ではDHCPサーバー機能を有しており、この機能を使用することで個別のIPアドレスを自動的に割り当てることが可能です。



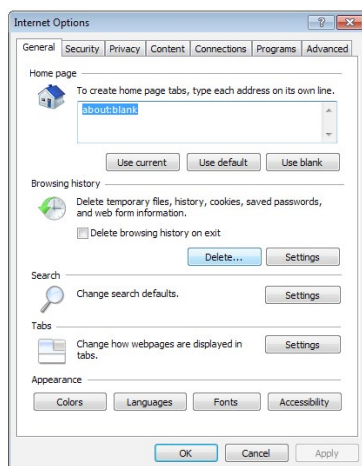
6.2 FAQ (よくある質問)

管理画面にアクセスすることができません。

- 有線接続の場合は、コンピューターと無線LANルーターにネットワークケーブルが正常に接続されLAN LEDが点灯していることを確認する。
- 管理画面にアクセスする際に使用する、管理者名(ユーザー名)とパスワードが正しいことを確認する。大文字/小文字の入力を間違わないようご注意ください。
- Web ブラウザーのCookie や一時ファイルを削除する。

例: Internet Explorer

1. メニューバー、またはツールから「インターネットオプション」を起動します。
2. 「全般」タブの閲覧の履歴にある「削除」ボタンをクリックし、「インターネット一時ファイル」と「Cookie」をチェックして「削除」をクリックします。



ご参考:

- ご利用のWeb ブラウザーにより操作方法は異なります。
- プロキシサーバーの無効、ダイヤルアップ接続の無効、IPアドレス自動取得の有効を確認します。詳細については本マニュアルに記載の「**セットアップを行う前に**」をご覧ください。
- カテゴリー5e (CAT5e) または6 (CAT6) のネットワークケーブルをご使用ください。

無線LANルーターとコンピューターのワイヤレス接続が確立できません。

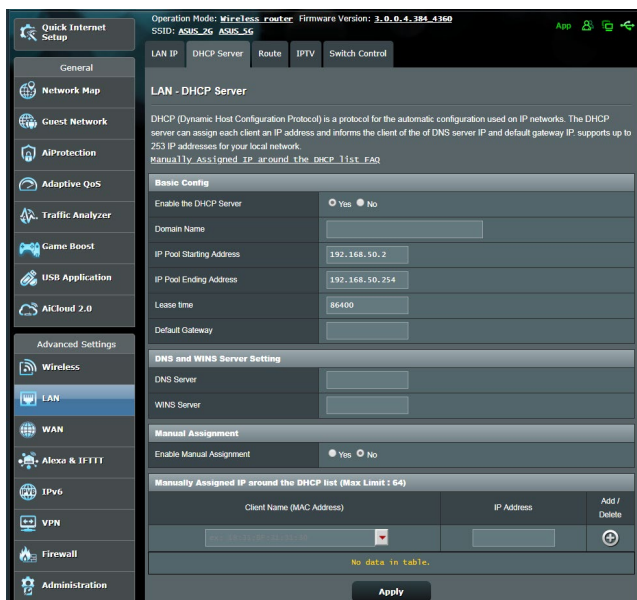
ご注意: 5GHz帯ネットワークに接続できない場合は、ワイヤレスデバイスが5GHzに対応していること、またはデュアルバンド対応であることをご確認ください。

● 電波の有効範囲外:

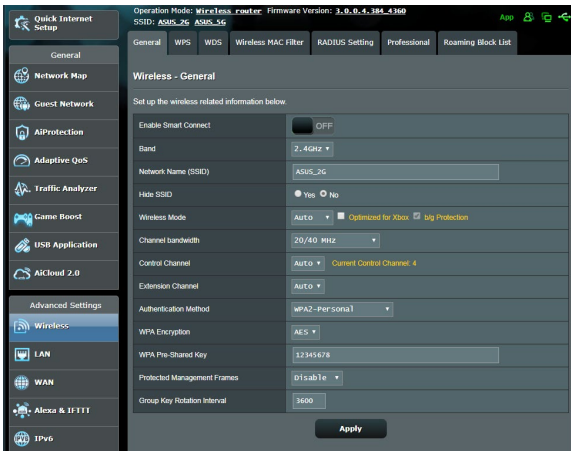
- 無線LANルーターとコンピューターの距離を近づける。
- 無線チャンネルを変更する。
- 無線LANルーターのアンテナの角度を調整する。

● DHCPサーバーを有効にする:

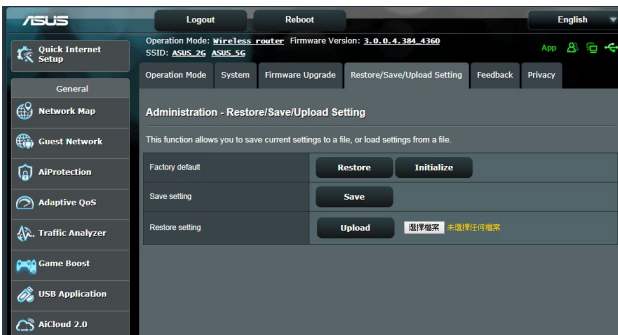
1. 管理画面で「**ネットワークマップ**」をクリックし、クライアントに該当のコンピューターが表示されていることを確認します。
2. クライアント一覧にコンピューターが表示されていない場合は、「**LAN**」をクリックし、「**DHCPサーバー**」タブで「**DHCPサーバーを有効にしますか**」の「**はい**」をチェックします。



- SSIDの非表示設定を解除する:**
 管理画面で「ワイヤレス」をクリックし、「SSIDを非表示」の「いいえ」をチェックします。次に、「チャンネル」を「自動」に設定します。



- 通信チャンネルを確認する:**
 ワイヤレスLANアダプターをお使いの場合、現在設定しているチャンネルがご使用の地域で利用可能であることを確認します。許可されていない通信チャンネルに設定されている場合、ネットワークを構築することができません。
- システムを工場出荷時の状態に戻す:**
 無線LANルーターの設定を工場出荷時の状態に戻し、再度ネットワークの設定を行います。システムを工場出荷時の状態に戻すには、管理画面で「管理者」をクリックし、「復元/保存/アップロード設定」タブを選択します。「工場出荷時のデフォルト」の「復元」をクリックします。

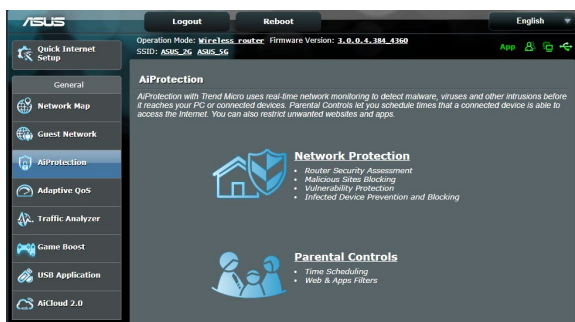


インターネットに接続できません。

- **ルーターがプロバイダーに接続可能であることを確認する:**
管理画面で「ネットワークマップ」をクリックしインターネットの接続状態が「**接続済み**」と表示され、「WAN IP」が割り当てられていることを確認します。



- **ネットワークを再起動する:**
ルーターがWAN IPを取得していない場合は、「6.1 基本的なトラブルシューティング」の「ネットワークを再起動する」を参考にネットワークの再起動を実施します。
- **ペアレンタルコントロールが設定されている:**
ご使用のコンピューターがペアレンタルコントロールによる利用制限に登録されている場合、ペアレンタルコントロールで指定されている時間インターネットを使用することはできません。設定状況は、管理画面の「ペアレンタルコントロール」で確認することができます。



- **コンピューターを再起動する:**
コンピューターを一旦再起動し、「IPアドレス」と「デフォルトゲートウェイ」が正常な値であることを確認します。
- **本機とモデム/回線終端装置を確認する:**
本機およびモデム/回線終端装置のLEDインジケーターが正常に点灯・点滅していることを確認します。本機のWAN LEDが消灯している場合、ネットワークケーブルが正しく接続されていないか、または破損しています。

ネットワーク名またはネットワークキーを忘れました。

- **ネットワーク名とネットワークキーを再設定する:**
管理画面の「ネットワークマップ」、または「ワイヤレス」をクリックし、ネットワーク名 (SSID) とネットワークキーを再度設定します。
- **システムを工場出荷時の状態に戻す:**
無線LAN/ルーターの設定を工場出荷時の状態に戻し、再度ネットワークの設定を行います。システムを工場出荷時の状態に戻すには、管理画面で「管理者」をクリックし、「復元/保存/アップロード設定」タブを選択します。「工場出荷時のデフォルト」の「復元」をクリックします。

システムを工場出荷時の状態に戻す方法を教えてください。

- **管理画面からシステムを工場出荷時の状態に戻す:**
管理画面で「管理者」をクリックし、「復元/保存/アップロード設定」タブを選択します。「工場出荷時のデフォルト」の「復元」をクリックします。

工場出荷時のデフォルト設定は以下のとおりです。

ユーザー名:	admin
パスワード:	admin
DHCP:	有効 (WANポート接続時)
IPアドレス:	192.168.1.1
ドメイン名:	(空白)
サブネットマスク:	255.255.255.0
DNSサーバー1:	router.asus.com
DNSサーバー2:	(空白)
SSID (2.4GHz):	ASUS
SSID (5GHz):	ASUS_5G

ファームウェアを更新できません。

- **レスキューモードでファームウェアを修復する:**
Firmware Restorationユーティリティを使用して指定したファームウェアファイルからファームウェアを復旧します。
詳細については、「**5.2 Firmware Restoration (ファームウェアの復元)**」をご覧ください。

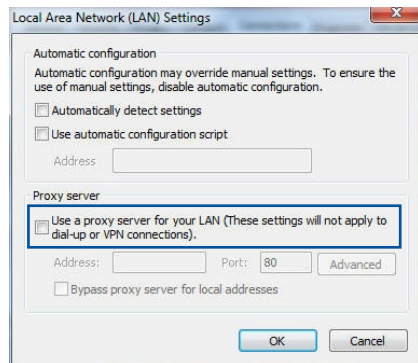
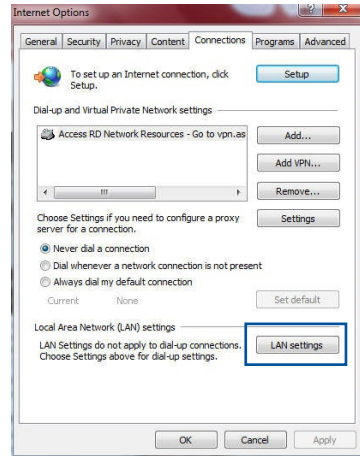
管理画面にアクセスできません。

本製品のセットアップを行う前に、お使いのコンピューターが次の環境であることをご確認ください。

A. プロキシサーバー設定を無効にする

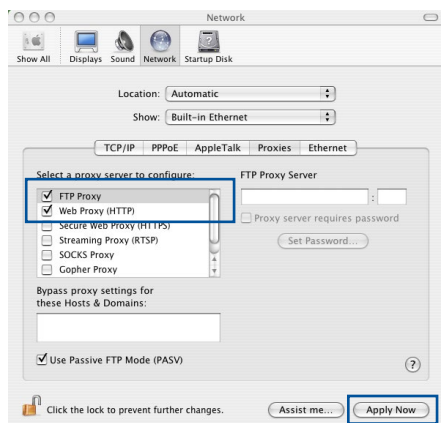
Windows® 7

1. Internet Explorerを開くには、「スタート」ボタンをクリックし、検索ボックスに「Internet Explorer」と入力して、結果の一覧の「Internet Explorer」をクリックします。
2. 「ツール」ボタン→「インターネットオプション」→「接続」タブ→「LANの設定」の順にクリックします。
3. 「LANにプロキシサーバーを使用する」チェックボックスをオフにします。
4. 変更が終了したら、「OK」をクリックして Internet Explorerに戻ります。



MAC OS

1. Safari を起動し、「Safari」→「環境設定」→「詳細」タブ→プロキシ項目「設定を変更」の順にクリックします。
2. 「設定するプロキシサーバーを選択」で「FTP プロキシ」と「Web プロキシ」のチェックボックスをオフにします。
3. 変更が終了したら、「今すぐ適用」をクリックして設定を適用します。

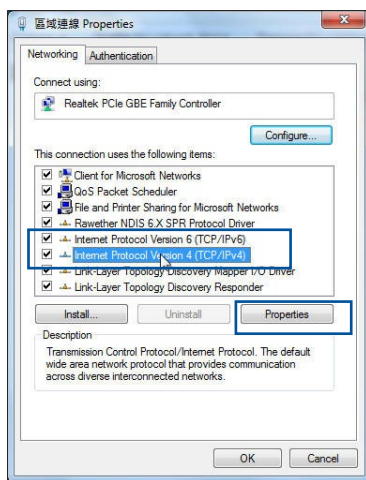


ご参考: 設定方法についてはブラウザのヘルプも併せてご覧ください。

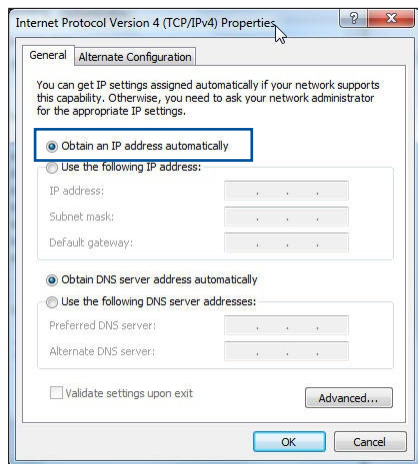
B. IPアドレスの自動取得を設定する

Windows® 7


1. ネットワーク接続を開くには、「スタート」ボタン→「コントロールパネル」の順にクリックします。検索ボックスに「アダプター」と入力し、ネットワークと共有センターの「ネットワーク接続の表示」をクリックします。
2. 変更する接続を右クリックし、「プロパティ」をクリックします。
3. 「ネットワーク」タブをクリックします。「この接続は次の項目を使用します」で「インターネット プロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)」または「インターネット プロトコルバージョン 6 (TCP/IPv6)」のどちらかをクリックし、「プロパティ」をクリックします。

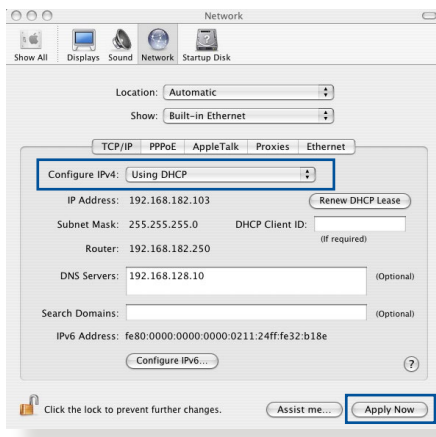


4. DHCP を使用してIP 設定を自動的に取得するには、「IPアドレスを自動的に取得する」をクリックします。
5. 変更が終了したら、「OK」をクリックして設定を適用します。



MAC OS

1.  をクリックし、アップルメニューを開きます。
2. 「システム環境設定」を選択し、インターネットとネットワークの「ネットワーク」をクリックします。
3. 現在使用しているネットワークを選択し、「設定」をクリックします。
4. 「TCP/IP」タブをクリックし、「IPv4 の設定」ドロップダウンリストで「DHCPサーバを参照」を選択します。
5. 変更が終了したら、「今すぐ適用」をクリックして設定を適用します。

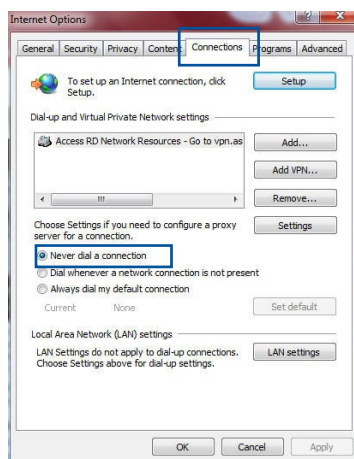


ご参考: TCP/IP の設定に関しては、オペレーティングシステムのヘルプファイルも併せてご覧ください。

C. ダイヤルアップ接続を無効する

Windows® 7

1. Internet Explorerを開くには、「スタート」ボタンをクリックし、検索ボックスに「Internet Explorer」と入力して、結果の一覧の「Internet Explorer」をクリックします。
2. 「ツール」ボタン→「インターネットオプション」→「接続」タブの順にクリックします。
3. 「ダイヤルしない」をクリックします。
4. 変更が終了したら、「OK」をクリックして Internet Explorer に戻ります。



ご参考: 自動ダイヤルアップ接続の設定方法についてはブラウザーのヘルプも併せてご覧ください。

付録

Notices

This device is an Energy Related Product (ErP) with High Network Availability (HiNA), the power consumption will be less than 12 watts when the system is in network standby mode (idle mode).

回収とリサイクルについて

使用済みのコンピューター、ノートパソコン等の電子機器には、環境に悪影響を与える有害物質が含まれており、通常のゴミとして廃棄することはできません。リサイクルによって、使用済みの製品に使用されている金属部品、プラスチック部品、各コンポーネントは粉碎され新しい製品に再使用されます。また、その他のコンポーネントや部品、物質も正しく処分・処理されることで、有害物質の拡散の防止となり、環境を保護することに繋がります。

REACH

Complying with the REACH (Registration, Evaluation, Authorisation, and Restriction of Chemicals) regulatory framework, we published the chemical substances in our products at ASUS REACH website at <http://csr.asus.com/english/index.aspx>

Federal Communications Commission Statement

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

- This device may not cause harmful interference.
- This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC

Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation.

This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

IMPORTANT! This device within the 5.15 ~ 5.25 GHz is restricted to indoor operations to reduce any potential for harmful interference to co-channel MSS operations.

CAUTION: Any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

Prohibition of Co-location

This device and its antenna(s) must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

IMPORTANT NOTE:

Radiation Exposure Statement: This equipment complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. End users must follow the specific operating

instructions for satisfying RF exposure compliance. To maintain compliance with FCC exposure compliance requirement, please follow operation instruction as documented in this manual. This equipment should be installed and operated with a minimum distance of 15 cm between the radiator and any part of your body.

NCC 警語

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

此設備的安裝與操作要離使用者之最小距離為30公分。

「產品之限用物質含有情況」之相關資訊，請參考下表：

單元	限用物質及其化學符號					
	鉛 (Pb)	汞 (Hg)	鎘 (Cd)	六價鉻 (Cr ⁺⁶)	多溴聯苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
印刷電路板及電子組件	-	○	○	○	○	○
結構組件(金屬/塑膠)	○	○	○	○	○	○
其他組件(如天線/指示燈/連接線)	○	○	○	○	○	○
其他及其配件(如電源供應器)	-	○	○	○	○	○

備考1. “○”係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。
備考2. “-”係指該項限用物質為排除項目。

安全說明：

- 請在溫度為 0° C (32° F) 至 40° C (104° F) 之間的環境中使用本產品。
- 請依照產品上的電源功率貼紙說明使用正確的電源適配器，如果使用錯誤規格的電源適配器可能會造成內部零件的損壞。
- 請勿將產品放置於不平坦或不穩定的表面，若產品的外殼損壞，請聯繫維修服務人員。
- 請勿在產品上放置其他物品，請勿將任何物品塞入產品內，以避免引起組件短路或電路損壞。

- 請保持机器在干燥的環境下使用，雨水、濕氣、液体等含有礦物質會腐蝕電子線路，請勿在雷電天气下使用調製解調器。
- 請勿堵塞產品的通風孔，以避免因散熱不良而導致系統過熱。
- 請勿使用破損的電源線、附件或其他周邊產品。
- 如果電源已損壞，請不要嘗試自行修復，請將其交給專業技術服務人員或經銷商來處理。
- 為了防止電擊風險，在搬動主機前，請先將電源線插頭暫時從電源插座上拔除。

使用警語：

- 推薦您在環境溫度為 0° C (32° F) ~ 40° C (104° F) 的情況下使用本產品。
- 請依照產品底部的電源功率貼紙說明使用符合此功率的電源變壓器。
- 請勿將產品放置在不平坦或不穩定的物體表面。若產品外殼有所損毀，請將產品送修。
- 請勿將任何物體放置在產品上方，並不要將任何外物插入產品。
- 請勿將產品置於或在液體、雨天或潮濕的環境中使用。雷暴天氣請不要使用數據機。
- 請勿擋住產品的散熱孔，以防止系統過熱。
- 請勿使用損毀的電源線、配件或其他周邊裝置。
- 若電源變壓器已損毀，請不要嘗試自行修復，請聯絡專業的服務技術人員或您的零售商。
- 為防止觸電，在重新放置產品前，請從電源插座上拔下電源線。
- 無線資訊傳輸設備避免影響附近雷達系統之操作。

華碩聯絡資訊

華碩電腦公司 ASUSTeK COMOUTER UNC. (台灣)

市場訊息

地址：台灣台北市北投區立德路 15 號

電話：+886-2-2894-3447

傳真：+886-2-2890-7798

電子郵件：info@asus.com.tw

全球資訊網：<https://www.asus.com/tw/>

技術支援

電話：+886-2-2894-3447 (0800-093-456)

線上支援：<http://www.asus.com/tw/support>

Precautions for the use of the device

- a. Pay particular attention to the personal safety when use this device in airports, hospitals, gas stations and professional garages.
- b. Medical device interference: Maintain a minimum distance of at least 15 cm (6 inches) between implanted medical devices and ASUS products in order to reduce the risk of interference.
- c. Kindly use ASUS products in good reception conditions in order to minimize the radiation's level.
- d. Keep the device away from pregnant women and the lower abdomen of the teenager.

Précautions d'emploi de l'appareil

- a. Soyez particulièrement vigilant quant à votre sécurité lors de l'utilisation de cet appareil dans certains lieux (les avions, les aéroports, les hôpitaux, les stations-service et les garages professionnels).
- b. Évitez d'utiliser cet appareil à proximité de dispositifs médicaux implantés. Si vous portez un implant électronique (stimulateurs cardiaques, pompes à insuline, neurostimulateurs...), veuillez impérativement respecter une distance minimale de 15 centimètres entre cet appareil et votre corps pour réduire les risques d'interférence.
- c. Utilisez cet appareil dans de bonnes conditions de réception pour minimiser le niveau de rayonnement. Ce n'est pas toujours le cas dans certaines zones ou situations, notamment dans les parkings souterrains, dans les ascenseurs, en train ou en voiture ou tout simplement dans un secteur mal couvert par le réseau.
- d. Tenez cet appareil à distance des femmes enceintes et du bas-ventre des adolescents.

Условия эксплуатации:

- Температура эксплуатации устройства: 0-40 °С. Не используйте устройство в условиях экстремально высоких или низких температур.
- Не размещайте устройство вблизи источников тепла, например, рядом с микроволновой печью, духовым шкафом или радиатором.
- Использование несовместимого или несертифицированного адаптера питания может привести к возгоранию, взрыву и прочим опасным последствиям.
- При подключении к сети электропитания устройство следует располагать близко к розетке, к ней должен осуществляться беспрепятственный доступ.
- Утилизация устройства осуществляется в соответствии с местными законами и положениями. Устройство по окончании срока службы должны быть переданы в сертифицированный пункт сбора для вторичной переработки или правильной утилизации.
- Данное устройство не предназначено для детей. Дети могут пользоваться устройством только в присутствии взрослых.
- Не выбрасывайте устройство и его комплектующие вместе с обычными бытовыми отходами.



UA.TR.028

AEEE Yönetmeliğine Uygundur. IEEE Yönetmeliğine Uygundur.

- Bu Cihaz Türkiye analog şebekelerde çalışabilecek şekilde tasarlanmıştır.
- Cihazın ayrıntılı kurulum rehberi kutu içeriğinden çıkan CD içerisinde. Cihazın kullanıcı arayüzü Türkçe'dir.
- Cihazın kullanılması planlanan ülkelerde herhangi bir kısıtlaması yoktur. Ülkeler simgeler halinde kutu üzerinde belirtilmiştir.

Manufacturer	ASUSTeK Computer Inc. Tel: +886-2-2894-3447 Address: 4F, No. 150, LI-TE RD., PEITOU, TAIPEI 112, TAIWAN
Authorised representative in Europe	ASUS Computer GmbH Address: HARKORT STR. 21-23, 40880 RATINGEN, GERMANY
Authorised distributors in Turkey	BOGAZICI BILGISAYAR TICARET VE SANAYI A.S. Tel./FAX No.: +90 212 331 10 00 / +90 212 332 28 90 Address: ESENTEPE MAH. BUYUKDERE CAD. ERCAN HAN B BLOK NO.121 SISLI, ISTANBUL 34394
	CIZGI Elektronik San. Tic. Ltd. Sti. Tel./FAX No.: +90 212 356 70 70 / +90 212 356 70 69 Address: GURSEL MAH. AKMAN SK.47B 1 KAGITHANE/ ISTANBUL
	KOYUNCU ELEKTRONİK BİLGİ İŞLEM SİST. SAN. VE DİŞ TIC. A.S. Tel. No.: +90 216 5288888 Address: EMEK MAH.ORDU CAD. NO:18, SARIGAZI, SANCAKTEPE ISTANBUL
	ENDEKS BİLİŞİM SAN VE DİŞ TİC LTD ŞTİ Tel./FAX No.: +90 216 523 35 70 / +90 216 523 35 71 Address: NECİP FAZİL BULVARI, KEYAP CARSI SITESİ, G1 BLOK, NO:115 Y.DUDULLU, UMRANIYE, ISTANBUL
	PENTA TEKNOLOJİ URUNLERİ DAGITIM TICARET A.S Tel./FAX No.: +90 216 528 0000 Address: ORGANİZE SANAYİ BOLGESİ NATO YOLU 4.CADDE NO:1 UMRANIYE, ISTANBUL 34775

GNU General Public License

Licensing information

This product includes copyrighted third-party software licensed under the terms of the GNU General Public License. Please see The GNU General Public License for the exact terms and conditions of this license. All future firmware updates will also be accompanied with their respective source code. Please visit our web site for updated information. Note that we do not offer direct support for the distribution.

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE

Version 2, June 1991

Copyright (C) 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc.

59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Library General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or

can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

Terms & conditions for copying, distribution, & modification

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may

be distributed under the terms of this General Public License. The “Program”, below, refers to any such program or work, and a “work based on the Program” means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term “modification”.) Each licensee is addressed as “you”.

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program’s source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:
 - a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.
 - b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.

c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute

the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:
 - a) Accompany it with the complete corresponding machine-

readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

- b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,
- c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

- 4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have

their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License.

Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.
7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.
9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission.

For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.NO WARRANTY

- 11 BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

- 12 IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

[English] CE statement

Simplified EU Declaration of Conformity

ASUSTek Computer Inc. hereby declares that this device is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 2014/53/EU. Full text of EU declaration of conformity is available at https://www.asus.com/ca-en/Networking/RT-AX92U/HelpDesk_Declaration/.

Declaration of Conformity for Ecodesign directive 2009/125/EC

Testing for eco-design requirements according to (EC) No 1275/2008 and (EU) No 801/2013 has been conducted. When the device is in Networked Standby Mode, its I/O and network interface are in sleep mode and may not work properly. To wake up the device, press the Wi-Fi on/off, LED on/off, reset, or WPS button.

This equipment complies with EU radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This equipment should be installed and operated with minimum distance 20 cm between the radiator & your body.

All operational modes:

2.4GHz: 802.11b, 802.11g, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac(VHT20), 802.11ac (VHT40), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40)

5GHz: 802.11a, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac (VHT20), 802.11ac(VHT40), 802.11ac (VHT80), 802.11ac(VHT160), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40), 802.11ax(HE80), 802.11ax(HE160)

The frequency, mode and the maximum transmitted power in EU are listed below:

2412-2472MHz (802.11b): 18.22 dBm


5180-5240MHz (802.11ac VHT40 MCS0): 20.99 dBm

5260-5320MHz (802.11ac VHT20 MCS0): 20.99 dBm

5500-5700MHz (802.11a): 28.18 dBm

The device is restricted to indoor use only when operating in the 5150 to 5350 MHz frequency range.

The adapter shall be installed near the equipment and shall be easily accessible.

	AT	BE	BG	CZ	DK	EE	FR
	DE	IS	IE	IT	EL	ES	CY
	LV	LI	LT	LU	HU	MT	NL
	NO	PL	PT	RO	SI	SK	TR
	FI	SE	CH	UK	HR		

Safety Notices

- Use this product in environments with ambient temperatures between 0°C(32°F) and 40°C(104°F).
- Refer to the rating label on the bottom of your product and ensure your power adapter complies with this rating.
- DO NOT place on uneven or unstable work surfaces. Seek servicing if the casing has been damaged.
- DO NOT place or drop objects on top and do not shove any foreign objects into the product.
- DO NOT expose to or use near liquids, rain, or moisture. DO NOT use the modem during electrical storms.
- DO NOT cover the vents on the product to prevent the system from getting overheated.
- DO NOT use damaged power cords, accessories, or other peripherals.
- If the Adapter is broken, do not try to fix it by yourself. Contact a qualified service technician or your retailer.
- To prevent electrical shock hazard, disconnect the power cable from the electrical outlet before relocating the system.

[Danish] CE statement

Forenklet EU-overensstemmelseserklæringen

ASUSTek Computer Inc. erklærer herved, at denne enhed er i overensstemmelse med hovedkravene og øvrige relevante bestemmelser i direktiv 2014/53/EU. Hele EU-overensstemmelseserklæringen kan findes på https://www.asus.com/ca-en/Networking/RT-AX92U/HelpDesk_Declaration/.

Overensstemmelseserklæring for miljøvenligt design i direktiv 2009/125/EC

Vedrørende testkrav af øko-design i henhold til (EC) nr. 1275/2008 og (EU) nr. 801/2013 er blevet gennemført. Når enheden er på netværk-standby, er dens I/O og netværksgrænseflade i dvale, og vil muligvis ikke virke ordentligt. For at aktivere enheden, skal du trykke på trådløs til/fra, LED til/fra, nulstil eller WPS-knappen.

Dette udstyr er i overensstemmelse med EU's grænser, der er gældende i et ukontrolleret miljø. Dette udstyr skal installeres og bruges mindst 20 cm mellem radiatoren og din krop.

Alle driftsfunktioner:

2.4GHz: 802.11b, 802.11g, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac(VHT20), 802.11ac (VHT40), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40)

5GHz: 802.11a, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac (VHT20), 802.11ac(VHT40), 802.11ac (VHT80), 802.11ac(VHT160), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40), 802.11ax(HE80), 802.11ax(HE160)

Frekvensen, indstillingen og den maksimale overførte effekt i EU er anført på listen nedenfor:

2412-2472MHz (802.11b): 18.22 dBm


5180-5240MHz (802.11ac VHT40 MCS0): 20.99 dBm

5260-5320MHz (802.11ac VHT20 MCS0): 20.99 dBm

5500-5700MHz (802.11a): 28.18 dBm

Denne enhed er begrænset til indendørs brug, hvis den bruges på frekvensområdet 5150-5350 MHz.

Adapteren skal bruges i nærheden af udstyret, og skal være let tilgængelig.

	AT	BE	BG	CZ	DK	EE	FR
	DE	IS	IE	IT	EL	ES	CY
	LV	LI	LT	LU	HU	MT	NL
	NO	PL	PT	RO	SI	SK	TR
	FI	SE	CH	UK	HR		

Safety Notices

- Anvend produktet i omgivelser med temperaturer på mellem 0°C(32°F) og 40°C(104°F).
- Sørg for, at din strømadapter passer til strømoplysninger, der findes på bunden af dit produkt.
- Anbring IKKE på ujævne eller ustabile arbejdsoverflader. Send til reparation, hvis kabinettet er blevet beskadiget.
- Der må IKKE placeres eller tabes genstande på produktet. Og der må IKKE stikkes fremmedlegemer ind i produktet.
- Udsæt og brug den IKKE i nærheden af væsker, regn eller fugt. Brug IKKE modemmet under uvejr.
- Tildæk IKKE ventilationshullerne på produktet, da system ellers kan overophede.
- Brug IKKE beskadigede el-ledninger, perifere enheder og beskadiget tilbehør.
- Hvis strømforsyningen går i stykker, må du ikke prøve på selv at reparere den. Kontakt en autoriseret servicetekniker eller forhandleren.
- For at undgå faren for elektrisk stød, skal du fjerne netledningen fra stikkontakten, inden du flytter systemet til et andet sted.

[Dutch] CE statement

Vereenvoudigde EU-conformiteitsverklaring

ASUSTek Computer Inc. verklaart dat dit apparaat in overeenstemming is met de essentiële vereisten en andere relevante bepalingen van Richtlijn 2014/53/EU. Volledige tekst EU-conformiteitsverklaring is beschikbaar op https://www.asus.com/ca-en/Networking/RT-AX92U/HelpDesk_Declaration/.

Conformiteitsverklaring voor Ecodesign Richtlijn 2009/125/EG

Testen van vereisten van ecodesign overeenkomstig (EG) nr. 1275/2008 en (EU) nr. 801/2013 zijn uitgevoerd. Wanneer het apparaat in de modus Stand-by in netwerk staat, staan de I/O en netwerkinterface in de slaapstand en werken wellicht niet goed. Om het apparaat uit de slaapstand te halen, drukt u op de knop Wi-Fi aan/uit, LED aan/uit, reset of WPS.

Deze apparatuur voldoet aan EU-limieten voor blootstelling aan straling als uiteengezet voor een onbeheerste omgeving. Deze apparatuur moet worden geïnstalleerd en bediend met een minimumafstand van 20 cm tussen de radiator en uw lichaam.

Alle bedrijfsmodi:

2.4GHz: 802.11b, 802.11g, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac(VHT20), 802.11ac (VHT40), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40)

5GHz: 802.11a, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac (VHT20), 802.11ac(VHT40), 802.11ac (VHT80), 802.11ac(VHT160), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40), 802.11ax(HE80), 802.11ax(HE160)

De frequentie, modus en het afgegeven maximumvermogen in de EU wordt hieronder vermeld:

2412-2472MHz (802.11b): 18.22 dBm


5180-5240MHz (802.11ac VHT40 MCS0): 20.99 dBm

5260-5320MHz (802.11ac VHT20 MCS0): 20.99 dBm

5500-5700MHz (802.11a): 28.18 dBm

Het apparaat is beperkt tot alleen binnengebruik bij werking in het frequentiebereik van 5150 tot 5350 MHz.

De adapter moet zich in de buurt van het apparaat bevinden en moet gemakkelijk toegankelijk zijn.

	AT	BE	BG	CZ	DK	EE	FR
	DE	IS	IE	IT	EL	ES	CY
	LV	LI	LT	LU	HU	MT	NL
	NO	PL	PT	RO	SI	SK	TR
	FI	SE	CH	UK	HR		

Safety Notices

- Gebruik dit product in omgevingen met omgevingstemperaturen tussen 0°C (32°F) en 40°C (104°F).
- Raadpleeg het typeplaatje op de onderkant van uw product en controleer of uw voedingsadapter voldoet aan dit type.
- NIET op onegale of instabiele werkoppervlakken plaatsen. Als de behuizing beschadigd is geraakt, dient u hulp bij onderhoud hulp te zoeken.
- Plaats of laat GEEN objecten vallen bovenop het product en schuif geen vreemde objecten in het product.
- NIET in de buurt van vloeistoffen, regen of vocht blootstellen of gebruiken. NIET de modem tijdens onweer gebruiken.
- Dek de uitlaatopeningen van het product NIET AF zodat het systeem niet oververhit raakt.
- NIET de ventilatieopeningen van de Desktop PC afdekken, om oververhitting van het systeem te voorkomen.
- Als de netvoeding is beschadigd, mag u niet proberen het zelf te repareren. Neem contact op met een bevoegde servicemonteur of uw handelaar.
- Verwijder, voordat u het systeem verplaatst, de stroomkabel uit de contactdoos om elektrische schok te vermijden.

[French] CE statement

Déclaration simplifiée de conformité de l'UE

ASUSTek Computer Inc. déclare par la présente que cet appareil est conforme aux critères essentiels et autres clauses pertinentes de la directive 2014/53/UE. La déclaration de conformité de l'UE peut être téléchargée à partir du site internet suivant: https://www.asus.com/ca-en/Networking/RT-AX92U/HelpDesk_Declaration/.

Déclaration de conformité (Directive sur l'écoconception 2009/125/CE)

Test de la conformité aux exigences d'écoconception selon [CE 1275/2008] et [UE 801/2013]. Lorsque l'appareil est en mode Networked Standby, son panneau d'E/S et son interface réseau sont en mode veille et peuvent ne pas fonctionner correctement. Pour sortir l'appareil du mode veille, appuyez sur le bouton Wi-Fi, LED, de réinitialisation ou WPS.

Cet appareil a été testé et s'est avéré conforme aux limites établies par l'UE en terme d'exposition aux radiations dans un environnement non contrôlé. Cet équipement doit être installé et utilisé avec un minimum de 20 cm de distance entre la source de rayonnement et votre corps.

Tous les modes de fonctionnement:

2.4GHz: 802.11b, 802.11g, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac(VHT20), 802.11ac (VHT40), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40)

5GHz: 802.11a, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac (VHT20), 802.11ac(VHT40), 802.11ac (VHT80), 802.11ac(VHT160), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40), 802.11ax(HE80), 802.11ax(HE160)

La fréquence, le mode et la puissance maximale transmise de l'UE sont listés ci-dessous:

2412-2472MHz (802.11b): 18.22 dBm


5180-5240MHz (802.11ac VHT40 MCS0): 20.99 dBm

5260-5320MHz (802.11ac VHT20 MCS0): 20.99 dBm

5500-5700MHz (802.11a): 28.18 dBm

Cet appareil est restreint à une utilisation en intérieur lors d'un fonctionnement dans la plage de fréquence de 5150 à 5350 MHz.

L'adaptateur doit être installé à proximité de l'équipement et être aisément accessible.

	AT	BE	BG	CZ	DK	EE	FR
	DE	IS	IE	IT	EL	ES	CY
	LV	LI	LT	LU	HU	MT	NL
	NO	PL	PT	RO	SI	SK	TR
	FI	SE	CH	UK	HR		

Safety Notices

- Utilisez ce produit dans un environnement dont la température ambiante est comprise entre 0°C (32°F) et 40°C (104°F).
- Référez-vous à l'étiquette située au dessous du produit pour vérifier que l'adaptateur secteur répond aux exigences de tension.
- NE PAS placer sur une surface irrégulière ou instable. Contactez le service après-vente si le châssis a été endommagé.
- NE PAS placer, faire tomber ou insérer d'objets sur/dans le produit.
- NE PAS exposer l'appareil à la pluie ou à l'humidité, tenez-le à distance des liquides. NE PAS utiliser le modem lors d'un orage.
- NE PAS bloquer les ouvertures destinées à la ventilation du système pour éviter que celui-ci ne surchauffe.
- NE PAS utiliser de cordons d'alimentation, d'accessoires ou autres périphériques endommagés.
- Si l'adaptateur est endommagé, n'essayez pas de le réparer vous-même. Contactez un technicien électrique qualifié ou votre revendeur.
- Pour éviter tout risque de choc électrique, débranchez le câble d'alimentation de la prise électrique avant de toucher au système.

[Finnish] CE statement

Yksinkertaistettu EU-vaatimustenmukaisuusvakuutus

ASUSTek Computer Inc. vakuuttaa täten, että tämä laite on 2014/53/EU-direktiivin olennaisten vaatimusten ja muiden asiaan kuuluvien lisäysten mukainen. Koko EU-vaatimustenmukaisuusvakuutuksen teksti on nähtävissä osoitteessa <https://www.asus.com/ca-en/Networking/RT-AX92U/HelpDesk/Declaration/>.

Ekologisen suunnittelun direktiivin 2009/125/EY-vaatimustenmukaisuusvakuutus

Testaus (EY) N:o 1275/2008:n ja (EU) N:o 801/2013:n mukaisista ekologisista suunnitteluvaatimuksista on suoritettu. Kun laite on verkossa valmiustilassa, sen I/O- ja verkkoliittymä ovat lepotilassa eivätkä ne ehkä toimi oikein. Herättääksesi laitteen, paina Wi-Fi päälle/pois -, LED päälle/pois -, nollaa- tai WPS-painiketta.

Tämä laite täyttää EU-säteilyrajoitukset, jotka on asetettu hallitsemattomaan ympäristöön. Tämä laitteisto tulee asentaa ja sitä tulee käyttää siten, että säteilijän ja kehosi välinen etäisyys on vähintään 20 cm.

Kaikki käyttötilat:

2.4GHz: 802.11b, 802.11g, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac (VHT20), 802.11ac (VHT40), 802.11ax (HE20), 802.11ax (HE40)

5GHz: 802.11a, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac (VHT20), 802.11ac (VHT40), 802.11ac (VHT80), 802.11ac (VHT160), 802.11ax (HE20), 802.11ax (HE40), 802.11ax (HE80), 802.11ax (HE160)

Taajuus, tila maksimi lähetetty teho EU:ssa on listattu alla:

2412-2472MHz (802.11b): 18.22 dBm


5180-5240MHz (802.11ac VHT40 MCS0): 20.99 dBm

5260-5320MHz (802.11ac VHT20 MCS0): 20.99 dBm

5500-5700MHz (802.11a): 28.18 dBm

Tämän laitteen käyttö on rajoitettu sisätiloihin 5 150 - 5 350 MHz-in-taajuusalueella.

Verkkolaite tulee liittää lähelle laitetta helposti tavoitettavissa olevaan paikkaan.

	AT	BE	BG	CZ	DK	EE	FR
	DE	IS	IE	IT	EL	ES	CY
	LV	LI	LT	LU	HU	MT	NL
	NO	PL	PT	RO	SI	SK	TR
	FI	SE	CH	UK	HR		

Safety Notices

- Käytä tätä tuotetta ympäristöissä, joissa ympäristölämpötila on välillä 0°C (32°F) ja 40°C (104°F).
- Varmista tuotteen pohjassa sijaitsevasta arvokilvestä vastaako verkkolaite tätä nimellisarvoa.
- ÄLÄ aseta epätasaisille tai epävakaalle pinnoille. Ota yhteys huoltoon, jos kotelo on vahingoittunut.
- ÄLÄ aseta tai pudota esineitä laitteen päälle äläkä anna minkään vieraiden esineiden joutua tuotteen sisään.
- ÄLÄ altista nesteille, sateelle tai kosteudelle tai käytä niiden lähellä. ÄLÄ käytä modeemia ukkosmyrskyn aikana.
- ÄLÄ peitä tuotteen tuuletusaukkoja estääksesi tuotteen ylikuumentumisen.
- ÄLÄ käytä vahingoittuneita virtajohtoja, lisävarusteita tai muita oheislaitteita.
- Jos virtalähde on rikkoutunut, älä itse yritä sitä korjata. Ota yhteys ammattimaiseen huoltohenkilöön tai jälleenmyyjäsi.
- Estääksesi sähköiskun vaaran irrota virtakaapeli pistorasiasta ennen järjestelmän paikan muuttamista.

[German] CE statement

Vereinfachte EU-Konformitätserklärung

ASUSTeK Computer Inc. erklärt hiermit, dass dieses Gerät mit den grundlegenden Anforderungen und anderen relevanten Bestimmungen der Richtlinie 2014/53/EU übereinstimmt. Der gesamte Text der EU-Konformitätserklärung ist verfügbar unter: <https://www.asus.com/ca-en/Networking/RT-AX92U/HelpDesk/Declaration/>.

Konformitätserklärung für Ökodesign-Richtlinie 2009/125/EC

Die Überprüfung der Ökodesign-Anforderungen nach (EC) Nr. 1275/2008 und (EU) Nr. 801/2013 wurde durchgeführt. Wenn sich das Gerät im Netzwerkbereitschaftsmodus befindet, werden die E/A- und Netzwerkschnittstellen in den Ruhezustand versetzt und arbeiten nicht wie gewöhnlich. Um das Gerät aufzuwecken, drücken Sie die WLAN Ein/Aus-, LED Ein/Aus-, Reset- oder WPS-Taste.

Dieses Gerät erfüllt die EU-Strahlenbelastungsgrenzwerte, die für ein unbeaufsichtigtes Umfeld festgelegt wurden. Dieses Gerät sollte mit einem Mindestabstand von 20 cm zwischen der Strahlungsquelle und Ihrem Körper installiert und betrieben werden.

Alle Betriebsarten:

2.4GHz: 802.11b, 802.11g, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac(VHT20), 802.11ac (VHT40), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40)

5GHz: 802.11a, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac (VHT20), 802.11ac(VHT40), 802.11ac (VHT80), 802.11ac(VHT160), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40), 802.11ax(HE80), 802.11ax(HE160)

Die Frequenz, der Modus und die maximale Sendeleistung in der EU sind nachfolgend aufgeführt:

2412-2472MHz (802.11b): 18.22 dBm


5180-5240MHz (802.11ac VHT40 MCS0): 20.99 dBm

5260-5320MHz (802.11ac VHT20 MCS0): 20.99 dBm

5500-5700MHz (802.11a): 28.18 dBm

Das Gerät ist auf den Innenbereich beschränkt, wenn es im Frequenzbereich von 5150 MHz bis 5350 MHz betrieben wird.

Das Netzteil muss sich in der Nähe des Geräts befinden und leicht zugänglich sein.

	AT	BE	BG	CZ	DK	EE	FR
	DE	IS	IE	IT	EL	ES	CY
	LV	LI	LT	LU	HU	MT	NL
	NO	PL	PT	RO	SI	SK	TR
	FI	SE	CH	UK	HR		

Safety Notices

- Benutzen Sie das Gerät nur in Umgebungen, die eine Temperatur von 0 °C (32 °F) bis 40 °C (104 °F) aufweisen.
- Prüfen Sie am Aufkleber an der Geräteunterseite, ob Ihr Netzteil den Stromversorgungsanforderungen entspricht.
- Stellen Sie das Gerät NICHT auf schräge oder instabile Arbeitsflächen. Wenden Sie sich an das Wartungspersonal, wenn das Gehäuse beschädigt wurde.
- Legen Sie KEINE Gegenstände auf das Gerät, lassen Sie keine Gegenstände darauf fallen und schieben Sie keine Fremdkörper in das Gerät.
- Setzen Sie das Gerät KEINESFALLS Flüssigkeiten, Regen oder Feuchtigkeit aus, verwenden Sie es nicht in der Nähe derartiger Gefahrenquellen. Verwenden Sie das Modem nicht während eines Gewitters.
- Decken Sie die Lüftungsöffnungen am Gerät NICHT ab, um eine Überhitzung des Systems zu vermeiden.
- Benutzen Sie KEINE beschädigten Netzkabel, Zubehörteile oder sonstigen Peripheriegeräte.
- Falls das Netzteil defekt ist, versuchen Sie nicht, es selbst zu reparieren. Wenden Sie sich an den qualifizierten Kundendienst oder Ihre Verkaufsstelle.
- Um die Gefahr eines Stromschlags zu verhindern, ziehen Sie das Netzkabel aus der Steckdose, bevor Sie das System an einem anderen Ort aufstellen.

[Greek] CE statement

Απλουστευμένη δήλωση συμμόρφωσης της ΕΕ

Με το παρόν, η ASUSTek Computer Inc. δηλώνει πως αυτή η συσκευή συμμορφώνεται με τις θεμελιώδεις απαιτήσεις και άλλες σχετικές διατάξεις της Οδηγίας 2014/53/ΕΕ. Το πλήρες κείμενο της δήλωσης συμμόρφωσης της ΕΕ είναι διαθέσιμο στη διεύθυνση <https://www.asus.com/ca-en/Networking/RT-AX92U/HelpDesk/Declaration/>.

Δήλωση συμμόρφωσης για την οδηγία Ecodesign (Οικολογικός σχεδιασμός) 2009/125/ΕΚ

Έχει διενεργηθεί δοκιμή για τις απαιτήσεις οικολογικού σχεδιασμού σύμφωνα με τους κανονισμούς (ΕΚ) αριθ. 1275/2008 και (ΕΕ) αριθ. 801/2013. Όταν η συσκευή βρίσκεται σε λειτουργία Αναμονή δικτύου, η διασύνδεση I/O και δικτύου βρίσκονται σε κατάσταση αναμονής και ενδέχεται να μην λειτουργούν σωστά. Για να ενεργοποιήσετε τη συσκευή, πατήστε το πλήκτρο ενεργοποίησης/απενεργοποίησης Wi-Fi, ενεργοποίησης/απενεργοποίησης λυχνίας LED, επαναφοράς ή το πλήκτρο WPS.

Ο παρόν εξοπλισμός συμμορφώνεται με τα όρια έκθεσης σε ακτινοβολία της ΕΕ που έχουν διατυπωθεί για μη ελεγχόμενο περιβάλλον. Ο συγκεκριμένος εξοπλισμός πρέπει να εγκατασταθεί και να λειτουργεί με ελάχιστη απόσταση 20 εκ μεταξύ της συσκευής ακτινοβολίας και του σώματός σας.

Όλοι οι τρόποι λειτουργίας:

2.4GHz: 802.11b, 802.11g, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac (VHT20), 802.11ac (VHT40), 802.11ax (HE20), 802.11ax (HE40)

5GHz: 802.11a, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac (VHT20), 802.11ac (VHT40), 802.11ac (VHT80), 802.11ac (VHT160), 802.11ax (HE20), 802.11ax (HE40), 802.11ax (HE80), 802.11ax (HE160)

Η συχνότητα, ο τρόπος λειτουργίας και η μέγιστη μεταδιδόμενη ισχύς στην ΕΕ αναφέρονται παρακάτω:

2412-2472MHz (802.11b): 18.22 dBm


5180-5240MHz (802.11ac VHT40 MCS0): 20.99 dBm

5260-5320MHz (802.11ac VHT20 MCS0): 20.99 dBm

5500-5700MHz (802.11a): 28.18 dBm

Η συσκευή περιορίζεται σε χρήση σε εσωτερικούς χώρους όταν λειτουργεί στη ζώνη συχνοτήτων 5150 έως 5350 MHz.

Η προσαρμογέας θα πρέπει να εγκατασταθεί κοντά στον εξοπλισμό και να είναι εύκολα προσβάσιμος.

	AT	BE	BG	CZ	DK	EE	FR
	DE	IS	IE	IT	EL	ES	CY
	LV	LI	LT	LU	HU	MT	NL
	NO	PL	PT	RO	SI	SK	TR
	FI	SE	CH	UK	HR		

Safety Notices

- Να χρησιμοποιείτε το προϊόν σε χώρους με θερμοκρασίες περιβάλλοντος από 0°C έως 40°C.
- Ανατρέξτε στην ετικέτα χαρακτηριστικών στο κάτω μέρος του προϊόντος σας και βεβαιωθείτε ότι η προσαρμογέας τροφοδοσίας σας συμμορφώνεται με την αναγραφόμενη τιμή.
- ΜΗΝ τοποθετείτε τη συσκευή σε ανώμαλη ή ασαφή επιφάνεια εργασίας. Πηγαίνετε τη συσκευή για σέρβις αν το περίβλημα έχει πάθει βλάβη.
- ΜΗΝ τοποθετείτε αντικείμενα επάνω και μην σπρώχνετε αντικείμενα μέσα στο προϊόν.
- ΜΗΝ την εκθέτετε ή τη χρησιμοποιείτε κοντά σε υγρά, βροχή, ή υγρασία. ΜΗΝ χρησιμοποιείτε το μόντεμ κατά τη διάρκεια ηλεκτρικής καταιγίδας.
- ΜΗΝ καλύπτετε τα ανοίγματα εξαερισμού στο προϊόν για να αποφύγετε τυχόν υπερθέρμανση του συστήματος.
- ΜΗΝ καλύπτετε τα ανοίγματα εξαερισμού στο Desktop PC για να αποφύγετε τυχόν υπερθέρμανση του συστήματος.
- Αν το καλώδιο παροχής ρεύματος πάθει βλάβη, μην προσπαθήσετε να το επιδιορθώσετε μόνοι σας. Επικοινωνήστε με κατάλληλα εκπαιδευμένο τεχνικό επισκευών ή με τον μεταπωλητή σας.
- Για να αποφύγετε τον κίνδυνο ηλεκτροπληξίας, αποσυνδέστε το καλώδιο παροχής ρεύματος από την πρίζα πριν αλλάξετε θέση στο σύστημα.

[Italian] CE statement

Dichiarazione di conformità UE semplificata

ASUSTek Computer Inc. con la presente dichiara che questo dispositivo è conforme ai requisiti essenziali e alle altre disposizioni pertinenti con la direttiva 2014/53/EU. Il testo completo della dichiarazione di conformità UE è disponibile all'indirizzo <https://www.asus.com/ca-en/Networking/RT-AX92U/HelpDesk/Declaration/>.

Dichiarazione di conformità con la direttiva Ecodesign 2009/125/EC

I test per i requisiti eco-design (EC) N. 1275/2008 e (EU) N. 801/2013 sono stati eseguiti. Quando il dispositivo si trova nella modalità Standby di rete le sue interfacce di rete e I/O sono in sospensione e potrebbero non funzionare correttamente. Per riattivare il dispositivo premete uno tra i pulsanti Wi-Fi on/off, LED on/off, reset o WPS.

Questo apparecchio è conforme ai limiti UE, per l'esposizione a radiazioni, stabiliti per un ambiente non controllato. Questo apparecchio deve essere installato e utilizzato ad una distanza di almeno 20 cm dal corpo.

Tutte le modalità operative:

2.4GHz: 802.11b, 802.11g, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac(VHT20), 802.11ac (VHT40), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40)

5GHz: 802.11a, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac (VHT20), 802.11ac(VHT40), 802.11ac (VHT80), 802.11ac(VHT160), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40), 802.11ax(HE80), 802.11ax(HE160)

I valori di frequenza, modalità e massima potenza di trasmissione per l'UE sono elencati di seguito:

2412-2472MHz (802.11b): 18.22 dBm


5180-5240MHz (802.11ac VHT40 MCS0): 20.99 dBm

5260-5320MHz (802.11ac VHT20 MCS0): 20.99 dBm

5500-5700MHz (802.11a): 28.18 dBm

L'utilizzo di questo dispositivo è limitato agli ambienti interni quando si sta utilizzando la banda di frequenze compresa tra i 5150 e i 5350 MHz.

L'adattatore deve essere installato vicino al dispositivo e facilmente accessibile.

	AT	BE	BG	CZ	DK	EE	FR
	DE	IS	IE	IT	EL	ES	CY
	LV	LI	LT	LU	HU	MT	NL
	NO	PL	PT	RO	SI	SK	TR
	FI	SE	CH	UK	HR		

Safety Notices

- Usa questo prodotto in ambienti la cui temperatura sia compresa tra 0°C(32°F) e 40°C(104°F).
- Consulta l'etichetta indicante la potenza posta sul fondo del prodotto e assicurati che l'adattatore di alimentazione sia compatibile con tali valori.
- Non collocare il dispositivo su superfici irregolari o instabili. Contatta il servizio clienti se lo chassis è stato danneggiato.
- NON riporre oggetti sopra il dispositivo e non infilare alcun oggetto all'interno del dispositivo.
- NON esporre a liquidi, pioggia o umidità. NON usare il modem durante i temporali.
- NON coprire le prese d'aria del prodotto per evitare che il sistema si surriscaldi.
- NON utilizzare cavi di alimentazione, accessori o periferiche danneggiate.
- Se l'adattatore è danneggiato non provare a ripararlo. Contatta un tecnico qualificato o il rivenditore.
- Per prevenire il rischio di scosse elettriche scollega il cavo di alimentazione dalla presa di corrente prima di spostare il sistema.

[Norwegian] CE statement

Forenklet EU-samsvarserklæring

ASUSTek Computer Inc. erklærer herved at denne enheten er i samsvar med hovedsaklige krav og andre relevante forskrifter i direktivet 2014/53/EU. Fullstendig tekst for EU-samsvarserklæringen finnes på https://www.asus.com/ca-en/Networking/RT-AX92U/HelpDesk_Declaration/.

Samsvarserklæring for direktiv om miljøvennlig design 2009/125/EF

Testing for miljøutfordringskrav i henhold til (EF) nr. 1275/2008 og (EU) nr. 801/2013 er utført. Når enheten er i nettverksventemodus, er I/O- og nettverksgrensesnittet i hvilemodus og fungerer kanskje ikke som det skal. Trykk Wi-Fi på/av-, LED på/av-, tilbakestill- eller WPS-knappen for å vekke enheten.

Dette utstyret samsvarer med FCC-grensene for strålingseksponering for et ukontrollert miljø. Dette utstyret bør installeres og brukes med en minimumsavstand på 20 cm mellom radiatoren og kroppen din.

Alle operasjonsmoduser:

2.4GHz: 802.11b, 802.11g, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac(VHT20), 802.11ac (VHT40), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40)

5GHz: 802.11a, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac (VHT20), 802.11ac(VHT40), 802.11ac (VHT80), 802.11ac(VHT160), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40), 802.11ax(HE80), 802.11ax(HE160)

Frekvens, modus og maksimal overføringskraft i EU er oppført nedenfor:

2412-2472MHz (802.11b): 18.22 dBm


5180-5240MHz (802.11ac VHT40 MCS0): 20.99 dBm

5260-5320MHz (802.11ac VHT20 MCS0): 20.99 dBm

5500-5700MHz (802.11a): 28.18 dBm

Enheten er begrenset til innendørs bruk når den brukes i frekvensområdet 5150 til 5350 MHz.

Adapteren skal plasseres nært utstyret og være lett tilgjengelig.

	AT	BE	BG	CZ	DK	EE	FR
	DE	IS	IE	IT	EL	ES	CY
	LV	LI	LT	LU	HU	MT	NL
	NO	PL	PT	RO	SI	SK	TR
	FI	SE	CH	UK	HR		

Safety Notices

- Bruk dette produktet i miljø med en romtemperatur mellom 0°C(32°F) og 40°C(104°F).
- Se etiketten på undersiden av produktet, og sørg for strømforsyningen er i samsvar med denne klassifiseringen.
- Må IKKE plasseres på ujevne eller ustabile overflater. Oppsøk service dersom kassen har blitt skadet.
- IKKE plasser eller slipp gjenstander på, eller skyv gjenstander inn i, produktet.
- Må IKKE eksponeres for eller brukes i nærheten av væsker, regn eller fuktighet. Modemet skal IKKE brukes under elektrisk storm.
- IKKE dekk til ventilene på produktet for å forhindre at systemet blir for varmt.
- Skadede strømledninger, tilleggsutstyr eller annet periferiutstyr skal IKKE brukes.
- Hvis strømforsyningen er ødelagt, må du ikke prøve å reparere det selv. Kontakt en kvalifisert servicetekniker eller forhandleren.
- For å forhindre elektrisk sjokk, koble strømkabelen fra det elektriske uttaket før du flytter systemet.

[Portuguese] CE statement

Declaração de conformidade simplificada da UE

A ASUSTek Computer Inc. declara que este dispositivo está em conformidade com os requisitos essenciais e outras disposições relevantes da Diretiva 2014/53/CE. O texto integral da declaração de conformidade da UE está disponível em https://www.asus.com/ca-en/Networking/RT-AX92U/HelpDesk_Declaration/.

Declaração de conformidade para a Diretiva Conceção Ecológica 2009/125/CE

Foram realizados testes de requisitos de conceção ecológica de acordo com o N° 1275/2008 (CE) e N° 801/2013 (UE). Quando o dispositivo se encontra no modo de espera em rede, a interface de E/S e de rede encontram-se no modo de suspensão e poderão não funcionar corretamente. Para ativar o dispositivo, prima o botão para ativar/desativar Wi-Fi, ativar/desativar o LED, repor ou WPS.

Este equipamento cumpre os limites de exposição à radiação estabelecidos pela UE para um ambiente não controlado. Este equipamento deve ser instalado e utilizado a uma distância mínima de 20 cm entre o transmissor e o seu corpo.

Todos os modos operacionais:

2.4GHz: 802.11b, 802.11g, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac(VHT20), 802.11ac (VHT40), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40)

5GHz: 802.11a, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac (VHT20), 802.11ac(VHT40), 802.11ac (VHT80), 802.11ac(VHT160), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40), 802.11ax(HE80), 802.11ax(HE160)

A frequência, o modo e a potência máxima na UE são apresentados abaixo:

2412-2472MHz (802.11b): 18.22 dBm


5180-5240MHz (802.11ac VHT40 MCS0): 20.99 dBm

5260-5320MHz (802.11ac VHT20 MCS0): 20.99 dBm

5500-5700MHz (802.11a): 28.18 dBm

Este dispositivo está restrito a utilização no interior quando utilizado na banda de frequências 5.150 a 5.350 MHz.

O adaptador deverá ser instalado próximo do equipamento e estar facilmente acessível.

	AT	BE	BG	CZ	DK	EE	FR
	DE	IS	IE	IT	EL	ES	CY
	LV	LI	LT	LU	HU	MT	NL
	NO	PL	PT	RO	SI	SK	TR
	FI	SE	CH	UK	HR		

Safety Notices

- Utilize este equipamento em ambientes com temperaturas entre 0°C (32°F) e 40°C (104°F).
- Verifique a etiqueta relativa à tensão na parte inferior do seu dispositivo e assegure-se de que o seu transformador corresponde a essa tensão.
- NÃO coloque o computador em superfícies irregulares ou instáveis. Envie para reparação se a caixa se encontrar danificada.
- NÃO coloque nem deixe cair objetos em cima do aparelho e não introduza quaisquer objetos estranhos no produto.
- NÃO exponha o equipamento nem o utilize próximo de líquidos, chuva ou humidade. NÃO utilize o modem durante tempestades eléctricas.
- NÃO tape os orifícios de ventilação do produto para impedir o sobreaquecimento do sistema.
- NÃO utilize cabos de alimentação, acessórios ou outros periféricos danificados.
- Se a fonte de alimentação estiver avariada, não tente repará-la por si próprio. Contacte um técnico qualificado ou o seu revendedor.
- Para evitar o risco de choque eléctrico, desligue o cabo de alimentação da tomada eléctrica antes de deslocar o sistema.

[Spanish] CE statement

Declaración de conformidad simplificada para la UE

Por el presente documento, ASUSTek Computer Inc. declara que este dispositivo cumple con los requisitos esenciales y otras disposiciones pertinentes de la Directiva 2014/53/UE. En https://www.asus.com/ca-en/Networking/RT-AX92U/HelpDesk_Declaration/ está disponible el texto completo de la declaración de conformidad para la UE.

Declaración de conformidad para la directiva de ecodiseño 2009/125/CE

Se han realizado pruebas para cumplir los requisitos de ecodiseño conforme a las directivas (CE) nº 1275/2008 y (UE) nº 801/2013. Cuando el dispositivo está en modo de espera y conectado en red, su interfaz de E/S y de red se encuentran en el modo de suspensión y pueden no funcionar correctamente. Para reactivar el dispositivo, presione el botón de activación y desactivación de la funcionalidad Wi-Fi, el botón de encendido y apagado de LED, el botón de restablecimiento o el botón WPS.

El equipo cumple los límites de exposición de radiación de la UE fijados para un entorno no controlado. Este equipo se debe instalar y utilizar a una distancia mínima de 20 cm entre el dispositivo radiante y su cuerpo.

Todos los modos operativos:

2.4GHz: 802.11b, 802.11g, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac (VHT20), 802.11ac (VHT40), 802.11ax (HE20), 802.11ax (HE40)

5GHz: 802.11a, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac (VHT20), 802.11ac (VHT40), 802.11ac (VHT80), 802.11ac (VHT160), 802.11ax (HE20), 802.11ax (HE40), 802.11ax (HE80), 802.11ax (HE160)

A continuación figuran la frecuencia, el modo y la potencia máxima de transmisión en la UE:

2412-2472MHz (802.11b): 18.22 dBm


5180-5240MHz (802.11ac VHT40 MCS0): 20.99 dBm

5260-5320MHz (802.11ac VHT20 MCS0): 20.99 dBm

5500-5700MHz (802.11a): 28.18 dBm

El dispositivo solamente debe utilizarse en interiores cuando opera en el intervalo de frecuencias de 5150 a 5350 MHz.

El adaptador debe estar instalado cerca del equipo y debe disponer de un acceso fácil.

	AT	BE	BG	CZ	DK	EE	FR
	DE	IS	IE	IT	EL	ES	CY
	LV	LI	LT	LU	HU	MT	NL
	NO	PL	PT	RO	SI	SK	TR
	FI	SE	CH	UK	HR		

Safety Notices

- Use este producto en entornos sometidos a una temperatura ambiente comprendida entre 0 °C (32 °F) y 40 °C (104 °F).
- Consulte la etiqueta de valores nominales situada en la parte inferior del producto y asegúrese de que su adaptador de alimentación cumple con dichos valores.
- NO coloque el equipo sobre una superficie irregular o inestable. Solicite asistencia técnica si la carcasa resulta dañada.
- NO coloque ni deje caer objetos en la parte superior del producto y no introduzca objetos extraños dentro de él.
- NO exponga el equipo a líquidos, lluvia o humedad, ni lo use cerca de ninguno de tales elementos. NO use el módem durante tormentas eléctricas.
- Para evitar que el sistema se sobrecaliente, no cubra las ranuras de ventilación del producto.
- NO cubra los orificios de ventilación del equipo de sobremesa para evitar que el sistema se caliente en exceso.
- No intente reparar la fuente de alimentación personalmente si se avería. Póngase en contacto con un técnico de mantenimiento autorizado o con su distribuidor.
- A fin de evitar posibles descargas eléctricas, desconecte el cable de alimentación de la toma de suministro eléctrico antes de cambiar la posición del sistema.

[Swedish] CE statement

Förenklad EU-försäkran om överensstämmelse

ASUSTek Computer Inc. deklarerar härmed att denna enhet uppfyller väsentliga krav och andra relevanta bestämmelser i direktiv 2014/53/EU. Hela texten i EU-försäkran om överensstämmelse finns på https://www.asus.com/ca-en/Networking/RT-AX92U/HelpDesk_Declaration/.

Försäkran om överensstämmelse för Ecodesign-direktivet 2009/125/EC

Test för ekodesingkrav i enlighet med (EC) nr 1275/2008 och (EU) nr 801/2013 har utförts. När enheten är i standby-läge för nätverk, är gränssnittet för I/O och nätverk försatta i viloläge och fungerar kanske inte ordentligt. För att väcka enheten, tryck på knappen för att slå på/stänga av Wi-Fi, slå på/stänga av LED, återställa eller WPS-knappen.

Denna utrustning uppfyller EU:s strålningsexponeringsgräns för en okontrollerad miljö. Denna utrustning skall installeras och hanteras på minst 20 cm avstånd mellan strålkällan och din kropp.

Alla funktionslägen:

2.4GHz: 802.11b, 802.11g, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac(VHT20), 802.11ac (VHT40), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40)

5GHz: 802.11a, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac (VHT20), 802.11ac(VHT40), 802.11ac (VHT80), 802.11ac(VHT160), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40), 802.11ax(HE80), 802.11ax(HE160)

Frekvens, läge och maximalt överförd ström i EU anges nedan:

2412-2472MHz (802.11b): 18.22 dBm


5180-5240MHz (802.11ac VHT40 MCS0): 20.99 dBm

5260-5320MHz (802.11ac VHT20 MCS0): 20.99 dBm

5500-5700MHz (802.11a): 28.18 dBm

Enheten är begränsad till användning inomhus enbart vid användning inom 5 150 till 5 350 MHz frekvensområdet.

Adaptren ska installeras nära utrustningen och ska vara lätt att komma åt.

	AT	BE	BG	CZ	DK	EE	FR
	DE	IS	IE	IT	EL	ES	CY
	LV	LI	LT	LU	HU	MT	NL
	NO	PL	PT	RO	SI	SK	TR
	FI	SE	CH	UK	HR		

Safety Notices

- Använd denna produkt i en miljö med en omgivande temperatur mellan 0°C(32°F) och 40°C(104°F).
- Läs märketiketten på produktens undersida, och kontrollera att strömadaptren uppfyller dessa märkdata.
- Placera den INTE på en ojämn eller instabil arbetsyta. Sök service om höljet har skadats.
- Placera och tappa INTE föremål ovanpå, och skjut inte in främmande föremål i produkten.
- Utsätt den INTE för eller använd i närheten av vätskor, i regn eller fukt. ANVÄND INTE modemmet under åskväder.
- Täck INTE över ventilationsöppningarna på produkten för att förhindra att systemet överhettas.
- ANVÄND INTE skadade strömsladdar, tillbehör eller annan kringutrustning.
- Om strömförsörjningen avbryts försök inte att laga det själv. Kontakta en kvalificerad servicetekniker eller din återförsäljare.
- För att förhindra elektriska stötar, koppla bort elkabeln från elnätet innan systemet flyttas.

[Bulgarian] CE statement

Опростена декларация за съответствие на ЕС

С настоящото ASUSTeK Computer Inc. декларира, че това устройство е в съответствие със съществените изисквания и другите приложими постановления на Директива 2014/53/ЕС. Пълният текст на декларацията за съответствие на ЕС е достъпен на адрес https://www.asus.com/ca-en/Networking/RT-AX92U/HelpDesk_Declaration/.

Декларация за съответствие за Директива за екодизайна 2009/125/ЕО

Проведени са тестове за съвместимост с изискванията за екодизайн съгласно (ЕО) No. 1275/2008 и (ЕС) No. 801/2013. Когато устройството е в Networked Standby Mode (Режим на готовност на мрежа), I/O и мрежовият интерфейс са в спящ режим и може да не работят както трябва. За да събудите устройството, натиснете Wi-Fi on/off (Wi-Fi вкл./изкл.), LED on/off (LED вкл./изкл.), reset (нулиране) или бутонна WPS.

Това устройство е в съответствие с границите за радиочестотно облъчване, установени от ЕС за неконтролирана среда. Това оборудване трябва да се инсталира и използва при разстояние най-малко 20 cm 20 cm между излъчващото тяло и човешкото тяло.

Всички режими на работа:

2.4GHz: 802.11b, 802.11g, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac(VHT20), 802.11ac (VHT40), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40)

5GHz: 802.11a, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac (VHT20), 802.11ac(VHT40), 802.11ac (VHT80), 802.11ac(VHT160), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40), 802.11ax(HE80), 802.11ax(HE160)

По-долу са посочени честотата, режимът и максималното предавано захранване в ЕС.

2412-2472MHz (802.11b): 18.22 dBm


5180-5240MHz (802.11ac VHT40 MCS0): 20.99 dBm

5260-5320MHz (802.11ac VHT20 MCS0): 20.99 dBm

5500-5700MHz (802.11a): 28.18 dBm

Устройството е ограничено за използване в помещения единствено, когато оперира в честотен диапазон от 5150 до 5350 MHz.

Адаптерът трябва да се намира в близост до оборудването и да бъде лесно достъпен.

	AT	BE	BG	CZ	DK	EE	FR
	DE	IS	IE	IT	EL	ES	CY
	LV	LI	LT	LU	HU	MT	NL
	NO	PL	PT	RO	SI	SK	TR
	FI	SE	CH	UK	HR		

Safety Notices

- Използвайте този продукт при температура на околната среда от 0°C (32°F) до 40°C (104°F).
- Вижте етикета на долната страна на Вашия продукт и се уверете, че Вашият адаптер отговаря на изискванията.
- НЕ поставяйте върху неравни или нестабилни работни повърхности. Обърнете се към сервиз, ако корпусът се повреди.
- НЕ поставяйте, не пускайте отгоре и не пъхайте никакви чужди предмети в продукта.
- НЕ излагайте на и не използвайте в близост до течности, дъжд или влага. НЕ използвайте модема по време на гръмотевични бури.
- НЕ покривайте вентилационните отвори на продукта, за да предотвратите прегряване на системата.
- НЕ използвайте повредени захранващи кабели, аксесоари или други периферни устройства.
- Ако адаптерът е повреден, не се опитвайте да го ремонтирате сами. Свържете се с квалифициран техник или с Вашия доставчик.
- За да избегнете риск от токов удар, изключете захранващия кабел от електрическата мрежа преди да преместите системата.

[Croatian] CE statement

Pojednostavljena EU Izjava o sukladnosti

ASUSTek Computer Inc. ovime izjavljuje da je uređaj sukladan s osnovnim zahtjevima i ostalim važnim odredbama direktive 2014/53/EU. Cijeli tekst EU izjave o sukladnosti dostupan je na https://www.asus.com/ca-en/Networking/RT-AX92U/HelpDesk_Declaration/.

Izjava o sukladnosti za direktivu o ekodizajnu 2009/125/EZ

Provedeno je testiranje zahtjeva na ekodizajn u skladu s (EC) No 1275/2008 i (EU) No 801/2013. Kada je uređaj u umreženom načinu mirovanja, njegovi ulazi/izlazi i mrežno sučelje su također u načinu mirovanja i možda neće ispravno raditi. Za pokretanje uređaja pritisnite tipku za uključivanje/isključivanje Wi-Fi uređaja, uključivanje/isključivanje LED-a, ponovno postavljanje ili gumb za WPS.

Ova oprema sukladna je EU ograničenjima o izloženosti zračenju u nekontroliranom okruženju. Ovaj uređaj se mora postaviti i koristiti na minimalnoj udaljenosti od 20 cm između radijatora i vašeg tijela.

Svi načini rada:

2.4GHz: 802.11b, 802.11g, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac(VHT20), 802.11ac (VHT40), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40)

5GHz: 802.11a, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac (VHT20), 802.11ac(VHT40), 802.11ac (VHT80), 802.11ac(VHT160), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40), 802.11ax(HE80), 802.11ax(HE160)

U nastavku su navedeni frekvencija, način rada i maksimalna emitirana snaga u EU:

2412-2472MHz (802.11b): 18.22 dBm


5180-5240MHz (802.11ac VHT40 MCS0): 20.99 dBm

5260-5320MHz (802.11ac VHT20 MCS0): 20.99 dBm

5500-5700MHz (802.11a): 28.18 dBm

Uređaj je ograničen na uporabu u zatvorenim prostorima samo pri radu u frekvencijskom rasponu od 5150 do 5350 MHz.

Adapter se mora instalirati blizu uređaja i mora biti lako dostupan.

	AT	BE	BG	CZ	DK	EE	FR
	DE	IS	IE	IT	EL	ES	CY
	LV	LI	LT	LU	HU	MT	NL
	NO	PL	PT	RO	SI	SK	TR
	FI	SE	CH	UK	HR		

Safety Notices

- Ovaj proizvod koristite u okruženjima s temperaturom okruženja između 0 °C (32 °F) i 40 °C (104 °F).
- Pogledajte nazivnu oznaku na donjem dijelu proizvoda kako biste provjerili je li adapter sukladan.
- NE postavljajte uređaj na neravne i nestabilne radne površine. U slučaju oštećenja kućišta, zatražite pomoć servisera.
- NEMOJTE postavljati ili spuštati predmete na gornji dio uređaja i nemojte umetati strane predmete u proizvod.
- NE izlažite i ne upotrebljavajte uređaj u blizini tekućina, kiše ili vlage. NEMOJTE koristiti modem tijekom električne oluje.
- NEMOJTE prekrivati otvore na proizvodu kako ne biste uzrokovali pregrijavanje sustava.
- Nemojte koristiti oštećene kabele za napajanje, dodatnu opremu i ostale vanjske uređaje.
- Ako je adapter oštećen, nemojte ga popravljati sami. Obratite se kvalificiranom servisnom tehničaru ili dobavljaču.
- Kako biste spriječili opasnost od električnog udara, iskopčajte kabel iz električne utičnice prije premještanja sustava.

[Czech] CE statement

Zjednodušené prohlášení o shodě s EU

Společnost ASUSTek Computer Inc. tímto prohlašuje, že toto zařízení splňuje základní požadavky a další příslušná ustanovení směrnice 2014/53/EU. Plné znění prohlášení o shodě EU je k dispozici na adrese https://www.asus.com/ca-en/Networking/RT-AX92U/HelpDesk_Declaration/.

Prohlášení o shodě se směrnicí o ekodesignu 2009/125/ES

Bylo provedeno testování požadavků na ekodesign podle směrnic (ES) č. 1275/2008 a (EU) č. 801/2013. Když se toto zařízení nachází v pohotovostním síťovém režimu, jeho vstupy/výstupy a síťové rozhraní jsou v režimu spánku a nemusí fungovat správně. Zařízení lze probudit vypínačem Wi-Fi, vypínačem LED, resetovacím tlačítkem nebo tlačítkem WPS.

Toto zařízení vyhovuje limitům EU pro vystavení vyzařování stanoveným pro neřízené prostředí. Toto zařízení musí být nainstalováno a provozováno v minimální vzdálenosti 20 cm mezi zářičem a vašim tělem.

Všechny provozní režimy:

2.4GHz: 802.11b, 802.11g, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac (VHT20), 802.11ac (VHT40), 802.11ax (HE20), 802.11ax (HE40)

5GHz: 802.11a, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac (VHT20), 802.11ac (VHT40), 802.11ac (VHT80), 802.11ac (VHT160), 802.11ax (HE20), 802.11ax (HE40), 802.11ax (HE80), 802.11ax (HE160)

Niže je uvedena frekvence, režim a maximální vysílaný výkon v EU:

2412-2472MHz (802.11b): 18.22 dBm


5180-5240MHz (802.11ac VHT40 MCS0): 20.99 dBm

5260-5320MHz (802.11ac VHT20 MCS0): 20.99 dBm

5500-5700MHz (802.11a): 28.18 dBm

Při provozu ve frekvenčním rozsahu 5 150 až 5 350 MHz je používání tohoto zařízení omezeno pouze na vnitřní prostory.

Používaný adaptér se musí nacházet v blízkosti zařízení a musí být snadno přístupný.

	AT	BE	BG	CZ	DK	EE	FR
	DE	IS	IE	IT	EL	ES	CY
	LV	LI	LT	LU	HU	MT	NL
	NO	PL	PT	RO	SI	SK	TR
	FI	SE	CH	UK	HR		

Safety Notices

- Počítač používejte jen při teplotě okolí 0 °C (32 °F) až 40 °C (104 °F).
- Informace naleznete na energetickém štítku na spodní straně vašeho produktu. Ujistěte se, že napájecí adaptér je v souladu s hodnotou na něm uvedenou.
- NEPOKLÁDEJTE na nerovné ani nestabilní pracovní povrchy. Pokud je skříň počítače poškozená, vyhledejte opravnu.
- NEDÁVEJTE ani neupouštějte předměty na horní stranu produktu ani do něj nezastrkujte žádné cizí objekty.
- NEVYSTAVUJTE ani nepoužívejte blízko tekutin, deště nebo vlhkosti. NEPOUŽÍVEJTE modem během bouřek.
- NEZAKRÝVEJTE otvory na produktu, které mají zabránit přehřátí systému.
- NEPOUŽÍVEJTE poškozené napájecí kabely, doplňky ani jiné periférie.
- Pokud je napájecí zdroj porouchaný, nepokoušejte se jej opravovat. Kontaktujte kvalifikovaného servisního technika nebo prodejce.
- Aby nedošlo k zásahu elektrickým proudem, odpojte napájecí kabel z elektrické zásuvky před přemístěním počítače.

[Estonian] CE statement

Lihtsustatud ELi vastavusdeklaratsioon

Käesolevaga kinnitab ASUSTek Computer Inc., et see seade on vastavuses direktiivi 2014/53/EL oluliste nõuete ja teiste asjakohaste sätetega. ELi vastavusdeklaratsiooni täielik tekst on saadaval aadressil https://www.asus.com/ca-en/Networking/RT-AX92U/HelpDesk_Declaration/.

Vastavuse kinnitus ökodisaini direktiivile 2009/125/EÜ

Ökodisaini erinõuetele vastavust testiti kooskõlas määruste (EÜ) nr 1275/2008 ja (EÜ) nr 801/2013 nõuete ja teiste asjakohaste sätetega. Kui seade on võrku ühendatud ooterežiimis, on selle I/O ja võrguliides unerežiimis ning seetõttu on võimalik, et seade ei toimi nõuetekohaselt. Seadme äratamiseks vajutage Wi-Fi on/off-nuppu, LED on/off-nuppu, lähtestusnuppu või WPS nuppu.

Käesolev seade vastab kontrollimata keskkonnale sätestatud ELi kiirgusnormidele. Antud seadme paigaldamisel ja kasutamisel tuleb arvestada, et see peab jääma radiaatorist ja teie kehast vähemalt 20 cm kaugusele.

Kõik töörežiimid:

2.4GHz: 802.11b, 802.11g, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac(VHT20), 802.11ac (VHT40), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40)

5GHz: 802.11a, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac (VHT20), 802.11ac(VHT40), 802.11ac (VHT80), 802.11ac(VHT160), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40), 802.11ax(HE80), 802.11ax(HE160)

Teave sageduse, režiimi ja maksimaalse edastatava võimsuse kohta ELis on esitatud allpool:

2412-2472MHz (802.11b): 18.22 dBm


5180-5240MHz (802.11ac VHT40 MCS0): 20.99 dBm

5260-5320MHz (802.11ac VHT20 MCS0): 20.99 dBm

5500-5700MHz (802.11a): 28.18 dBm

Seadet tuleb kasutada ainult sisetingimustes sagedusvahemikus 5150 MHz kuni 5350 MHz.

Adapter tuleb paigaldada seadme lähedusse, kus see on hõlpsalt kättesaadav.

	AT	BE	BG	CZ	DK	EE	FR
	DE	IS	IE	IT	EL	ES	CY
	LV	LI	LT	LU	HU	MT	NL
	NO	PL	PT	RO	SI	SK	TR
	FI	SE	CH	UK	HR		

Safety Notices

- Seda seadet võib kasutada ümbritseva keskkonna temperatuuril 0 °C (32 °F) kuni 40 °C (104 °F).
- Vaadake seadme põhjal asuvat silti ja veenduge, et teie toiteadapter vastab toitepingele.
- ÄRGE asetage ebaühtlasele või ebastabiilsele pinnale. Kui aku ümbris on kahjustada saanud, pöörduge teenindusse.
- ÄRGE pange või laske kukkuda mingeid esemeid seadme peale ja ärge torgake midagi seadme sisse.
- ÄRGE kasutage seadet vihma käes ega vedelike ja niiskuse lähedal. ÄRGE kasutage modemit äikese ajal.
- ÄRGE katke kinni seadme õhutusavasid, et vältida selle ülekuumenemist.
- ÄRGE kasutage kahjustunud toitejuhtmeid, lisa- ega välisseadmeid.
- Kui toiteadapter on rikkis, siis ärge püüdke seda ise parandada. Võtke ühendust kvalifitseeritud hooldustehnikuga või jaemüüjaga.
- Elektrilöögi ohu vältimiseks ühendage toitekaabel pistikupesast lahti enne, kui süsteemi ümber paigutate.

[Hungarian] CE statement

Egyszerűsített EU-megfelelőségi nyilatkozat

Az ASUSTek Computer Inc. ezennel kijelenti, hogy ez a készülék megfelel a 2014/53/EU irányelv alapvető követelményeinek és egyéb vonatkozó rendelkezéseinek. Az EU-megfelelőségi nyilatkozat teljes szövegét a következő weboldalon tekintheti meg: <https://www.asus.com/ca-en/Networking/RT-AX92U/HelpDesk/Declaration/>.

Megfelelőségi nyilatkozat a környezettudatos tervezésről szóló 2009/125/EK irányelvhez

A környezettudatos tervezés követelményeit illetően tesztelést végeztünk az (EK) 1275/2008 és (EU) 801/2013 előírásai szerint. Ha a készülék hálózati készenléti üzemmódba van állítva, akkor az I/O és a hálózati csatló alvó üzemmódba kerül, és elképzelhető, hogy nem működik megfelelően. A készülék felébresztéséhez nyomja meg a Wi-Fi vagy a LED főkapcsolóját, a reset gombot vagy a WPS gombot.

Ez a berendezés megfelel az Európai Unió rádiófrekvenciás sugárzásra vonatkozó, ellenőrizetlen környezethez megállapított határértékeinek. A készülék telepítésekor és használata során legalább 20 cm távolságot kell hagyni a fűtőtest és a teste között.

Minden működési üzemmód:

2.4GHz: 802.11b, 802.11g, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac(VHT20), 802.11ac (VHT40), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40)

5GHz: 802.11a, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac (VHT20), 802.11ac(VHT40), 802.11ac (VHT80), 802.11ac(VHT160), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40), 802.11ax(HE80), 802.11ax(HE160)

Az alábbiakban megtekintheti az Európai Unióban érvényes frekvenciát, üzemmódot és maximális átviteli teljesítményt:

2412-2472MHz (802.11b): 18.22 dBm


5180-5240MHz (802.11ac VHT40 MCS0): 20.99 dBm

5260-5320MHz (802.11ac VHT20 MCS0): 20.99 dBm

5500-5700MHz (802.11a): 28.18 dBm

Az 5150 és 5350 MHz közötti frekvenciatartományban a készülék beltéri használatra van korlátozva.

Az adaptert a berendezés közelében kell telepíteni, és egyszerűen elérhetővé kell tenni.

	AT	BE	BG	CZ	DK	EE	FR
	DE	IS	IE	IT	EL	ES	CY
	LV	LI	LT	LU	HU	MT	NL
	NO	PL	PT	RO	SI	SK	TR
	FI	SE	CH	UK	HR		

Safety Notices

- A terméket 0°C (32°F) és 40°C (104°F) közötti hőmérsékleten használja.
- Tekintse meg a termék alján lévő minősítési címkét, és ellenőrizze, hogy a hálózati adapter megfelel a minősítésnek.
- NE tegye a számítógépet labilis, vagy egyenetlen felületre. A sérült burkolatot javíttassa meg.
- NE helyezzen és NE ejtsen tárgyakat a készülék tetejére, és ne dugjon idegen tárgyakat a belsejébe.
- NE tegye ki folyadéknak, esőnek vagy nedvességnek, vagy használja azok közelében. NE használja a modemet villámlás közben.
- NE fedje be a készüléken lévő szellőzőnyílásokat, nehogy túlmelegedjen a rendszer.
- NE használjon sérült tápkábelt, kiegészítőt vagy más perifériát.
- Ha a tápegység elromlik, ne kísérelje meg saját maga megjavítani. Forduljon szakemberhez vagy a termék viszonteladójához.
- Az áramütés elkerülése érdekében húzza ki a berendezés tápkábelét a konnektorból, mielőtt áthelyezné a rendszert.

[Latvian] CE statement

Vienkāršots ES paziņojums par atbilstību

Ar šo ASUSTek Computer Inc. paziņo, ka šī ierīce atbilst Direktīvas Nr. 2014/53/ES būtiskām prasībām un citiem attiecīgiem noteikumiem. Pilns ES atbilstības paziņojuma teksts ir pieejams šeit: https://www.asus.com/ca-en/Networking/RT-AX92U/HelpDesk_Declaration/.

Atbilstības paziņojums ekodizaina Direktīvai Nr. 2009/125/EK

Veikta ekodizaina prasību pārbaude saskaņā ar Komisijas Regulu (EK) Nr. 1275/2008 un Komisijas Regulu (ES) Nr. 801/2013. Ja ierīce ir tikla gaidstāves režīmā, tās I/O (ievade/izvade) un tikla interfeiss ir miega režīmā un var nedarboties pareizi. Lai aktivizētu ierīci, nospiediet pogu Wi-Fi on/off (Wi-Fi ieslēgts/izslēgts), LED on/off (LED ieslēgts/izslēgts), reset (atiestatīt) vai WPS.

Šī ierīce atbilst ES radiācijas iedarbības ierobežojumiem, kas noteikti videi, kur šī iedarbība netiek kontrolēta. Šī ierīce ir jāuzstāda un jādarbina, ievērojot minimālo attālumu 20 cm starp radiatoru un ķermeni.

Visi darbības režīmi:

2.4GHz: 802.11b, 802.11g, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac(VHT20), 802.11ac (VHT40), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40)

5GHz: 802.11a, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac (VHT20), 802.11ac(VHT40), 802.11ac (VHT80), 802.11ac(VHT160), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40), 802.11ax(HE80), 802.11ax(HE160)

Frekvence, režīms un maksimālā pārraidītā jauda ES ir norādīta tālāk.

2412-2472MHz (802.11b): 18.22 dBm


5180-5240MHz (802.11ac VHT40 MCS0): 20.99 dBm

5260-5320MHz (802.11ac VHT20 MCS0): 20.99 dBm

5500-5700MHz (802.11a): 28.18 dBm

Šī ierīce, darbojoties no 5150 MHz līdz 5350 MHz frekvences diapazonā, paredzēta tikai lietošanai iekštelpās.

Adapterim ir jābūt novietotam ierīces tuvumā un viegli pieejamam.

	AT	BE	BG	CZ	DK	EE	FR
	DE	IS	IE	IT	EL	ES	CY
	LV	LI	LT	LU	HU	MT	NL
	NO	PL	PT	RO	SI	SK	TR
	FI	SE	CH	UK	HR		

Safety Notices

- Lietojiet šo ierīci tikai vietās, kur apkārtējā temperatūra ir no 0°C (32°F) līdz 40°C (104°F).
- Skatiet strāvas parametru uzlīmi ierīces apakšā un pārliecinieties, lai strāvas adapteris atbilstu parametriem.
- NENOVIETOT un nelīdzēn un nestabilas darba virsmas. Vērsieties tehniskās palīdzības dienestā, ja ir bojāts ārējais ietvars.
- NENOVIETOT vai nemit priekšmetus uz virsmas un neievietot ierīcē nekādus svešķermeņus.
- NEPAKĻAUT šķidrums, lietus vai mitruma ietekmei vai nelietot to tuvumā. NELIETOT modemu negaisa laikā.
- NEAPKLĀT ierīces ventilācijas atveres, lai sistēma nepārkarstu.
- NELIETOT bojātus strāvas vadus, papildierīces vai citas ārējās ierīces.
- Ja adapteris ir bojāts, neveiciet tā remontu pats. Sazinieties ar kvalificētu speciālistu vai savu pārdevēju.
- Lai novērstu elektriskās strāvas trieciena risku, atvienojiet strāvas kabeli no strāvas kontaktlīgšanas pirms sistēmas pārvietošanas.

[Lithuanian] CE statement

Supaprastinta ES atitikties deklaracija

Šiame dokumente bendrovė „ASUSTek Computer Inc.“ pareiškia, kad šis prietaisas atitinka pagrindinius reikalavimus ir kitas susijusias Direktyvos 2014/53/EB nuostatas. Visą ES atitikties deklaracijos tekstą rasite https://www.asus.com/ca-en/Networking/RT-AX92U/HelpDesk_Declaration/.

Ekologinio projektavimo direktyvos 2009/125/EB atitikties deklaracija

Atliktas ekologinio projektavimo reikalavimų pagal (EB) Nr. 1275/2008 ir (ES) Nr. 801/2013 atitikimo patikrinimas. Kai prietaisas yra prijungtas prie tinklo ir veikia budėjimo režimu, jo įjungimo / išjungimo ir tinklo sąsaja veikia miego režimu ir negali tinkamai veikti. Norėdami pažadinti prietaisą, paspauskite „Wi-Fi“ įjungimo / išjungimo, šviesos diodo įjungimo / išjungimo, nustatymo iš naujo arba WPS mygtuką.

Ši įranga atitinka ES radiacijos poveikio ribas, nustatytas nekontroliuojamai aplinkai. Šį prietaisą reikia statyti ir naudoti ten, kur jis būtų bent 20 cm atstumu nuo jūsų kūno.

Visi operaciniai režimai:

2.4GHz: 802.11b, 802.11g, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac(VHT20), 802.11ac (VHT40), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40)

5GHz: 802.11a, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac (VHT20), 802.11ac(VHT40), 802.11ac (VHT80), 802.11ac(VHT160), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40), 802.11ax(HE80), 802.11ax(HE160)

Dažnis, režimas ir maksimali signalų siuntimo galia ES nurodyta toliau:

2412-2472MHz (802.11b): 18.22 dBm


5180-5240MHz (802.11ac VHT40 MCS0): 20.99 dBm

5260-5320MHz (802.11ac VHT20 MCS0): 20.99 dBm

5500-5700MHz (802.11a): 28.18 dBm

Šį įrenginį galima naudoti tik patalpoje, kai jis veikia 5150–5350 MHz dažnių diapazone.

Adapteris privalo būti įrengtas šalia įrenginio ir jis turi būti lengvai pasiekiamas.

	AT	BE	BG	CZ	DK	EE	FR
	DE	IS	IE	IT	EL	ES	CY
	LV	LI	LT	LU	HU	MT	NL
	NO	PL	PT	RO	SI	SK	TR
	FI	SE	CH	UK	HR		

Safety Notices

- Naudokitės šiuo gaminiu tik esant 0°C (32°F)–40 °C (104°F) aplinkos oro temperatūrai.
- Žr. techninių charakteristikų etiketę, esančią gaminio apačioje, ir įsitikinkite, ar maitinimo adapteris atitinka tas charakteristikas.
- NESTATYKITE ant nelygių ar nestabilių darbinų paviršių. Kreipkitės pagalbos, jei pažeidėte korpusą.
- NEDĖKITE ant viršaus, neužmeskite arba nekiškite į gaminį pašalinių daiktų.
- NENAUDOKITE drėgnoje vietoje, šalia skysčių, kur yra drėgna, neleiskite aplyti. NENAUDOKITE modemo per elektros audras.
- NEUŽDENKITE gaminio ventilacijos angų, kad sistema neperkaistų.
- NENAUDOKITE pažeistų maitinimo laidų, priedų ar kitų periferinių įrenginių.
- Jei adapteris sugestų, nebandykite jo remontuoti patys. Kreipkitės į kvalifikuotą meistrą arba pardavėją.
- Norėdami išvengti elektros smūgio pavojaus, prieš perkeldami sistemą į kitą vietą, atjunkite maitinimo kabelį nuo elektros lizdo.

[Polish] CE statement

Uproszczona deklaracja zgodności UE

Firma ASUSTek Computer Inc. niniejszym oświadcza, że urządzenie to jest zgodne z zasadniczymi wymogami i innymi właściwymi postanowieniami dyrektywy 2014/53/UE. Pełny tekst deklaracji zgodności UE jest dostępny pod adresem https://www.asus.com/ca-en/Networking/RT-AX92U/HelpDesk_Declaration/.

Deklaracja zgodności dotycząca dyrektywy w sprawie ekoprojektu 2009/125/WE

Przeprowadzono testy pod kątem wymogów dotyczących ekoprojektu zgodnie z rozporządzeniem (WE) Nr 1275/2008 i (UE) Nr 801/2013. Gdy urządzenie jest w sieciowym trybie czuwania, jego porty We/Wy oraz interfejs sieciowy również znajdują się w trybie uśpienia i mogą nie działać prawidłowo. W celu wznowienia pracy urządzenia należy nacisnąć przycisk włączania/wyłączania sieci Wi-Fi, przycisk włączania/wyłączania wskaźnika LED, przycisk resetowania lub WPS.

To urządzenie jest zgodne z limitami UE dotyczącymi ekspozycji na promieniowanie ustanowionymi dla niekontrolowanego środowiska. Urządzenie to powinno być zainstalowane i używane przy zachowaniu minimalnej odległości 20 cm między radiatorem, a ciałem.

Wszystkie tryby działania:

2.4GHz: 802.11b, 802.11g, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac(VHT20), 802.11ac (VHT40), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40)

5GHz: 802.11a, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac (VHT20), 802.11ac(VHT40), 802.11ac (VHT80), 802.11ac(VHT160), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40), 802.11ax(HE80), 802.11ax(HE160)

Poniżej wskazano częstotliwość, tryb i maksymalną moc nadawania w UE:

2412-2472MHz (802.11b): 18.22 dBm


5180-5240MHz (802.11ac VHT40 MCS0): 20.99 dBm

5260-5320MHz (802.11ac VHT20 MCS0): 20.99 dBm

5500-5700MHz (802.11a): 28.18 dBm

Działanie tego urządzenia w zakresie częstotliwości od 5150 do 5350 MHz jest ograniczone wyłącznie do użytku wewnątrz pomieszczeń.

Ten adapter należy zainstalować w pobliżu urządzenia i powinien on być łatwo dostępny.

	AT	BE	BG	CZ	DK	EE	FR
	DE	IS	IE	IT	EL	ES	CY
	LV	LI	LT	LU	HU	MT	NL
	NO	PL	PT	RO	SI	SK	TR
	FI	SE	CH	UK	HR		

Safety Notices

- Ten produkt należy używać w miejscach o temperaturze otoczenia w zakresie 0°C (32°F) do 40°C (104°F).
- Należy sprawdzić tabliczkę znamionową na spodzie produktu i upewnić się, że zasilacz jest zgodny z podanymi wartościami.
- NIE NALEŻY umieszczać urządzenia na nierównych lub niestabilnych powierzchniach roboczych. Po uszkodzeniu obudowy należy przekazać komputer do serwisu.
- NIE NALEŻY umieszczać, upuszczać lub wpychać żadnych obcych obiektów na produkt.
- NIE NALEŻY wystawiać na działanie lub używać komputera w pobliżu płynów, na deszczu lub wilgoci. NIE NALEŻY używać modemu podczas burz z wyładowaniami elektrycznymi.
- Aby zapobiec przegrzaniu systemu NIE NALEŻY zakrywać szczelin produktu.
- NIE NALEŻY przykrywać szczelin wentylacyjnych komputera desktop PC, aby zapobiec przegrzaniu systemu.
- Jeśli uszkodzony został zasilacz nie należy próbować naprawiać go samemu. Należy skontaktować się z wykwalifikowanym technikiem serwisu lub ze sprzedawcą.
- To prevent electrical shock hazard, disconnect the power cable from the electrical outlet before relocating the system.

[Romanian] CE statement

Declarație de conformitate UE simplificată

ASUSTek Computer Inc. declară că acest dispozitiv este în conformitate cu cerințele esențiale și cu alte prevederi relevante ale Directivei 2014/53/UE. Declarația de conformitate UE completă este disponibilă la adresa: https://www.asus.com/ca-en/Networking/RT-AX92U/HelpDesk_Declaration/.

Declarația de conformitate pentru Directiva privind proiectarea ecologică 2009/125/CE

Testarea pentru cerințele de proiectare ecologică în conformitate cu (CE) nr. 1275/2008 și (UE) nr. 801/2013 a fost efectuată. Când dispozitivul se află în modul de standby în rețea, I/E și interfața de rețea se află în modul de repaus și pot să nu funcționeze corect. Pentru a reactiva dispozitivul, apăsați butonul de pornire/oprire Wi-Fi, pornire/oprire LED, resetare sau butonul WPS.

Acest dispozitiv se încadrează în limitele de expunere la radiații UE stabilite pentru un mediu necontrolat. Acest echipament trebuie instalat și operat cu distanța minimă de 20 cm între radiator și corpul dvs.

Toate modulele de funcționare:

2.4GHz: 802.11b, 802.11g, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac (VHT20), 802.11ac (VHT40), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40)

5GHz: 802.11a, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac (VHT20), 802.11ac(VHT40), 802.11ac (VHT80), 802.11ac(VHT160), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40), 802.11ax(HE80), 802.11ax(HE160)

Frecvența, modul și puterea maximă transmisă în UE sunt enumerate mai jos:

2412-2472MHz (802.11b): 18.22 dBm


5180-5240MHz (802.11ac VHT40 MCS0): 20.99 dBm

5260-5320MHz (802.11ac VHT20 MCS0): 20.99 dBm

5500-5700MHz (802.11a): 28.18 dBm

Dispozitivul este restricționat doar la utilizarea în interior în cazul operării în intervalul de frecvență cuprins între 5.150 și 5.350 MHz.

Adaptorul trebuie montat în apropierea echipamentului și trebuie să poată fi accesat ușor.

	AT	BE	BG	CZ	DK	EE	FR
	DE	IS	IE	IT	EL	ES	CY
	LV	LI	LT	LU	HU	MT	NL
	NO	PL	PT	RO	SI	SK	TR
	FI	SE	CH	UK	HR		

Safety Notices

- Utilizați PC-ul desktop în medii cu temperatura ambiantă cuprinsă între 0 °C (32 °F) și 40 °C (104 °F).
- Consultați eticheta de pe partea de jos a produsului pentru a vă asigura că adaptorul dvs. este conform.
- NU așezați produsul pe suprafețe de lucru neregulate sau instabile. În cazul în care carcasa s-a deteriorat, solicitați operații de service.
- NU plasați și nu scăpați obiecte pe partea de sus a produsului și nu introduceți obiecte externe în produs.
- NU expuneți PC-ul desktop la lichide, la ploaie sau la umezeală. NU utilizați PC-ul desktop în timpul furtunilor cu descărcări electrice.
- NU acoperiți orificiile de ventilare de pe produs. În caz contrar, este posibil ca sistemul să se supraîncălzească.
- NU utilizați cabluri de alimentare, accesorii sau echipamente periferice deteriorate.
- Dacă sursa de alimentare se defectează, nu încercați să o reparați singur. Contactați un tehnician de service calificat sau distribuitorul local.
- Pentru a preveni pericolul de electrocutare, deconectați cablul de alimentare de la priza electrică înainte de reamplasarea sistemului.

[Serbian] CE statement

Pojednostavljena EU deklaracija o saglasnosti

ASUSTek Computer Inc. ovim potvrđuje da je ovaj uređaj u saglasnosti sa ključnim zahtevima i drugim relevantnim odredbama Direktive 2014/53/EU. Pun tekst EU deklaracije o saglasnosti je dostupan na adresi https://www.asus.com/ca-en/Networking/RT-AX92U/HelpDesk_Declaration/.

Deklaracija o saglasnosti za Ekodizajn direktivu 2009/125/EC

Testiranje za eko-dizajn zahteve u skladu sa (EC) Br 1275/2008 i (EU) Br 801/2013 je obavljeno. Kada je ovaj uređaj u režimu za stanje pripravnosti mreže, njegov I/O i mrežni interfejs su u režimu za spavanje i možda neće raditi ispravno. Da probudite uređaj, pritisnite Wi-Fi da uključite/isključite, uključite/isključite LED, resetujte ili WPS pritisnite taster.

Ova oprema u saglasnosti je sa EU ograničenjima za izloženost radijaciji, određenih za nekontrolisanu sredinu. Ova oprema treba da bude instalirana i da se njome upravlja sa minimalne udaljenosti od 20 cm između radijatora i vašeg tela.

Svi radni režimi:

2.4GHz: 802.11b, 802.11g, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac(VHT20), 802.11ac (VHT40), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40)

5GHz: 802.11a, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac (VHT20), 802.11ac(VHT40), 802.11ac (VHT80), 802.11ac(VHT160), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40), 802.11ax(HE80), 802.11ax(HE160)

Frekvencija, režim i maksimalna snaga prenošenja u EU su navedeni ispod:

2412-2472MHz (802.11b): 18.22 dBm


5180-5240MHz (802.11ac VHT40 MCS0): 20.99 dBm

5260-5320MHz (802.11ac VHT20 MCS0): 20.99 dBm

5500-5700MHz (802.11a): 28.18 dBm

Uređaj je ograničen za korišćenje unutra samo kada radi u frekventnom opsegu od 5150 to 5350 MHz.

Adapter treba da bude instaliran blizu opreme i lako dostupan.

	AT	BE	BG	CZ	DK	EE	FR
	DE	IS	IE	IT	EL	ES	CY
	LV	LI	LT	LU	HU	MT	NL
	NO	PL	PT	RO	SI	SK	TR
	FI	SE	CH	UK	HR		

Safety Notices

- Koristite ovaj proizvod u sredinama sa ambijentalnom temperaturom između 0°C (32°F) and 40°C (104°F).
- Pogledajte etiketu sa oznakom na dnu svog proizvoda i proverite da se vaš adapter za napajanje slaže sa ovom oznakom.
- NE stavljajte na neravnu ili nestabilnu radnu površinu. Potražite servisiranje ukoliko je kućište oštećeno.
- NE postavljajte i ne ispuštajte predmete na vrhu i ne gurajte strane predmete u proizvod.
- NE izlažite tečnostima i ne koristite u blizini tečnosti, kiše ili vlage. NE koristite modem tokom oluja sa grmljavinom.
- NE pokrivajte otvore na proizvodu da biste sprečili da se sistem pregreje.
- NE koristite oštećene kablove za struju, dodatke ili druge periferne uređaje.
- Ukoliko se adapter polomi, ne pokušavajte da ga sami popravite. Pozovite kvalifikovanog tehničara za popravku ili svog prodavca.
- Da sprečite rizik od električnog šoka, isključite kabl za struju iz električne utičnice pre premeštanja sistema.

[Slovanian] CE statement

Poenostavljena izjava o skladnosti EU

ASUSTek Computer Inc. izjavlja, da je ta naprava skladna s temeljnimi zahtevami in drugimi relevantnimi določili Direktive 2014/53/EU. Celotno besedilo izjave EU o skladnosti je na voljo na spletnem mestu https://www.asus.com/ca-en/Networking/RT-AX92U/HelpDesk_Declaration/.

Izjava o skladnosti za Direktivo o okoljsko primerni zasnovi 2009/125/ES

Testiranje glede zahtev za okoljsko primerno zasnovi v skladu z (ES) št. 1275/2008 in (EU) št. 801/2013 je bilo izvedeno. Če je naprava v omrežnem načinu pripravljenosti, sta vhodno-izhodni in omrežni vmesnik na načinu spanja in morda ne bosta delovala pravilno. Če želite napravo prebuditi, pritisnite gumb za vklop/izklop Wi-Fi, vklop/izklop LED, ponastavitev ali WPS.

Oprema je v skladu z omejitvami EU o izpostavljenosti sevanju za nenadzorovano okolje. Opremo namestite in z njo upravljajte na najmanjši oddaljenosti 20 cm med radiatorjem in telesom.

Vsi načini delovanja:

2.4GHz: 802.11b, 802.11g, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac(VHT20), 802.11ac (VHT40), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40)

5GHz: 802.11a, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac (VHT20), 802.11ac(VHT40), 802.11ac (VHT80), 802.11ac(VHT160), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40), 802.11ax(HE80), 802.11ax(HE160)

Frekvenca, način in maksimalna oddajna moč v EU so navedene v nadaljevanju:

2412-2472MHz (802.11b): 18.22 dBm


5180-5240MHz (802.11ac VHT40 MCS0): 20.99 dBm

5260-5320MHz (802.11ac VHT20 MCS0): 20.99 dBm

5500-5700MHz (802.11a): 28.18 dBm

Naprava se v notranjih prostorih lahko uporablja samo, če deluje v frekvenčnem območju od 5150 MHz do 5350 MHz.

Napajalnik morate namestiti blizu opreme, kjer je preprosto dostopen.

	AT	BE	BG	CZ	DK	EE	FR
	DE	IS	IE	IT	EL	ES	CY
	LV	LI	LT	LU	HU	MT	NL
	NO	PL	PT	RO	SI	SK	TR
	FI	SE	CH	UK	HR		

Safety Notices

- Izdelek uporabljajte v okoljih s temperaturo med 0 °C in 40 °C.
- Preberite oznake na nalepki na dnu vašega izdelka in se prepričajte, da je napajalnik skladen z zahtevami, navedenimi na nalepki.
- Naprave NE postavljajte na neravne ali nestabilne delovne površine. V primeru poškodbe ohišja poiščite pomoč servisa.
- Na napravo NE SMETE postavljati ali nanjo spuščati predmetov oz. vanjo potiskati kakršnega koli tujka.
- Naprave NE izpostavljajte oz. uporabljajte v bližini tekočin, dežja ali vlage. Modema NE SMETE uporabljati med nevihtami.
- Prezračevalnih rež na izdelku NE SMETE pokriti zato, da se sistem ne pregreje.
- NE uporabljajte poškodovanih napajalnih kablov, dodatkov ali drugih zunanjih naprav.
- Če je napajalnik poškodovan, ga ne poskušajte popraviti sami. Stopite v stik z usposobljenim servisierjem ali prodajalcem.
- Če želite preprečiti nevarnost električnega sunka, pred prestavljanjem sistema odklopite napajalni kabel iz električne vtičnice.

[Slovakian] CE statement

Zjednodušené vyhlásenie o zhode ES

Spoločnosť ASUSTek Computer Inc. týmto vyhlasuje, že toto zariadenie je v zhode s hlavnými požiadavkami a ostatnými príslušnými ustanoveniami smernice 2014/53/EÚ. Celý text vyhlásenia o zhode ES nájdete na adrese https://www.asus.com/ca-en/Networking/RT-AX92U/HelpDesk_Declaration/.

Vyhlásenie o zhode podľa smernice o ekodizajne č. 2009/125/ES

Bolo vykonané testovanie na splnenie požiadaviek na ekodizajn podľa smernice (ES) č. 1275/2008 a (EÚ) č. 801/2013. Ak je zariadenie v pohotovostnom režime v rámci siete, jeho vstupné/výstupné a sieťové rozhranie sú v režime spánku a nemusia správne fungovať. Ak chcete zariadenie zobudiť, stlačte tlačidlo Zapnúť/Vypnúť Wi-Fi / Zapnúť/Vypnúť LED / Resetovanie alebo WPS.

Toto zariadenie vyhovuje európskym (EÚ) limitným hodnotám pre vystavenie žiareniu stanoveným pre nekontrolované prostredie. Toto zariadenie sa má inštalovať a prevádzkovať minimálne v 20 cm vzdialenosti medzi žiarivom a telom.

Všetky prevádzkové režimy:

2.4GHz: 802.11b, 802.11g, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac(VHT20), 802.11ac (VHT40), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40)

5GHz: 802.11a, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac (VHT20), 802.11ac(VHT40), 802.11ac (VHT80), 802.11ac(VHT160), 802.11ax(HE20), 802.11ax(HE40), 802.11ax(HE80), 802.11ax(HE160)

Frekvencia, režim a maximálny prenosový výkon v EÚ sú uvedené nižšie:

2412-2472MHz (802.11b): 18.22 dBm


5180-5240MHz (802.11ac VHT40 MCS0): 20.99 dBm

5260-5320MHz (802.11ac VHT20 MCS0): 20.99 dBm

5500-5700MHz (802.11a): 28.18 dBm

Používanie tohto zariadenia je obmedzené na používanie len v rámci frekvenčného rozsahu 5150 až 5350 MHz.

Vedľa zariadenia musí byť nainštalovaný adaptér, ktorý musí byť ľahko prístupný.

	AT	BE	BG	CZ	DK	EE	FR
	DE	IS	IE	IT	EL	ES	CY
	LV	LI	LT	LU	HU	MT	NL
	NO	PL	PT	RO	SI	SK	TR
	FI	SE	CH	UK	HR		

Safety Notices

- Tento výrobok používajte v prostrediach s okolitou teplotou od 0°C (32°F) do 40°C (104°F).
- Pozrite si typový štítok na spodnej strane zariadenia a uistite sa, že napájací adaptér vyhovuje tomuto menovitému výkonu.
- NEUMIESTŇUJTE na nerovné a nestabilné pracovné povrchy. V prípade poškodenia skrinky vyhľadajte pomoc servisného strediska.
- Na hornú stranu zariadenia NEUMIESTŇUJTE ani NENECHÁVAJTE žiadne predmety a nevkladajte doň žiadne cudzie predmety.
- NEVYSTAVUJTE ani nepoužívajte v blízkosti kvapalín, v daždi alebo vlhkom prostredí. NEPOUŽÍVAJTE modem počas búrky s výskytom bleskov.
- Vetracie otvory na zariadení NEZAKRÝVAJTE, aby sa neprehrievalo.
- NEPOUŽÍVAJTE káble, príslušenstvo alebo periférne zariadenia, ktoré sú poškodené.
- Keď je zdroj napájania poškodený, nepokúšajte sa ho sami opravovať. Obráťte sa na kompetentného servisného technika alebo svojho predajcu.
- Pred premiestňovaním zariadenia odpojte sieťový kábel z elektrickej zásuvky, aby sa zabránilo riziku úrazu elektrickým prúdom.

[Turkish] CE statement

Basitleştirilmiş AB Uygunluk Bildirimi

ASUSTek Computer Inc. bu aygıtın temel gereksinimlerle ve 2014/53/EU Yönergesinin diğer ilgili koşullarıyla uyumlu olduğunu bildirir. AB uygunluk bildirimimin tam metni https://www.asus.com/ca-en/Networking/RT-AX92U/HelpDesk_Declaration/ adresinde bulunabilir.

2009/125/EC Çevreye Duyarlı Tasarım yönergesi için Uygunluk Bildirimi

(EC) No 1275/2008 ve (EU) No 801/2013 uyarınca çevreye duyarlı tasarım gereksinimlerine yönelik test işlemleri gerçekleştirilmiştir. Aygıt Ağa Bağlı Bekleme Modundayken, G/Ç ve ağ arabirimi uyku modundadır ve uygun biçimde çalışmayabilir. Aygıtı uyku durumundan çıkarmak için Wi-Fi açık/kapalı, LED açık/kapalı, sıfırla veya WPS düğmesine basın.

Bu donanım, kontrolsüz bir ortam için belirlenen AB radyasyona maruz kalma sınırlarıyla uyumludur. Bu donanım, sinyal vericisi ve vücudunuz arasında en az 20 cm mesafe olacak şekilde yerleştirilmeli ve çalıştırılmalıdır.

Tüm işletim modları:

2.4GHz: 802.11b, 802.11g, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac (VHT20), 802.11ac (VHT40), 802.11ax (HE20), 802.11ax (HE40)

5GHz: 802.11a, 802.11n (HT20), 802.11n (HT40), 802.11ac (VHT20), 802.11ac (VHT40), 802.11ac (VHT80), 802.11ac (VHT160), 802.11ax (HE20), 802.11ax (HE40), 802.11ax (HE80), 802.11ax (HE160)

AB içinde frekans, mod ve iletilen en fazla güç aşağıda listelenmektedir:

2412-2472MHz (802.11b): 18.22 dBm


5180-5240MHz (802.11ac VHT40 MCS0): 20.99 dBm

5260-5320MHz (802.11ac VHT20 MCS0): 20.99 dBm

5500-5700MHz (802.11a): 28.18 dBm

5150 - 5350 MHz frekans aralığında çalıştırılırken aygıtın kullanımı yalnızca iç mekânla sınırlıdır.

Adaptör, donanımın yakınına kurulmalı ve kolayca erişilebilir olmalıdır.

	AT	BE	BG	CZ	DK	EE	FR
	DE	IS	IE	IT	EL	ES	CY
	LV	LI	LT	LU	HU	MT	NL
	NO	PL	PT	RO	SI	SK	TR
	FI	SE	CH	UK	HR		

Safety Notices

- Bu ürünü ortam sıcaklığı 0°C (32°F) ve 35°C (95°F) arasındaki sıcaklıklarda kullanın.
- Ürününüzün altındaki derecelendirme etiketine başvurun ve güç adaptörünüzün bununla uyumlu olduğunu emin olun.
- Düzgün veya sabit olmayan çalışma yüzeylerine YERLEŞTİRMEYİN. Kasa hasar görmüşse servise başvurun.
- Ürünün üzerine nesnelere koymayın veya düşürmeyin ve içine yabancı nesnelere itmeyin.
- Sıvılara, yağmura ya da neme maruz BIRAKMAYIN veya bunların yanında KULLANMAYIN. Şimşekli fırtınalarda modemi KULLANMAYIN.
- Sistemin aşırı ısınmasını önlemek için üründeki havalandırma deliklerinin üzerini kapatmayın.
- Sistemin aşırı ısınmasını önlemek için masaüstü PC'nin üzerindeki hava deliklerini KAPATMAYIN.
- Güç kaynağı bozulmuşsa, tek başınıza onarmaya çalışmayın. Yetkili servis teknisyeniyle veya satıcınızla bağlantı kurun.
- Elektrik çarpması riskini önlemek için, sistemin yerini değiştirmeden önce güç kablosunun elektrik prizi ile olan bağlantısını kesin.

屋外での使用について

本製品は、5GHz 帯域での通信に対応しています。電波法の定めにより5.2GHz、5.3GHz 帯域の電波は屋外で使用が禁じられています。

法律および規制遵守

本製品は電波法及びこれに基づく命令の定めるところに従い使用してください。日本国外では、その国の法律または規制により、本製品を使用ができないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果、罰せられることがあります。当社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

ASUSコンタクトインフォメーション

ASUSTeK COMPUTER INC. (アジア太平洋)

住所 15 Li-Te Road, Peitou, Taipei, Taiwan 11259

Web サイト <http://www.asus.com/tw/>

テクニカルサポート

電話 +886228943447

サポートファックス +886228907698

オンラインサポート <https://www.asus.com/support/>

ASUSコールセンター (日本)

電話 0800-123-2787 (通話料無料)

受付時間 年中無休/ 9:00～19:00
(年未年始は受付時間が変更となります。詳細は弊社Webサイトでご確認ください)

Web サイト <https://www.asus.com/jp/support>

※ 携帯電話、PHS、公衆電話からは0570-783-886 (通話料はお客様負担)